

その他事業一覧

部名称	課名称	事業名称	令和8年度 要求額 (千円)	令和8年度 最終査定額 (千円)	頁
子ども青少年育成部	子ども企画課	さかいチャイルドサポーター育成事業	6,228		1
子ども青少年育成部	子ども企画課	子育て支援情報発信事業	634		3
子ども青少年育成部	子ども企画課	さかいこども食堂ネットワーク構築事業	37,529		5
子ども青少年育成部	子ども育成課	青少年対策事業	13,450		7
子ども青少年育成部	子ども育成課	こどもの歯科口腔保健事業	2,951		9
子ども青少年育成部	子ども育成課	乳幼児健康診査事業	54,600		11
子ども青少年育成部	子ども育成課	妊産婦・乳児一般健康診査事業	747,321		13
子ども青少年育成部	子ども育成課	妊産婦・乳幼児等の保健指導事業	70,027		15
子ども青少年育成部	子ども育成課	ファミリー・サポート・センター事業	22,956		17
子ども青少年育成部	子ども育成課	病児保育事業	92,750		19
子ども青少年育成部	子ども育成課	乳児家庭全戸訪問事業	8,924		21
子ども青少年育成部	子ども育成課	地域子育て支援拠点事業	207,533		23
子ども青少年育成部	子ども育成課	青少年指導員地域活動事業	7,288		25
子ども青少年育成部	子ども育成課	二十歳の集い開催事業	18,985		27
子ども青少年育成部	子ども育成課	青少年健全育成事業	159,526		29
子ども青少年育成部	子ども育成課	さかいっこひろば管理運営事業	44,872		31
子ども青少年育成部	子ども育成課	堺市妊婦のための支援給付事業	581,624		33
子ども青少年育成部	子ども育成課	多胎児家庭外出支援事業	6,055		35
子ども青少年育成部	子ども育成課	産後ケア事業	58,945		37
子ども青少年育成部	子ども家庭課	子ども・若者育成支援推進事業	38,724		39

その他事業一覧

部名称	課名称	事業名称	令和8年度 要求額 (千円)	令和8年度 最終査定額 (千円)	頁
子ども青少年育成部	子ども家庭課	女性相談事業	71,523		41
子ども青少年育成部	子ども家庭課	子育て短期支援事業	5,341		43
子ども青少年育成部	子ども家庭課	母子家庭等就業・自立支援センター事業	24,634		45
子ども青少年育成部	子ども家庭課	ひとり親家庭等日常生活支援事業	2,702		47
子ども青少年育成部	子ども家庭課	在宅乳幼児親子教室開催事業	1,994		49
子ども青少年育成部	子ども家庭課	子ども虐待防止事業	34,128		51
子ども青少年育成部	子ども家庭課	家庭児童相談事業	137,712		53
子ども青少年育成部	子ども家庭課	ひとり親家庭高等職業訓練促進資金貸付事業	25,736		55
子ども青少年育成部	子ども家庭課	堺市ひとり親世帯家計相談事業	979		57
子ども青少年育成部	子どもの未来応援室	不登校のこどもの学びとつながりサポート事業	13,597		59
子ども青少年育成部	子どもの未来応援室	こども家庭センター運営支援事業(子どもの未来応援室)	10,757		61
子ども青少年育成部	子どもの未来応援室	ひとり親家庭等自立支援事業	19,198		63
子ども青少年育成部	いじめ不登校対策支援室	いじめ不登校対策支援事業	7,240		65
子育て支援部	幼保政策課	実費徴収に係る補足給付を行う事業	11,192		67
子育て支援部	幼保政策課	民間社会福祉施設整備資金借入金利息補助事業	364		69
子育て支援部	幼保政策課	認定こども園等整備事業	45,000		71
子育て支援部	幼保政策課	延長保育促進事業	154,554		73
子育て支援部	幼保政策課	一時預かり事業	373,525		75
子育て支援部	幼保政策課	保育教諭等人材確保事業	1,200		77
子育て支援部	幼保政策課	保育士宿舎借り上げ支援事業	117,047		79

その他事業一覧

部名称	課名称	事業名称	令和8年度 要求額 (千円)	令和8年度 最終査定額 (千円)	頁
子育て支援部	幼保政策課	送迎保育ステーション事業	13,000		81
子育て支援部	幼保政策課	地域型保育事業運営補助事業	86,402		83
子育て支援部	幼保運営課	市立認定こども園移管事業	2,772		85
子育て支援部	幼保運営課	保育士等就職促進事業	300		87
子育て支援部	幼保運営課	さかいプレ保育士事業	938		89
子育て支援部	幼保支援課	小規模保育事業等巡回支援事業	3,848		91
子ども相談所	育成相談課	子ども相談所相談支援事業	27,281		93

令和8年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計					要求区分	その他
	事務事業名		担当部署名			
事務事業名	さかいチャイルドソーター育成事業				事業番号	014-003
担当部署名	子ども青少年	局	子ども青少年育成	部	子ども企画	課

I. 基本情報

事業の位置付け								
1	堺市基本 計画 2030	施策 との 関連	有・無	戦略	3.将来に希望が持てる子育て・教育～Children's future～	施策 (1)妊娠から青年期まで切れのない子育て支援の充実 (2)多様で質の高い幼児教育・保育サービスの提供		
		寄与 する KPI	有・無	指標名		—		
		無	現状値		—	目標値 —		
	堺市SDGs 未来都市 計画	施策 との 関連	有・無	ゴール	ゴール(4)質の高い教育をみんなに	ターゲット 4.2		
		有	取組		安全安心で質の高い幼児教育・保育の提供、小学校教育との連携			
		寄与 する KPI	有・無	指標名		—		
		無	現状値		—	目標値 —		
2	関連計画	堺市こども計画						
3	事業開始年度	平成 27 年度		点検対象年度	令和 8 年度			
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	子育て支援員研修事業実施要綱						
事業の概要								
5	事業の実施主体	本庁						
6	事業の対象	育児経験や職業経験など多様な経験を有し、地域において子育て支援の仕事に関心を持ち、子育て支援分野の職務に従事することを希望する者及び現に従事する者。			対象数 -	単位 -		
7	事業の目的	子育て支援員研修の受講修了者を増やすことで、子育て支援の担い手を確保する。						
8	事業内容	子育て支援の仕事に関心を持ち、子育て支援分野の事業に従事する方及び従事を希望する方に、子育て支援分野に従事する人材の確保等を目的として国が定めるカリキュラムに沿った研修等を実施し、事業内容に応じた必要な知識や技能を習得していただく。 研修受講修了者に対しては、修了証書を交付する。 【研修コース】 ①地域型（小規模・家庭的・事業所内）保育事業 年1回 ②一時預かり事業 年1回 ③子育て援助活動支援事業 年2回 ④地域子育て支援拠点事業 年1回 ⑤子育てアドバイザー 年1回						
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載							
9	主な支出先	株式会社ボーリングプロフェッショナル						
10	公民連携・協働事業							

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定						
11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位	実績	実績見込み	目標	目標 点検対象年度
			令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和8年度
	さかいチャイルドソーター研修 修了証書交付人数	人	目標値 200	160	160	160
		実績値 160	160			
		達成率 80%	80%	100%		
	当該指標を選定した理由	子育て支援の担い手を増やすことで、子育て施策の充実を図るため。				
	目標値の設定根拠・算出方法	直近3年の目標値に対する達成率より算出				
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位	実績	実績見込み	目標	
			令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	研修事業に係る情報発信回数	回	目標値 10	10	10	
		実績値 8	8			
		達成率 80%	80%	80%		
	当該指標を選定した理由	担い手を増やすには、本研修を認知してもらう必要があるため。				
	目標値の設定根拠・算出方法	広報さかい、市HP、SNS等、各種媒体を活用した情報発信回数を目標値とする。				

令和8年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	さかいチャイルドセンター育成事業	事業番号	014-003
-------	------------------	------	---------

III. 令和8年度予算要求額

事業コスト

(単位：千円)

13	項 目	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		決算	決算	決算	予算	予算要求
	事業費 (a)	4,779	4,774	6,149	7,387	6,228
	国支出金	2,297	2,294	2,722	3,148	2,731
	府支出金					
	市債					
	内訳					
	その他 ()					
	受益者負担金(使用料、手数料等)					
	一般財源	2,482	2,480	3,427	4,239	3,497

事業費の内訳

(単位：千円)

14	事業費内訳	主な項目		年度	事業費	うち一般財源	主な項目		年度	事業費	うち一般財源
		委託料		R7	予算	7,387	4,239			R7	予算
				R8	予算	6,228	3,497			R8	予算
		R7	予算					R7	予算		
		R8	予算					R8	予算		
		R7	予算					R7	予算		
		R8	予算					R8	予算		
		R7	予算					R7	予算		
		R8	予算					R8	予算		
		R7	予算					R7	予算		
		R8	予算					R8	予算		

債務負担行為

(単位：千円)

15	期間	R ~ R	要求額	
----	----	-------	-----	--

IV. スケジュール

経過及び今後の展開

16	R7まで	平成27年度事業実施
	R8	事業継続
	R9以降	事業継続

V. 要求のポイント

17	要求のポイント	
		子育て施策の充実を図るため、継続して実施する。

令和8年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計					要求区分	その他
	事務事業名				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	子育て支援情報発信事業				事業番号	014-004
担当部署名	子ども青少年	局	子ども青少年育成	部	子ども企画	課

I. 基本情報

事業の位置付け							
1	堺市基本 計画 2030	施策 との 関連 寄与 する KPI	有・無	戦略	3.将来に希望が持てる子育て・教育～Children's future～	施策 (1) 妊娠から青年期まで切れのない子育て支援の充実 ①妊娠・出産期から乳幼児期までの子どもと家庭への支援	
			有	取組の方向性	—		
			有・無	指標名	—		
		無	現状値	—	目標値	—	
2	堺市SDGs 未来都市 計画	施策 との 関連 寄与 する KPI	有・無	ゴール	ゴール(3)すべての人に健康と福祉を	ターゲット 医療・福祉におけるICT活用の推進 3.8	
			有	取組	—		
			有・無	指標名	—		
		無	現状値	—	目標値	—	
3	事業開始年度	平成 28 年度		点検対象年度	令和 8 年度		
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)						
事業の概要							
5	事業の実施主体	本庁					
6	事業の対象	堺市内子育て世帯			対象数	単位	
7	事業の目的	子育てに便利な機能を備えたスマートフォンアプリを提供することで、安全で安心して出産や子育てができる環境を整備する。					
8	事業内容	スマートフォンアプリ「親子さかすくナビ」を活用し、健診結果や予防接種履歴等の記録に加え、利用者特性（出産予定期日や子どもの生年月日等）に応じたタイムリーな情報配信、保育施設の条件検索機能等のサービスを提供する。					
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載						
9	主な支出先	母子モ株式会社					
10	公民連携・協働事業						

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定								
11	アプリの新規インストール数（毎年3月 時点）	人	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位	実績	実績見込み	目標	目標 点検対象年度
					令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和8年度
			目標値	—	7,000	7,000	7,000	
	実績値	—	7,000					
達成率	—	100%						
	当該指標を選定した理由	市民が必要な支援やサービスが適切に届くように利用者を増やすため。						
	目標値の設定根拠・算出方法	堺市の出生数をもとに、積極的な周知等によるインストール数の増加を見込んで算出						
12	チラシ等配架施設数	回	活動指標(成果を上げるための手段)	単位	実績	実績見込み	目標	
					令和6年度	令和7年度	令和8年度	
			目標値	—	430	430		
	実績値	—	430					
達成率	—	100%						
	当該指標を選定した理由	アプリをダウンロードしてもらうには、市民の方々に認知していただく必要があるため。						
	目標値の設定根拠・算出方法	各区役所（市民課、子育て支援課、保健センター）及び子育て支援施設						

令和8年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	子育て支援情報発信事業	事業番号	014-004
-------	-------------	------	---------

III. 令和8年度予算要求額

事業コスト

(単位：千円)

13	項目	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		決算	決算	決算	予算	予算要求
	事業費 (a)	2,887	3,210	3,121	238	634
	国支出金					
	府支出金					
	市債					
	内訳					
	その他（受益者負担金(使用料、手数料等)）					
	一般財源	2,887	3,210	3,121	238	634

事業費の内訳

(単位：千円)

14	事業費内訳	主な項目	年度		事業費	うち一般財源	主な項目	年度		事業費	うち一般財源
			R7	予算				R7	予算		
		委託料	R8	予算	634	634		R8	予算		
			R7	予算				R7	予算		
			R8	予算				R8	予算		
			R7	予算				R7	予算		
			R8	予算				R8	予算		
			R7	予算				R7	予算		
			R8	予算				R8	予算		
			R7	予算				R7	予算		
			R8	予算				R8	予算		

債務負担行為

(単位：千円)

15	期間	R ~ R	要求額	
----	----	-------	-----	--

IV. スケジュール

経過及び今後の展開

16	R7まで	令和6年12月アプリのリニューアル、リリース令和6年度をもって、前アプリのサービス終了
	R8	事業継続
	R9以降	事業継続

V. 要求のポイント

17	要求のポイント	現行システムを正常に機能させ適切な環境を維持する。 ※令和7年度に政策企画部から予算要求していた「ORDEN ID連携 運用費用 396千円」についてはR8年度より子ども企画課において要求。
----	---------	--

令和8年度 事務事業予算要求シート（1）

						要求区分	その他
						事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	さかいこども食堂ネットワーク構築事業				事業番号	014-108	
担当部署名	子ども青少年	局	子ども青少年育成	部	子ども企画		課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本 計画 2030	施策 との 関連	有・無	戦略	3.将来に希望が持てる子育て・教育～Children's future～	施策	(5) 厳しい環境にあるこどもと家庭への支援の充実
		有	取組の方向性			①ひとり親家庭等への支援	
		寄与 する KPI	有・無	指標名		—	
		無	現状値		—	目標値	—
2	堺市SDGs 未来都市 計画	施策 との 関連	有・無	ゴール	ゴール(1)貧困をなくそう	ターゲット	1.3
		有	取組		子どもの居場所確保の推進		
		寄与 する KPI	有・無	指標名	ひとり親家庭の状況改善につながる支援事業の利用件数		
		有	現状値	444人（2024年度）	目標値	519人（2030年）	
3	事業開始年度		平成 29 年度	点検対象年度	令和 8 年度		
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)		堺市こども食堂開設支援補助金交付要綱				

事業の概要

8	事業の実施主体	本庁					
	事業の対象	こども食堂の実施団体、新規開設を検討している団体		対象数	単位		
	事業の目的	地域の身近な場所でこどもたちが安心して利用できる居場所や多様な体験ができる環境を構築するため、地域の多種多様な団体が運営することも食堂の開設と持続的な活動を支援する。		-	-		
	事業内容	本市内でこども食堂を実施している団体等をつなぐネットワークを形成し、以下の取組を実施する。また、こども食堂が未開設の小学校区において、新たに開設する団体に対して、開設に要する経費を補助する。 (1) ネットワークの形成 ① 参画団体間で情報共有や課題を共有するための各種会議（円卓会議、研修会等）等の開催・運営 ② ホームページ等により、参画団体の取組情報等の発信 ③ 区域・小エリア型ネットワークの活性化への支援 (2) 新規開設団体の開拓・立ち上げ支援 ① 地域団体等への開拓 ② こども食堂開設支援補助金の申請募集・受付等 ③ 立ち上げにかかるノウハウ提供、地域との調整等 (3) 活動の継続支援 ① 企業や団体等からの食材提供やボランティア等のマッチング（フードドライブ、各種助成金等） ② 従事者向け研修の実施や賠償責任保険への加入 ③ 活動ノウハウの提供、相談対応、物品等の配布等 (4) アウトリート支援 ① アウトリーチによる現状把握（訪問・聞き取り） ② 個別支援による対応（訪問・電話など）					
9	主な支出先	堺市社会福祉協議会、こども食堂新規開設団体					
10	公民連携・協働事業	こども食堂活動の継続支援として、企業等からの食材寄附等のマッチングを実施					

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位	実績	実績	実績見込み	目標	目標
				令和6年度	令和7年度	令和8年度	点検対象年度
			目標値	92	92	92	92
	さかいこども食堂ネットワークに参画したこども食堂がある小学校区数	校区	実績値	70	78		
			達成率	76%	85%		
	当該指標を選定した理由		堺市域全体で、こどもたちが地域とつながり、健やかに育つ環境を整備するため。				
	目標値の設定根拠・算出方法		堺市域全体を図る指標として、本市の小学校区数（92校区）を目標値として定めている。				
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位	実績	実績見込み	目標		
			令和6年度	令和7年度	令和8年度		
			目標値	—	—		
	こども食堂への訪問回数（アウトリーチ）	回	実績値	—	—		
			達成率	—	—		
	当該指標を選定した理由		様々な課題を抱えるこどもを支援へつなぐ仕組みの実効性を高めるために、こども食堂へのアウトリーチを強化する必要があるため				
	目標値の設定根拠・算出方法		こども食堂ネットワーク登録団体に対し、半年に1回のペースで訪問を実施（120団体×2回 = 240回）				

令和8年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	さかいこども食堂ネットワーク構築事業				事業番号	014-108				
III. 令和8年度予算要求額										
(単位：千円)										
事業コスト										
13 財 源 内 訳	項目	令和4年度		令和5年度		令和6年度				
		決算	決算	決算	予算	令和8年度				
	事業費 (a)	24,969	26,087	26,623	28,337	37,529				
	国支出金									
	府支出金	12,460	9,030	14,272	18,168	22,264				
	市債									
	その他 ()	5,000	5,000	5,000	6,000	5,000				
	受益者負担金(使用料、手数料等)									
一般財源	7,509	12,057	7,351	4,169	10,265					
事業費の内訳										
14 事 業 費 内 訳	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目		年度	事業費	うち 一般財源
		R7	予算	26,337	4,169			R7	予算	
	ネットワーク形成支援委託									
		R8	予算	35,529	10,265					
	こども食堂開設支援補助金									
		R7	予算	2,000	0					
		R8	予算	2,000	0					
		R7	予算							
		R8	予算							
債務負担行為										
15	期間	R ~ R		要求額						
IV. スケジュール										
経過及び今後の展開										
16	R7まで	平成29年度事業実施								
	R8	事業継続 アウトリート支援を強化								
	R9以降	事業継続								
V. 要求のポイント										
17	要求のポイント	こどもたちが安心して利用できる居場所や多様な体験ができる環境を構築するため、引き続きこども食堂の開設校数の拡大を図るとともに、「支援へつなぐ」仕組みの実効性を高めることを目的に、こども食堂へのアウトーチを強化し、課題を抱えるこどもへの伴走支援に関係機関と連携して取り組みたいと考えている。								

令和8年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計						要求区分	その他
	事務事業名					事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	青少年対策事業					事業番号	014-007
担当部署名	子ども青少年	局	子ども青少年育成	部	子ども育成		課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本 計画 2030	施策 との 関連	有・無	戦略	5.強くしなやかな都市基盤～Resilience～	施策	（5）犯罪のない安心して暮らせる地域社会の実現
		寄与 する KPI	有・無	取組名	②性犯罪・性暴力の根絶に向けたセーフシティさかいの推進	—	—
		無	現状値	—	目標値	—	—
	堺市SDGs 未来都市 計画	施策 との 関連	有・無	ゴール	ゴール(16)平和と公正をすべての人に	ターゲット	16.1
		有	取組	セーフシティさかいの推進			
		寄与 する KPI	有・無	指標名	—	—	—
	無	現状値	—	目標値	—	—	—
2	関連計画	堺市こども計画					
3	事業開始年度	平成 9 年度		点検対象年度		令和 11 年度	
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	大阪府青少年健全育成条例、堺元気っ子づくり推進事業補助金交付要綱					

事業の概要

5	事業の実施主体	本庁・各区役所・地域団体及び市民		
6	事業の対象	市内の青少年を中心とした全市民	対象数	単位
7	事業の目的	■こども110番事業 地域の中で不審者等が犯罪を犯しにくい環境をつくり、こどもも大人も安全安心に暮らせるまちづくりを推進 ■元気っ子づくり事業補助 学校、家庭、地域などが協働し、地域社会をあげて青少年の健全育成に向けた取り組みを推進し、総合的に教育力を活性化することにより、青少年に豊かな心と生きる力を育む。 ■青少年の性犯罪被害防止 啓発活動による青少年の性被害防止	804,163	人
8	事業内容	■こども110番事業 ・自治会を通して、こどもがよく通る道や通学路沿いにある住宅・商店を中心とした協力者にこども110番の小旗を設置。 ・市公用車をこども110番の車両に指定。 ■元気っ子づくり事業補助 ・各中学校区青少年健全育成組織に対し活動事業費を補助。 ・主に、夜間校区巡回・校区美化清掃活動・地域・世代間交流・子育て支援等の活動を行う。 ■青少年の性犯罪被害防止 ・地域ボランティアの協力や学校との連携のもと、講演会等の実施や地域イベント等で啓発活動を行う。		
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載			
9	主な支出先	堺元気っ子づくり推進事業補助金：各中学校区青少年健全育成組織		
10	公民連携・協働事業	こども110番事業について公民連携を進めている。		

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

11	定性的な成果目標						
	事件等の防止						
	当該目標を設定した理由	こども110番運動協力家庭等の存在が事件などの未然防止につながるため。					
	目標に対する実績						
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績	実績見込み	目標	
		令和6年度	令和7年度	令和8年度			
		目標値	9,300	9,300	9,300		
12	こども110番運動協力家庭等数	人	実績値	8,395	8,395		
		達成率	90%	90%			
	当該指標を選定した理由	こども110番運動協力家庭等数を増加させることによって、安全安心な環境の確保に努める。					
	目標値の設定根拠・算出方法	1小学校区あたり100件で算出(令和5年度に指標を再設定)					

令和8年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	青少年対策事業				事業番号	014-007																																																																																																																
III. 令和8年度予算要求額																																																																																																																						
(単位：千円)																																																																																																																						
事業コスト <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="3" style="width: 15%; vertical-align: bottom;">13 財 源 内 訳</th> <th rowspan="3" style="width: 25%; vertical-align: bottom;">項目</th> <th colspan="2">令和4年度</th> <th colspan="2">令和5年度</th> <th colspan="2">令和6年度</th> </tr> <tr> <th colspan="2">決算</th> <th colspan="2">決算</th> <th colspan="2">決算</th> </tr> <tr> <th colspan="2"></th> <th colspan="2"></th> <th colspan="2"></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">事業費 (a)</td> <td colspan="2">9,768</td> <td colspan="2">11,516</td> <td colspan="2">12,075</td> </tr> <tr> <td colspan="2">国支出金</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">府支出金</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">市債</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">その他（ ）</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">受益者負担金(使用料、手数料等)</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">一般財源</td> <td colspan="2">9,768</td> <td colspan="2">11,516</td> <td colspan="2">12,075</td> </tr> <tr> <td colspan="8" style="text-align: right;">13,450 13,450</td> </tr> </tbody> </table>								13 財 源 内 訳	項目	令和4年度		令和5年度		令和6年度		決算		決算		決算								事業費 (a)		9,768		11,516		12,075		国支出金								府支出金								市債								その他（ ）								受益者負担金(使用料、手数料等)								一般財源		9,768		11,516		12,075		13,450 13,450																																		
13 財 源 内 訳	項目	令和4年度		令和5年度		令和6年度																																																																																																																
		決算		決算		決算																																																																																																																
事業費 (a)		9,768		11,516		12,075																																																																																																																
国支出金																																																																																																																						
府支出金																																																																																																																						
市債																																																																																																																						
その他（ ）																																																																																																																						
受益者負担金(使用料、手数料等)																																																																																																																						
一般財源		9,768		11,516		12,075																																																																																																																
13,450 13,450																																																																																																																						
(単位：千円)																																																																																																																						
事業費の内訳 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="3" style="width: 15%; vertical-align: bottom;">14 事 業 費 内 訳</th> <th rowspan="3" style="width: 25%; vertical-align: bottom;">主な項目</th> <th colspan="2">年度</th> <th rowspan="3" style="width: 15%; text-align: center;">うち 一般財源</th> <th rowspan="3" style="width: 25%; vertical-align: bottom;">主な項目</th> <th colspan="2">年度</th> <th rowspan="3" style="width: 15%; text-align: center;">うち 一般財源</th> </tr> <tr> <th>R7</th> <th>予算</th> <th>250</th> <th>250</th> <th>R7</th> <th>予算</th> </tr> <tr> <th>R8</th> <th>予算</th> <th>250</th> <th>250</th> <th>R8</th> <th>予算</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">こども110番事業保険料</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">こども110番旗購入費</td> <td colspan="2">R7 予算</td> <td colspan="2">300</td> <td colspan="2">R7 予算</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2">R8 予算</td> <td colspan="2">300</td> <td colspan="2">R8 予算</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">堺元気っ子づくり推進事業補助金</td> <td colspan="2">R7 予算</td> <td colspan="2">12,900</td> <td colspan="2">R7 予算</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2">R8 予算</td> <td colspan="2">12,900</td> <td colspan="2">R8 予算</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2">R7 予算</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2">R7 予算</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2">R8 予算</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2">R8 予算</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2">R7 予算</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2">R7 予算</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2">R8 予算</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2">R8 予算</td> <td colspan="2"></td> </tr> </tbody> </table>								14 事 業 費 内 訳	主な項目	年度		うち 一般財源	主な項目	年度		うち 一般財源	R7	予算	250	250	R7	予算	R8	予算	250	250	R8	予算	こども110番事業保険料										こども110番旗購入費		R7 予算		300		R7 予算						R8 予算		300		R8 予算				堺元気っ子づくり推進事業補助金		R7 予算		12,900		R7 予算						R8 予算		12,900		R8 予算						R7 予算				R7 予算						R8 予算				R8 予算						R7 予算				R7 予算						R8 予算				R8 予算			
14 事 業 費 内 訳	主な項目	年度		うち 一般財源	主な項目	年度				うち 一般財源																																																																																																												
		R7	予算			250	250				R7			予算																																																																																																								
		R8	予算			250	250	R8	予算																																																																																																													
こども110番事業保険料																																																																																																																						
こども110番旗購入費		R7 予算		300		R7 予算																																																																																																																
		R8 予算		300		R8 予算																																																																																																																
堺元気っ子づくり推進事業補助金		R7 予算		12,900		R7 予算																																																																																																																
		R8 予算		12,900		R8 予算																																																																																																																
		R7 予算				R7 予算																																																																																																																
		R8 予算				R8 予算																																																																																																																
		R7 予算				R7 予算																																																																																																																
		R8 予算				R8 予算																																																																																																																
(単位：千円)																																																																																																																						
15	期間	R ~ R		要求額																																																																																																																		
IV. スケジュール																																																																																																																						
経過及び今後の展開																																																																																																																						
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%; vertical-align: top;">16</td> <td style="width: 25%; vertical-align: top;">R7まで</td> <td colspan="6">令和3年度に堺元気っ子づくり推進事業補助金の見直しを実施</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="vertical-align: top;">R8</td> <td colspan="6">継続実施</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="vertical-align: top;">R9以降</td> <td colspan="6">継続実施</td> </tr> </table>								16	R7まで	令和3年度に堺元気っ子づくり推進事業補助金の見直しを実施							R8	継続実施							R9以降	継続実施																																																																																												
16	R7まで	令和3年度に堺元気っ子づくり推進事業補助金の見直しを実施																																																																																																																				
	R8	継続実施																																																																																																																				
	R9以降	継続実施																																																																																																																				
V. 要求のポイント																																																																																																																						
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%; vertical-align: top;">17</td> <td style="width: 25%; vertical-align: top;">要求のポイント</td> <td colspan="6">地域でこどもを見守る環境の整備や、地域社会をあげて青少年の健全育成に向けた取り組みを推進するため、こども110番の小旗設置や、各中学校区での青少年健全育成活動等に必要な経費を要求する。</td> </tr> </table>								17	要求のポイント	地域でこどもを見守る環境の整備や、地域社会をあげて青少年の健全育成に向けた取り組みを推進するため、こども110番の小旗設置や、各中学校区での青少年健全育成活動等に必要な経費を要求する。																																																																																																												
17	要求のポイント	地域でこどもを見守る環境の整備や、地域社会をあげて青少年の健全育成に向けた取り組みを推進するため、こども110番の小旗設置や、各中学校区での青少年健全育成活動等に必要な経費を要求する。																																																																																																																				

令和8年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計						要求区分	その他
	事務事業名					事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	子どもの歯科口腔保健事業					事業番号	014-013
担当部署名	子ども青少年	局	子ども青少年育成	部	子ども育成	課	

I. 基本情報

事業の位置付け								
1	堺市基本 計画 2030	施策 との 関連 寄与 する KPI	有・無	戦略	3.将来に希望が持てる子育て・教育～Children's future～	施策	(1) 妊娠から青年期まで切れのない子育て支援の充実 ①妊娠・出産期から乳幼児期までの子どもと家庭への支援	
			有	取組の方向性	—			
			無	指標名	—			
2	堺市SDGs 未来都市 計画	施策 との 関連 寄与 する KPI	有・無	ゴール	ゴール(3)すべての人に健康と福祉を	ターゲット	3.2	
			有	取組	妊娠期からの保健指導と乳幼児健診の実施			
			無	指標名	—			
無	現状値	—		目標値	—			
2	関連計画	さかい健康プラン						
3	事業開始年度	平成 15 年度		点検対象年度	令和 12 年度			
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	母子保健法、健康増進法 歯科口腔保健の推進に関する法律 堺市歯科口腔保健推進条例						
事業の概要								
5	事業の実施主体	各保健センター、子ども育成課						
6	事業の対象	妊産婦、乳幼児				対象数	単位	
						約26,700	人	
7	事業の目的	妊娠期からの歯科口腔保健啓発および乳幼児期のむし歯罹患率の減少と健康な口腔の維持管理への意識づけを行い、全身の健康増進へつなげる。						
8	事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・妊産婦への歯科口腔保健情報の発信、歯科相談を実施し、歯科口腔保健意識の向上をはかるとともに、自身の口腔管理へつなげる。 ・乳幼児健康診査や子育てサークル等での歯科口腔保健情報の発信や歯科口腔保健指導を行う。 ・むし歯予防の一環として、1歳6か月児健康診査でう蝕活動性試験を用いた検査を活用し、むし歯罹患のリスクを保護者に伝え、むし歯予防啓発を行う。 ・1歳6か月児健康診査および子どもの歯相談室、2歳児の歯科相談（むし歯ハイリスク者フォロー）で、歯科検診や希望者に対してのフッ化物塗布、保健指導を行う。 ・3歳児健康診査受診者から、口腔状況が良好な親子を選出し、全大阪よい歯のコンクールで表彰を行う。 						
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載							
9	主な支出先							
10	公民連携・協働事業							

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定									
11	3歳児でむし歯3本以下の者の割合	%	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位	実績	実績見込み	目標		
					令和6年度	令和7年度	令和8年度	目標 点検対象年度	
					目標値	100	100	100	令和12年度
					実績値	98	98		
12	当該指標を選定した理由	%	目標値	達成率	98%	98%			
			実績値						
			達成率						
目標値の設定根拠・算出方法	国の目標値指標、さかい健康プラン目標値、堺市歯科保健事業年報（3歳児）								
活動指標(成果を上げるための手段)	単位	実績	実績見込み	目標					
12	当該指標を選定した理由	%	令和6年度	令和7年度	令和8年度				
			目標値	95	95	95			
			実績値	93	94				
			達成率	98%	99%				
目標値の設定根拠・算出方法	さかい健康プランでの取り組み内容（フッ化物塗布の活用）								

令和8年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	子どもの歯科口腔保健事業	事業番号	014-013
-------	--------------	------	---------

III. 令和8年度予算要求額

事業コスト

(単位：千円)

項 目	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	決算	決算	決算	予算	予算要求
事業費 (a)	214	214	2,482	2,962	2,951
国支出金					
府支出金					
市債					
内訳					
その他（ ）					
受益者負担金(使用料、手数料等)					
一般財源	214	214	2,482	2,962	2,951

事業費の内訳

(単位：千円)

主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源
	R7	予算	420	420		R7	予算	R8	予算
報酬	R8	予算	420	420					
報償費	R7	予算	372	372					
	R8	予算	360	360					
旅費	R7	予算	7	7					
	R8	予算	8	8					
需用費（消耗品費・印刷製本費）	R7	予算	2,073	2,073					
	R8	予算	2,073	2,073					
負担金、補助及び交付金	R7	予算	90	90					
	R8	予算	90	90					

債務負担行為

(単位：千円)

15	期間	R ~ R	要求額	
----	----	-------	-----	--

IV. スケジュール

経過及び今後の展開

16	R7まで	乳幼児のむし歯予防の取組として、保健指導やフッ化物塗布事業を1歳6か月～4歳未満の児を対象に、子どもの歯相談室や1歳6か月児健康診査時に実施。
	R8	事業名を「子どもの歯科口腔保健事業」から「子どもの歯科口腔保健事業」に変更。
	R9以降	継続実施

V. 要求のポイント

17	要求のポイント	3歳児でもし歯を持つ児の割合を減少させるにはフッ化物塗布が効果的である。希望者へフッ化物の塗布を行うことで今後もさらなるう蝕の軽減を図る。 妊産婦や乳幼児その保護者に歯科口腔保健を啓発することで家族を含めた取組となり、生涯を通じた健康増進につながる。それらのことから必要経費を要求する。

令和8年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計					要求区分	その他
	事務事業名 乳幼児健康診査事業				事務事業分類	A 一般事務事業
担当部署名	子ども青少年	局	子ども青少年育成	部	事業番号	014-014
					子ども育成	課

I. 基本情報

事業の位置付け								
1	堺市基本 計画 2030	施策 との 関連	有・無	戦略	3.将来に希望が持てる子育て・教育～Children's future～	施策 (1) 妊娠から青年期まで切れのない子育て支援の充実		
		寄与 する KPI	有	取組の方向性	①妊娠・出産期から乳幼児期までの子どもと家庭への支援	—		
		無	現状値	—	目標値	—		
	堺市SDGs 未来都市 計画	施策 との 関連	有・無	ゴール	ゴール(3)すべての人に健康と福祉を	ターゲット 3.2		
		寄与 する KPI	有	取組	妊娠期からの保健指導と乳幼児健診の実施	—		
2	関連計画	堺市こども計画						
3	事業開始年度	昭和 36 年度		点検対象年度	令和 12 年度			
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	母子保健法、堺市乳幼児健康診査の実施に関する要綱						
事業の概要								
5	事業の実施主体	各保健センター、子ども育成課						
6	事業の対象	本市の区域内に居住する乳幼児と保護者				対象数 単位 約21,600 人		
7	事業の目的	子どもの成長発達を確認し、育児情報の提供や保健指導、育児不安軽減のための相談を通して、保護者への育児支援を行う。また疾病や障害等を早期発見し、早期治療につなげる。						
8	事業内容	各乳幼児健康診査対象児と保護者に対し、自宅で記入した育児、発育、発達（4か月児、1歳6か月児、3歳児健康診査）、栄養、歯科（1歳6か月児、3歳児健康診査）、眼科（3歳児健康診査）、聴覚（3歳児健康診査）に関する質問票をもとに、保健指導や育児相談、身体計測や小児科医・歯科医（1歳6か月児、3歳児健康診査）の診察等を実施する。 また、必要な児に対し、経過観察・健診や療育相談、精密検査・紹介状の発行、保健師等による支援を行う。						
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載							
9	主な支出先	各医療機関						
10	公民連携・協働事業							

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定						
11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績	実績見込み	目標
				令和6年度	令和7年度	令和8年度
	乳幼児健康診査（4か月児・1歳6か月児・3歳児）の受診率平均値	%	目標値	100	100	100
			実績値	99	99	100
			達成率	99%	99%	100
12	当該指標を選定した理由	1歳6か月児、3歳児健診は母子保健法第12条に基づく法定健診であり、4か月健診もまた全員を対象とした健診であるため。				
	目標値の設定根拠・算出方法	全対象児の発育・発達のスクリーニングを確実に実施するため、受診率100%を目標とする。				
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績	実績見込み	目標
	面接や訪問等による、乳幼児健康診査未受診者の実態把握率	%	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
			目標値	100	100	100
			実績値	100	100	100
	当該指標を選定した理由	未受診者を含めた全対象児の現認を確実に行なうことが当事業の目的に含まれるため。				
	目標値の設定根拠・算出方法	未受診者を含めた全対象児の現認を確実に実施するため、把握率100%を目標とする。				

令和8年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	乳幼児健康診査事業	事業番号	014-014
-------	-----------	------	---------

III. 令和8年度予算要求額

事業コスト

(単位：千円)

項 目	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	決算	決算	決算	予算	予算要求
事業費 (a)	69,503	48,308	47,456	53,937	54,600
国支出金	3,021			202	249
府支出金	3,112				
市債					
内訳					
その他（広告収入、環境再生保全機構助成金）	1,199	1,152	860	1,250	2,159
受益者負担金(使用料、手数料等)					
一般財源	62,171	47,156	46,596	52,485	52,192

事業費の内訳

(単位：千円)

主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	
	R7	予算	45,220	45,220		R7	予算	3,181	3,181	
事業費内訳	医師報酬	R8	予算	45,220	45,220	委託料	R8	予算	3,210	3,210
		R7	予算	280	140		R7	予算	50	50
	報償費	R8	予算	324	162	使用料及び賃借料	R8	予算	50	25
		R7	予算	79	67		R7	予算	556	556
	旅費	R8	予算	79	67	備品購入費	R8	予算	554	554
		R7	予算	2,387	2,055		R7	予算	54	54
	需用費（印刷製本費・消耗品費）	R8	予算	2,883	2,584	負担金、補助及び交付金（研修会等参加負担金）	R8	予算	54	54
		R7	予算	2,130	1,162		R7	予算		
		R8	予算	2,226	316		R8	予算		
		R7	予算				R7	予算		
		R8	予算				R8	予算		
		R7	予算				R7	予算		
		R8	予算				R8	予算		
		R7	予算				R7	予算		
		R8	予算				R8	予算		

債務負担行為

(単位：千円)

15	期間	R ~ R	要求額	
----	----	-------	-----	--

IV. スケジュール

経過及び今後の展開

16	R7まで	令和4年度から3歳児健診において眼の屈折検査を開始
	R8	継続実施
	R9以降	継続実施

V. 要求のポイント

17	要求のポイント	子どもの成長発達を確認し、保護者への育児支援や、疾病や障害等の早期発見・早期治療につなげるため、各乳幼児健康診査の実施や、5歳児健康診査の実施に向けた準備等に必要な経費を要求する。

令和8年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計					要求区分	その他
	事務事業名				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	妊産婦・乳児一般健康診査事業				事業番号	014-015
担当部署名	子ども青少年	局	子ども青少年育成	部	子ども育成	課

I. 基本情報

事業の位置付け								
1	堺市基本 計画 2030	施策 との 関連	有・無	戦略	3.将来に希望が持てる子育て・教育～Children's future～	施策 (1) 妊娠から青年期まで切れのない子育て支援の充実 ①妊娠・出産期から乳幼児期までの子どもと家庭への支援		
		寄与 する KPI	有・無	指標名		—		
		無	現状値		—	目標値 —		
	堺市SDGs 未来都市 計画	施策 との 関連	有・無	ゴール	ゴール(3)すべての人に健康と福祉を	ターゲット 3.2		
		寄与 する KPI	有	取組	妊娠期からの保健指導と乳幼児健診の実施			
		無	指標名		—			
		無	現状値		—	目標値 —		
2	関連計画	堺市こども計画						
3	事業開始年度	昭和 48 年度		点検対象年度	令和 12 年度			
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	母子保健法、堺市妊婦健康診査の実施等に関する要綱、堺市産婦・乳児一般健康診査の実施等に関する要綱						
事業の概要								
5	事業の実施主体	各保健センター、子ども育成課						
6	事業の対象	本市の区域内に居住する妊産婦または乳児				対象数 約10,100 人		
7	事業の目的	母体と胎児、乳児の健康の保持及び増進を図ることを目的に、健康診査にかかる経済的負担を軽減し、安心して妊娠・出産、子育てができる環境を確立する。						
8	事業内容	本市の区域内に居住する妊産婦・乳児を対象に受診票を交付し、大阪府内の委託医療機関等において健康診査を実施する。里帰り出産等により大阪府外の医療機関等で受診した場合は、健康診査費用の助成を行う。						
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載							
9	主な支出先	一般社団法人大阪府医師会、一般社団法人大阪府助産師会、地方独立行政法人堺市立病院機構						
10	公民連携・協働事業							

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定						
11	成果指標(目的の達成状況を測定)		単位	実績 令和6年度	実績見込み 令和7年度	目標 令和8年度
	妊婦健康診査受診率		%	目標値 100	100	100
			実績値 97	97		
			達成率 97%	97%		
12	当該指標を選定した理由	当事業で妊婦健康診査が最も規模の大きい健康診査であるため。				
	目標値の設定根拠・算出方法	受診率100%を目標とする。(府外及び過年度報告分を含む)				
12	活動指標(成果を上げるための手段)		単位	実績 令和6年度	実績見込み 令和7年度	目標 令和8年度
	妊娠届出時の全数面接		%	目標値 100	100	100
			実績値 100	100		
			達成率 100%	100%		
	当該指標を選定した理由	妊娠届出時には、保健師により各妊婦の状況に応じた保健指導に加え健康診査の受診勧奨を行っているため。				
	目標値の設定根拠・算出方法	妊娠届出（母子健康手帳交付）時面接を対象者全員に実施する。				

令和8年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	妊産婦・乳児一般健康診査事業	事業番号	014-015
-------	----------------	------	---------

III. 令和8年度予算要求額

事業コスト

(単位：千円)

項 目	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	決算	決算	決算	予算	予算要求
事業費 (a)	706,732	683,504	670,620	767,919	747,321
国支出金	22,987	22,568	23,676	34,698	38,537
府支出金					
市債					
内訳					
その他（受益者負担金(使用料、手数料等)）					
一般財源	683,745	660,936	646,944	733,221	708,784

事業費の内訳

(単位：千円)

主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源
	R7	予算	575,508	574,971		R7	予算	15,769	15,644
妊婦健康診査	R8	予算	557,558	557,033	妊婦健康診査扶助費	R8	予算	14,807	14,682
	R7	予算	77,243	67,249		R7	予算	1,358	1,006
乳児一般健康診査	R8	予算	74,030	59,663	乳児一般健康診査扶助費	R8	予算	1,314	1,314
	R7	予算	45,000	22,500		R7	予算	2,380	1,190
産婦健康診査	R8	予算	44,620	22,310	産婦健康診査扶助費	R8	予算	2,420	1,210
	R7	予算	19,150	19,150		R7	予算	1,500	1,500
新生児聴覚検査	R8	予算	19,590	19,590	新生児聴覚検査扶助費	R8	予算	1,455	1,455
	R7	予算	5,277	5,277		R7	予算	24,734	24,734
健診結果等点検業務	R8	予算	6,244	6,244	その他	R8	予算	25,283	25,283

債務負担行為

(単位：千円)

15	期間	R ~ R	要求額	
----	----	-------	-----	--

IV. スケジュール

経過及び今後の展開

R7まで	《妊婦健診》昭和48年事業開始、公費負担1回 平成9年超音波検査追加 平成18年度1回→2回 平成20年度2回→5回 平成21年度5回→14回、大阪府外での健診費用助成開始 平成24年度国が示す標準的な検査項目をすべて公費負担 令和3年度多胎妊婦5回分追加 《乳児一般健診》昭和49年事業開始、前期健診 平成6年後期健診追加 《産婦健診》平成29年度下半期事業開始 《新生児聴覚検査》令和元年度下半期事業開始
R8	継続実施
R9以降	継続実施

V. 要求のポイント

17	要求のポイント	母体と胎児、乳児の健康の保持及び増進等を図るために、大阪府内の委託医療機関等で実施する各種健康診査の受診に係る経済的負担の軽減等に必要な経費を要求する。
----	---------	--

令和8年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計					要求区分	その他
	事務事業名		担当部署名			
事務事業名	妊娠婦・乳幼児等の保健指導事業				事業番号	014-018
担当部署名	子ども青少年	局	子ども青少年育成	部	子ども育成	課

I. 基本情報

事業の位置付け								
1	堺市基本 計画 2030	施策 との 関連 寄与 する KPI	有・無 有 有・無 無	戦略 取組の方向性 指標名 現状値	3.将来に希望が持てる子育て・教育～Children's future～ ①妊娠・出産期から乳幼児期までのこどもと家庭への支援 — —	施策 (1)妊娠から青年期まで切れめのない子育て支援の充実 ターゲット 目標値 目標値		
2	堺市SDGs 未来都市 計画	施策 との 関連 寄与 する KPI	有・無 有 有・無 無	ゴール 取組 指標名 現状値	ゴール(3)すべての人に健康と福祉を 妊娠期からの保健指導と乳幼児健診の実施 — —	3.2		
3	関連計画	堺市こども計画						
4	事業開始年度	昭和 15 年度		点検対象年度	令和 12 年度			
5	実施根拠 (根拠法令、条例等)	母子保健法						
事業の概要								
6	事業の実施主体	各保健センター、子ども育成課						
7	事業の対象	妊娠婦と乳幼児の保護者等（中心となる対象は妊娠と0～3歳児の親子）			対象数 約26,700	単位 人		
8	事業の目的	妊娠婦と乳幼児の保護者等が正しい知識を身につけ、安心して子育てをすることでこどもが健やかに成長発達できるよう支援する。						
9	事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・支援が必要な対象を早期に把握し、適切な支援につなげる。（妊娠届出時の全件面接や関係機関との連携など） ・妊娠期、乳幼児期に保護者や家族を含めた個別の保健指導や育児相談を実施。（保健師の家庭訪問、新生児訪問、助産師による育児ひろば、栄養相談等） ・集団を対象に健康教室や情報提供・啓発等の実施。（パパの育児教室、妊娠教室、離乳食講習会、学校や地域と連携した思春期教育、地域での健康教育など） ・子育ての孤立予防、仲間づくりの支援。（赤ちゃん広場、育児サークル、同じ悩みをもつ方の集いなどへの支援） ・先進医療に位置付けられた不育症検査費用の一部助成を行う。 						
10	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載							
11	主な支出先							
12	公民連携・協働事業							

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定						
11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位	実績 令和6年度	実績見込み 令和7年度	目標 令和8年度	目標 点検対象年度 令和12年度
11	保健師の妊娠婦訪問延人数	人	目標値 1,800	1,700	1,700	1,700
11	当該指標を選定した理由	妊娠期から出産後に至る切れめのない支援の実施に向け、個々の健康課題に即した保健指導の取組として活動の指標となるもの。				
12	目標値の設定根拠・算出方法	妊娠届出（母子健康手帳交付）時面接や本市に転入された妊娠婦面接時のアセスメントにて継続支援が必要と判断した方や、医療機関等から要養育支援ケースとして地域での継続支援が必要と判断された方の数から設定。				
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位	実績 令和6年度	実績見込み 令和7年度	目標 令和8年度	
12	妊娠届出時の妊娠婦等の面接割合	%	目標値 100	100	100	
12	当該指標を選定した理由	切れめのない子育て支援のスタート地点である妊娠届出（母子健康手帳交付）時面接を確実に実施し、支援が必要な対象をもれなく把握するため。				
12	目標値の設定根拠・算出方法	妊娠届出（母子健康手帳交付）時面接を対象者全員に実施する。				

令和8年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	妊産婦・乳幼児等の保健指導事業	事業番号	014-018
-------	-----------------	------	---------

III. 令和8年度予算要求額

事業コスト

(単位：千円)

項 目	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	決算	決算	決算	予算	予算要求
事業費 (a)	35,594	42,965	59,182	70,530	70,027
国支出金	10,259	14,329	28,680	30,135	29,111
府支出金	672	887	6,909	7,107	6,941
市債					
内 訳	その他（広告収入）	297	300	295	250
	受益者負担金(使用料、手数料等)				
一般財源	24,366	27,449	23,298	33,038	33,725

事業費の内訳

(単位：千円)

主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源
	R7	予算	22,500	3,750		R7	予算	1,152	284
事業費内訳	R8	予算	20,956	3,493	報酬	R8	予算	1,125	262
	R7	予算	8,625	1,438		R7	予算	7,286	3,489
	R8	予算	8,121	1,354	職員手当等	R8	予算	8,903	4,527
	R7	予算	13,863	12,410		R7	予算	6,625	6,625
	R8	予算	13,618	12,296	報償費	R8	予算	6,625	6,625
	R7	予算	1,968	633		R7	予算	17	17
旅費	R8	予算	1,633	552	旅費	R8	予算	17	17
	R7	予算	7,776	4,137		R7	予算	718	255
	R8	予算	8,074	4,294	需用費	R8	予算	955	305
	R7	予算				R7	予算		

債務負担行為

(単位：千円)

15	期間	R8 ~ R9	要求額	5,000
----	----	---------	-----	-------

IV. スケジュール

経過及び今後の展開

16	R7まで	継続実施
	R8	継続実施
	R9以降	継続実施

V. 要求のポイント

17	要求のポイント	妊娠期から乳幼児を育む親子が安全・安心に育児を行い健康に過ごすために、個々の課題に予防的にかかり、誰もが抱えやすい心配や負担感に寄り添いながら、妊産婦と乳幼児の保護者等に保健指導を行うにあたり必要な予算を要求。 「不妊症・不育症支援事業」及び「特定妊婦等に対する産科婦人科受診等支援事業」をプレコンセプションケア推進事業に移行。

令和8年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計						要求区分	その他
						事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	ファミリー・サポート・センター事業					事業番号	014-022
担当部署名	子ども青少年	局	子ども青少年育成	部	子ども育成	課	

I. 基本情報

事業の位置付け								
1	堺市基本 計画 2030	施策 との 関連 寄与 する KPI	有・無	戦略	3.将来に希望が持てる子育て・教育～Children's future～	施策	(1) 妊娠から青年期まで切れのない子育て支援の充実	
			有	取組の方向性	①妊娠・出産期から乳幼児期までの子どもと家庭への支援			
			有・無	指標名	—			
2	堺市SDGs 未来都市 計画	施策 との 関連	有・無	現状値	—	目標値	—	
			無	ゴール	—	ターゲット	—	
		寄与 する KPI	無	取組	—			
			有・無	指標名	—			
無	現状値	—	目標値	—				
3	関連計画	堺市こども計画						
4	事業開始年度	平成 13 年度		点検対象年度	令和 11 年度			
5	事業の実施主体	本庁						
6	事業の対象	会員登録講習会を受講したファミリー・サポート・センターの登録会員				対象数	単位	
7	事業の目的	地域における子育てを支えあう体制を拡充することにより、保護者が仕事と育児を両立できる環境を整備する。						
8	事業内容	子育ての応援を受けたい方（依頼会員）と子育ての応援をしたい方（提供会員）が、相互援助活動を行う。センターは、依頼会員からの依頼内容に応じることができる提供会員を調整して双方に紹介し、双方合意の上、活動が開始される。利用料は1時間につき700円で、依頼会員が提供会員へ直接支払う。						
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載							
9	主な支出先	堺市社会福祉協議会						
10	公民連携・協働事業							

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定							
11	活動件数	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位	実績	実績見込み	目標	目標 点検対象年度
				令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和11年度
		目標値	13,000	13,000	13,000	13,000	
		実績値	10,965	9,800			
達成率	84%	75%					
当該指標を選定した理由		活動件数によって、相互援助活動の実施件数がわかり、地域において子育てを支えあう体制の拡充を計ることができるため。					
目標値の設定根拠・算出方法		過去の実績等を勘案して設定					
12	会員登録者数	活動指標(成果を上げるための手段)	単位	実績	実績見込み	目標	
				令和6年度	令和7年度	令和8年度	
		目標値	5,300	5,300	5,300		
		実績値	5,214	5,100			
達成率	98%	96%					
当該指標を選定した理由		会員数により子育ての応援を受けたい方と応援したい方を把握することで、相互援助活動につなげることができるため。					
目標値の設定根拠・算出方法		過去の実績等を勘案して設定					

令和8年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	ファミリー・サポート・センター事業	事業番号	014-022
-------	-------------------	------	---------

III. 令和8年度予算要求額

事業コスト

(単位：千円)

項 目	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	決算	決算	決算	予算	予算要求
事業費 (a)	19,148	19,248	19,756	21,133	22,956
国支出金	6,382	6,416	6,585	7,044	7,652
府支出金	6,382	6,416	6,585	7,044	7,652
市債	0	0		0	
内訳	その他（ ）	0	0	0	
	受益者負担金(使用料、手数料等)	0	0	0	
	一般財源	6,384	6,416	6,586	7,045
					7,652

事業費の内訳

(単位：千円)

主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源
	R7	予算	21,133	7,045		R7	予算	R8	予算
事業費内訳	ファミリー・サポート・センター運営業務	R7	予算			R7	予算		
		R8	予算	22,956		R8	予算		
		R7	予算			R7	予算		
		R8	予算			R8	予算		
		R7	予算			R7	予算		
		R8	予算			R8	予算		
		R7	予算			R7	予算		
		R8	予算			R8	予算		
		R7	予算			R7	予算		
		R8	予算			R8	予算		

債務負担行為

(単位：千円)

15	期間	R ~ R	要求額	
----	----	-------	-----	--

IV. スケジュール

経過及び今後の展開

16	R7まで	継続実施
	R8	継続実施
	R9以降	継続実施

V. 要求のポイント

17	要求のポイント	
		仕事と育児の両立をはじめ、地域で育児を支援する環境を整備するため、子育ての応援をしたい方と子育ての応援を受けたい方との相互援助活動に係る組織の維持や円滑な連絡調整等の実施に必要な経費を要求する。

令和8年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計						要求区分	その他
	事務事業名					事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	病児保育事業					事業番号	014-023
担当部署名	子ども青少年	局	子ども青少年育成	部	子ども育成	課	

I. 基本情報

事業の位置付け								
1	堺市基本 計画 2030	施策 との 関連 寄与 する KPI	有・無	戦略	3.将来に希望が持てる子育て・教育～Children's future～	施策	(1) 妊娠から青年期まで切れのない子育て支援の充実 ①妊娠・出産期から乳幼児期までの子どもと家庭への支援	
			有	取組の方向性	—			
			無	指標名	—			
2	堺市SDGs 未来都市 計画	施策 との 関連 寄与 する KPI	有・無	現状値	—	目標値	—	
			有	ゴール	—	ターゲット	—	
			無	取組	—			
			無	指標名	—			
無	現状値	—	目標値	—				
3	関連計画	堺市こども計画						
4	事業開始年度	平成 14 年度		点検対象年度	令和 11 年度			
5	事業の実施主体	本庁						
6	事業の対象	生後6か月から小学校6年生までの児童を養育する家庭				対象数	単位	
7	事業の目的	子育て中の保護者の仕事と育児の両立を支援し、安心して生み育てやすい環境を整備する。						
8	事業内容	子どもが病気やケガで認定こども園等へ通園できず、保護者の仕事の都合等で家庭での保育が困難な場合などに、専用の保育施設でお預かりするか、利用者の自宅等に登録サポート会員が訪問し保育する。 【施設型】 医療機関併設型及び医療機関近郊・連携型の病児・病後児保育施設の運営を委託、又は運営費の一部を補助。 【訪問型】 訪問型病児保育事業の運営をNPO法人へ委託。 ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載						
9	主な支出先	医療機関、NPO法人						
10	公民連携・協働事業							

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定							
11	成果指標(目的の達成状況を測定) 延べ利用者数 (施設型・訪問型)	人	実績	実績見込み	目標	目標	点検対象年度
				令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和11年度
			目標値	2,200	2,285	2,220	2,038
			実績値	1,173	1,250		
達成率	53%	55%					
当該指標を選定した理由		安心して生み育てやすい環境の整備について、需要や進捗の把握につながるため。					
目標値の設定根拠・算出方法		堺市こども計画に定める目標値（確保方策）					
12	活動指標(成果を上げるための手段) 病児保育サポート会員数 (訪問型)	人	実績	実績見込み	目標		
				令和6年度	令和7年度		
			目標値	65	65		
			実績値	72	76		
達成率	111%	117%					
当該指標を選定した理由		訪問型病児保育事業を安定的に運用するためには、サポート会員の確保が必要であるため。					
目標値の設定根拠・算出方法		実績等を勘案して設定					

令和8年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	病児保育事業	事業番号	014-023
-------	--------	------	---------

III. 令和8年度予算要求額

事業コスト

(単位：千円)

項 目	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	決算	決算	決算	予算	予算要求
事業費 (a)	80,208	88,051	86,338	92,186	92,750
国支出金	15,369	19,377	21,349	23,823	25,131
府支出金	15,369	19,377	21,349	23,823	25,131
市債					
内訳					
その他（受益者負担金(使用料、手数料等)）					
一般財源	49,470	49,297	43,640	44,540	42,488

事業費の内訳

(単位：千円)

主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源
	R7	予算	68,775	37,643		R7	予算	R8	予算
病児保育施設運営業務	R8	予算	69,339	36,149					
病院内施設市民開放事業補助金	R7	予算	8,711	1,997					
	R8	予算	8,711	1,439					
訪問型病児保育事業運営業務	R7	予算	14,700	4,900					
	R8	予算	14,700	4,900					
	R7	予算							
	R8	予算							
	R7	予算							
	R8	予算							

債務負担行為

(単位：千円)

15	期間	R ~ R	要求額	
----	----	-------	-----	--

IV. スケジュール

経過及び今後の展開

16	R7まで	継続実施
	R8	継続実施
	R9以降	継続実施

V. 要求のポイント

17	要求のポイント	
		子育て中の保護者の仕事と育児の両立を支援し、安心して生み育てやすい環境を整備するため、病児保育施設の運営等に必要な経費を要求する。

令和8年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計						要求区分	その他
	事務事業名 乳児家庭全戸訪問事業					事務事業分類	A 一般事務事業
担当部署名	子ども青少年	局	子ども青少年育成	部	子ども育成	事業番号	014-025
						課	

I. 基本情報

事業の位置付け								
1	堺市基本 計画 2030	施策 との 関連 寄与 する KPI	有・無	戦略	3.将来に希望が持てる子育て・教育～Children's future～	施策	(1) 妊娠から青年期まで切れのない子育て支援の充実 ①妊娠・出産期から乳幼児期までの子どもと家庭への支援	
			有	取組の方向性	—			
			無	指標名	—			
2	堺市SDGs 未来都市 計画	施策 との 関連	有・無	現状値	—	目標値	—	
			無	ゴール	—	ターゲット	—	
		寄与 する KPI	有・無	取組	—	—	—	
			無	指標名	—	—	—	
3	事業開始年度	平成 19 年度	点検対象年度	令和 11 年度				
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	児童福祉法、乳児家庭全戸訪問事業実施要綱						
事業の概要								
5	事業の実施主体	本庁、各区						
6	事業の対象	生後 4 か月までの乳児のいる家庭				対象数	単位	
						約5,000	人	
7	事業の目的	訪問により把握した支援が必要な家庭に対して、適切なサービス提供に結びつけることにより、地域の中で健やかに子育てができる環境整備を図る。						
8	事業内容	生後 4 か月までの乳児のいる家庭を訪問し、子育てに関する様々な悩みを聞き、子育て支援に関する情報提供等を行う。また、親子の心身の状況や養育環境等の把握や助言を行い、支援が必要な家庭に対して適切なサービス提供に結びつける。 低出生体重児・多胎児などの家庭や新生児訪問指導を希望された家庭へは保健師または助産師が訪問し、その他の家庭へはこにちは赤ちゃん訪問従事者（民間保育施設の保育士等）などが訪問する。						
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載							
9	主な支出先	民間保育施設						
10	公民連携・協働事業							

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定							
11	定性的な成果目標						
	訪問家庭のうち、支援が必要な家庭を適切なサービス提供につなげる						
	当該目標を設定した理由	訪問によって把握した支援が必要なすべての家庭に対し、適切なサービスにつなげているため					
目標に対する実績							
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績	実績見込み	目標	
	訪問・情報提供実施率	%	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
			目標値	100	100	100	
			実績値	99	98		
達成率	99%	98%					
当該指標を選定した理由	国実施要綱による						
目標値の設定根拠・算出方法	国実施要綱による						

令和8年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	乳児家庭全戸訪問事業	事業番号	014-025
-------	------------	------	---------

III. 令和8年度予算要求額

事業コスト

(単位：千円)

項 目	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	決算	決算	決算	予算	予算要求
事業費 (a)	8,461	6,361	5,587	8,566	8,924
国支出金	4,231	3,181	2,794	4,283	4,462
府支出金	4,230	3,180	2,793	4,283	4,462
市債	0	0	0	0	0
内訳	その他（ ）	0	0	0	0
	受益者負担金(使用料、手数料等)	0	0	0	0
	一般財源	0	0	0	0

事業費の内訳

(単位：千円)

主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	
	R7	予算	6,000	0		R7	予算	60	0	
	R8	予算	6,300	0		R8	予算	60	0	
事業費内訳	委託料	R7	予算	858	0	旅費	R7	予算	237	0
	消耗品費	R8	予算	858	0		R8	予算	237	0
	通信運搬費・郵便料	R7	予算	934	0		R7	予算		
		R8	予算	953	0		R8	予算		
	印刷製本費	R7	予算	408	0		R7	予算		
		R8	予算	447	0		R8	予算		
謝礼金		R7	予算	69	0		R7	予算		
		R8	予算	69	0		R8	予算		

債務負担行為

(単位：千円)

15	期間	R ~ R	要求額	
----	----	-------	-----	--

IV. スケジュール

経過及び今後の展開

16	R7まで	継続実施
	R8	継続実施
	R9以降	継続実施

V. 要求のポイント

17	要求のポイント	
		乳児家庭の孤立化防止や育児不安の軽減等を図るため、生後4か月までの乳児のいる家庭への訪問に係る経費を要求する。

令和8年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計					要求区分	その他
	事務事業名 地域子育て支援拠点事業				事務事業分類	A 一般事務事業
担当部署名	子ども青少年	局	子ども青少年育成	部	事業番号	014-026
					子ども育成	課

I. 基本情報

事業の位置付け							
1	堺市基本 計画 2030	施策 との 関連 寄与 する KPI	有・無	戦略	3.将来に希望が持てる子育て・教育～Children's future～	施策 (1) 妊娠から青年期まで切れのない子育て支援の充実 ①妊娠・出産期から乳幼児期までの子どもと家庭への支援	
			有	取組の方向性	—		
			無	指標名	—		
2	堺市SDGs 未来都市 計画	施策 との 関連 寄与 する KPI	有・無	現状値	目標値	—	
			無	ゴール	ターゲット	—	
		3	有・無	取組	—	—	
			無	指標名	—	—	
4	有・無	現状値	目標値	—	—		
2	関連計画	堺市こども計画					
3	事業開始年度	平成 14 年度	点検対象年度	令和 11 年度			
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	児童福祉法、地域子育て支援拠点事業実施要綱					
事業の概要							
5	事業の実施主体	本庁、各区					
6	事業の対象	地域の子育て家庭及び子育てサークル等			対象数	単位	
7	事業の目的	地域の子育て支援施策を推進し、子育て中の保護者の子育てへの不安や負担感を軽減する。また、地域全体で子育てをする基盤づくりを行い、安心して子育てができる環境を整備する。					
8	事業内容	地域の子育て支援の拠点としての「子育てひろば」で、育児不安の解消を図るための子育て家庭への支援や、子育てサークル等への支援及び地域の子育てに関する情報提供を行う。また、子育て支援関係団体や市民ボランティア等の育成などを行う。さらに、子育て親子の交流や子育てに関する相談ができる場を提供する団体へ運営経費を補助する。					
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載						
9	主な支出先	地域団体、NPO法人等					
10	公民連携・協働事業						

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定							
11	成果指標(目的の達成状況を測定) 延べ利用親子数	単位 組	実績		実績見込み	目標	
			令和6年度		令和7年度	令和8年度	令和11年度
			目標値	90,000	100,000	100,000	100,000
			実績値	80,507	106,000		
当該指標を選定した理由		地域で安心して子育てができる環境の整備について、需要や進捗を把握できるため。					
目標値の設定根拠・算出方法		過去の実績及び今後の事業展開等を勘案して設定（令和4年度に指標を再設定）					
12	活動指標(成果を上げるための手段) 4ヶ月・1歳半・3歳児健康診査の質問票で、地域子育て支援拠点事業を利用したことがあると答えた方の割合	単位 %	実績		実績見込み	目標	
			令和6年度		令和7年度	令和8年度	—
			目標値	—	70	70	
			実績値	—	20		
達成率	—	29%					
当該指標を選定した理由		本事業の認知度が成果指標の実績値の向上に寄与するため（令和7年度指標変更）					
目標値の設定根拠・算出方法		堺市こども計画 子育て支援事業について知っていると答えた保護者の割合					

令和8年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	地域子育て支援拠点事業	事業番号	014-026
-------	-------------	------	---------

III. 令和8年度予算要求額

事業コスト

(単位：千円)

項 目	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	決算	決算	決算	予算	予算要求
事業費 (a)	176,601	176,859	179,599	207,062	207,533
国支出金	67,652	69,934	59,865	69,020	69,172
府支出金	67,652	69,934	59,865	69,020	69,172
市債	0	0		0	0
内訳	その他 ()	0	0	0	0
受益者負担金(使用料、手数料等)	0	0		0	0
一般財源	41,297	36,991	59,869	69,022	69,189

事業費の内訳

(単位：千円)

主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源
	R7	予算	29,244	9,748		R7	予算	1,000	334
区役所子育てひろば運営委託	R8	予算	29,054	9,686	保険料	R8	予算	1,000	334
みんなの子育てひろば運営補助	R7	予算	175,230	58,410		R7	予算	205	69
	R8	予算	176,000	58,668		R8	予算	35	13
謝礼金	R7	予算	203	67		R7	予算	200	66
	R8	予算	202	68		R8	予算	200	68
消耗品、印刷製本、修繕料	R7	予算	759	255		R7	予算		
	R8	予算	774	260		R8	予算		
通信運搬費、郵便料、手数料	R7	予算	221	73		R7	予算		
	R8	予算	268	92		R8	予算		

債務負担行為

(単位：千円)

15	期間	R7～R9	要求額	87,149
----	----	-------	-----	--------

IV. スケジュール

経過及び今後の展開

16	R7まで	継続実施
	R8	継続実施
	R9以降	継続実施

V. 要求のポイント

17	要求のポイント	子育て中の保護者の不安・負担感の軽減等を図り、地域全体で子育てをする基盤を整備するため、区役所の「子育てひろば」の運営委託や、各地域の「子育てひろば」の運営補助に係る人件費相当額の見直しなど必要な経費を要求する。

令和8年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計					要求区分	その他
	事務事業名 青少年指導員地域活動事業				事務事業分類	A 一般事務事業
担当部署名	子ども青少年	局	子ども青少年育成	部	事業番号	014-031
					子ども育成	課

I. 基本情報

事業の位置付け							
1	堺市基本 計画 2030	施策 との 関連 寄与 する KPI	有・無	戦略	5.強くしなやかな都市基盤～Resilience～	施策 (5)犯罪のない安心して暮らせる地域社会の実現 ②性犯罪・性暴力の根絶に向けたセーフシティさかいの推進	
			有	取組の方向性	—		
			無	指標名	—		
2	堺市SDGs 未来都市 計画	施策 との 関連 寄与 する KPI	有・無	目標	ゴール(16)平和と公正をすべての人に	ターゲット 16.1	
			有	取組	セーフシティさかいの推進		
			有・無	指標名	—		
			無	現状値	—	目標値	—
3	関連計画	堺市こども計画					
4	事業開始年度	昭和 28 年度		点検対象年度	令和 11 年度		
5	事業の実施主体	地域団体及び市民					
6	事業の対象	市内在住のおおむね小学生（7歳）から20歳までの青少年（約10.3万人）、及び地域で活動している青少年指導員（約1,250人）			対象数 約10.4	単位 万人	
7	事業の目的	未来を担う青少年の健全育成活動を推進し、地域ぐるみでこどもを育む環境をつくる。					
8	事業内容	中央組織 (1) 各校区青少年指導員会相互の連絡調整、情報交換に関すること (2) 関係機関及び関係団体との連絡連携に関すること (3) 青少年指導についての研究協議に関すること (4) 研修会の開催及び資料の発行に関すること ほか 校区活動 (1) 青少年問題に関する啓発及び環境浄化に関すること (2) 危険個所の発見及び事故防止に関すること (3) 青少年関係の各種調査、研修及び広報に関すること (4) 青少年関係団体との調整に関すること ほか					
※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載							
9	主な支出先	堺市青少年指導員連絡協議会、各校区青少年指導員会					
10	公民連携・協働事業						

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定						
11	定性的な成果目標					
	市内における青少年による事件事故などの防止					
当該目標を設定した理由		青少年指導員の活動が事件、事故の未然防止につながるため。				
目標に対する実績						
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績	実績見込み	目標
	青少年指導員の巡回や啓発活動等回数（市・区単位）	人		令和6年度	令和7年度	令和8年度
			目標値	8	8	8
			実績値	7	9	
達成率	88%	113%				
当該指標を選定した理由	全市的な活動を推進するため、市及び区単位での青少年指導員の活動を指標として設定。					
目標値の設定根拠・算出方法	市単位で年1回以上、区単位で各1回以上合同で実施した巡回や啓発活動回数（令和7年度に指標を再設定）					

令和8年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	青少年指導員地域活動事業	事業番号	014-031
-------	--------------	------	---------

III. 令和8年度予算要求額

事業コスト

(単位：千円)

13 財 源 内 訳	項目	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		決算	決算	決算	予算	予算要求
	事業費 (a)	5,853	6,536	6,481	7,451	7,288
国支出金						
府支出金						
市債						
その他（通信運搬費負担金、基金）	158	628	144	168	150	
受益者負担金(使用料、手数料等)						
一般財源	5,695	5,908	6,337	7,283	7,138	

事業費の内訳

(単位：千円)

14 事 業 費 内 訳	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源
		R7	予算	1,500	1,500		R7	予算	297	129
		R8	予算	1,500	1,500		R8	予算	258	108
青少年指導員連絡協議会事業補助金	R7	予算	5,394	5,394		通信運搬費	R7	予算		
青少年指導員地域活動事業補助金	R8	予算	5,394	5,394			R8	予算		
各区研修会等旅費	R7	予算	14	14			R7	予算		
消耗品費	R8	予算	14	14			R8	予算		
印刷製本費	R7	予算	100	100			R7	予算		
	R8	予算	122	122			R8	予算		
	R7	予算	146	146			R7	予算		
	R8	予算	0	0			R8	予算		

債務負担行為

(単位：千円)

15	期間	R ~ R	要求額	
----	----	-------	-----	--

IV. スケジュール

経過及び今後の展開

16	R7まで	事業の継続実施
	R8	事業の継続実施
	R9以降	事業の継続実施

V. 要求のポイント

17	要求のポイント	
		青少年指導員の活動を通じて、未来を担う青少年の健全育成活動を推進し、地域ぐるみで 子ども を育む環境をつくるため、青少年指導員活動に必要な経費を要求する。

令和8年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計					要求区分	その他
	事務事業名				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	二十歳の集い開催事業				事業番号	014-032
担当部署名	子ども青少年	局	子ども青少年育成	部	子ども育成	課

I. 基本情報

事業の位置付け							
1	堺市基本 計画 2030	施策 との 関連 寄与 する KPI	有・無	戦略	3.将来に希望が持てる子育て・教育～Children's future～	施策 (1) 妊娠から青年期まで切れぬない子育て支援の充実 ③学童期から青年期のこども・若者と家庭への支援	
			有	取組の方向性	—		
			無	指標名	—		
2	堺市SDGs 未来都市 計画	施策 との 関連 寄与 する KPI	有・無	目標	現状値	目標値	
			有	ターゲット	ゴール(1)住み続けられるまちづくりを	—	
			有	地域住民のつながり強化、住民自治の推進	取組	—	
			無	現状値	—	目標値	
3	事業開始年度	昭和 33 年度	点検対象年度	令和 11 年度			
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	昭和31年12月10日（国社第162号）文部事務次官通達					
事業の概要							
5	事業の実施主体	本庁、各区、区青少年指導員会					
6	事業の対象	二十歳として該当する年の4月2日から翌年4月1日に生まれ、堺市の住民基 本台帳に記録されている者			対象数 約8,000	単位 人	
7	事業の目的	二十歳になった若者の前途を社会全体で祝福するとともに、二十歳の若者が区域の活性化の重要な担い手として、さらには、将来の社会を支える一員として自らも自立し、その責任を自覚する機会を提供する。					
8	事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・区役所ごとに実行委員会を設け、区の独自性を活かした記念行事を実施 ・各区の実行委員会に対し、企画運営に係る経費を負担金として支出 					
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載						
9	主な支出先	各区二十歳の集い実行委員会					
10	公民連携・協働事業						

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定							
11	記念行事への参加率	%	成果指標(目的の達成状況を測定)	実績	実績見込み	目標	
			単位	令和6年度	令和7年度	令和8年度	目標 点検対象年度 令和11年度
			目標値	80	80	80	80
			実績値	70	70	70	
達成率	87%	88%	88%				
当該指標を選定した理由		市主催の式典において、二十歳になったことを市として祝い、大人の自覚をもつもらう機会であるため。					
目標値の設定根拠・算出方法		過去の実績等を勘案して設定。					
12	各区独自の取組の実施数	事業	活動指標(成果を上げるための手段)	実績	実績見込み	目標	
			単位	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
			目標値	7	7	7	
			実績値	7	7	7	
達成率	100%	100%	100%				
当該指標を選定した理由		各区における市民協働促進と、区の特色ある魅力的な企画創出のため。					
目標値の設定根拠・算出方法		各区の市民協働を推進するため、各区独自で事業を実施した数を設定。					

令和8年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	二十歳の集い開催事業	事業番号	014-032
-------	------------	------	---------

III. 令和8年度予算要求額

事業コスト

(単位：千円)

項 目	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	決算	決算	決算	予算	予算要求
事業費 (a)	17,337	15,947	16,704	17,300	18,985
国支出金	3,209				
府支出金					
市債					
内訳					
その他（受益者負担金(使用料、手数料等)）					
一般財源	14,128	15,947	16,704	17,300	18,985

事業費の内訳

(単位：千円)

主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源
	R7	予算	1,070	1,070		R7	予算	R8	予算
記念行事案内はがき作成・プログラム作成	R7	予算	1,075	1,075					
	R8	予算							
記念行事案内はがき郵送料	R7	予算	665	665					
	R8	予算	680	680					
記念行事損害・賠償保険	R7	予算	134	134					
	R8	予算	100	100					
記念行事委託料（ビデオメッセージ製作、プログラムデザイン制作等）	R7	予算	650	650					
	R8	予算	650	650					
記念行事開催負担金	R7	予算	14,781	14,781					
	R8	予算	16,480	16,480					

債務負担行為

(単位：千円)

15	期間	R ~ R	要求額	
----	----	-------	-----	--

IV. スケジュール

経過及び今後の展開

16	R7まで	令和4年4月から民法改正により成年年齢が18歳となったが、これまでと同様20歳を対象に事業を実施
	R8	事業の継続実施
	R9以降	事業の継続実施

V. 要求のポイント

17	要求のポイント	
		各区において二十歳の集いが効果的かつ効率的に開催できるよう、人件費の上昇や物価の高騰等を踏まえて、必要な経費を要求する。

令和8年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計					要求区分	その他
	事務事業名		事業番号			
事務事業名	青少年健全育成事業				事業番号	014-131
担当部署名	子ども青少年	局	子ども青少年育成	部	子ども育成	課

I. 基本情報

事業の位置付け								
1	堺市基本 計画 2030	施策 との 関連 寄与 する KPI	有・無 戦略 有 現状値	3.将来に希望が持てる子育て・教育～Children's future～ ③学童期から青年期のこども・若者と家庭への支援	施策 （1）妊娠から青年期まで切れのない子育て支援の充実 — —	—		
	堺市SDGs 未来都市 計画	施策 との 関連 寄与 する KPI	有・無 ゴール 有 取組 有・無 指標名 無 現状値	ゴール(4)質の高い教育をみんなに 生涯を通じた学びの支援	ターゲット 4.7	—		
2	関連計画	堺市こども計画						
3	事業開始年度	— 年度		点検対象年度	令和 11 年度			
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	青少年センター等設置条例、堺市ちびっこ老人憩いの広場助成要綱						
事業の概要								
5	事業の実施主体	本府・指定管理者（堺市立青少年センター・堺市立青少年の家の管理運営） 本府・地域団体及び市民（ちびっこ老人憩いの広場）本府・事業受託業者（キャンプ事業）						
6	事業の対象	青少年施設管理運営等：堺市内の青少年（おおむね小学生（7歳）から25歳） ちびっこ老人憩いの広場：市内49箇所（令和7年4月1日現在）			対象数 約14.5	単位 万人		
7	事業の目的	【青少年施設管理運営・キャンプ事業】 指定管理者制度により青少年施設を運営し、貸館及び学習室の提供等一定のコストでニーズに応じたサービスを提供する。また、市内小中学生を対象にキャンプ事業実施により自然体験の機会を提供する。 【ちびっこ老人憩いの広場】 幼児に適切な遊び場を与えて事故等の危険から守ること、また、高齢者の憩いの場として両者の交流を図ることにより、幼児の健全な育成に寄与する。						
8	事業内容	【青少年施設管理運営】 市内2箇所の青少年施設（堺市立青少年センター・堺市立青少年の家）の管理運営業務を実施する。 青少年の諸活動に対する貸館及び学習の場の提供する。（学習、スポーツ、文化・レクリエーション活動等） 【ちびっこ老人憩いの広場】 ちびっこ老人憩いの広場を管理する自治会等の地域団体からの申請を受け、遊具、フェンス等の修繕等を助成する。 【キャンプ事業】 市内小中学生を対象としたキャンプ事業（宿泊、日帰りを年間複数回）を委託業務として実施し、こどもたちへ自然体験の機会を提供する。						
9	主な支出先	青少年施設指定管理者、ちびっこ老人憩いの広場を管理する自治会等の地域団体、キャンプ事業受託事業者						
10	公民連携・協働事業							

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定						
11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位	実績 令和6年度	実績見込み 令和7年度	目標 令和8年度	目標 点検対象年度 令和11年度
	青少年施設利用者数	人	目標値 180,000	180,000	180,000	180,000
			実績値 172,037	180,000		
			達成率 96%	100%		
	当該指標を選定した理由	青少年施設（堺市立青少年センター・堺市立青少年の家）の利用を促進することで、青少年の健全育成に寄与するため。				
12	目標値の設定根拠・算出方法	指定管理業務における仕様書に記載の設定人数				
	活動指標(成果を上げるための手段)	単位	実績 令和6年度	実績見込み 令和7年度	目標 令和8年度	
	稼働率（自主事業の教室等を含む）	%	目標値 53	53	53	
			実績値 39	53		
			達成率 75%	100%		
	当該指標を選定した理由	稼働率の向上により、利用者数の増加に寄与するため。				
	目標値の設定根拠・算出方法	指定管理業務における仕様書に記載の設定稼働率（目標値は2施設の目標の平均）				

令和8年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	青少年健全育成事業	事業番号	014-131
-------	-----------	------	---------

III. 令和8年度予算要求額

事業コスト

(単位：千円)

項 目	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	決算	決算	決算	予算	予算要求
事業費 (a)	125,463	215,302	114,663	161,897	159,526
国支出金	2,549				
府支出金	4,148	3,982	4,950	5,000	5,000
市債		74,500		34,500	27,360
内訳	その他（ ）	11,057	6,288	6,384	6,307
	受益者負担金(使用料、手数料等)	131			
	一般財源	107,578	130,532	103,329	116,090
					120,859

事業費の内訳

(単位：千円)

主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源
	R7	予算	97,953	91,646	ちびっこ老人憩いの広場施設賠償 責任保険料	R7	予算	80	80
青少年センター・家管理運営委託料	R8	予算	98,439	92,132	その他	R8	予算	80	80
青少年センター・家修繕、工事費 (監理・設計委託込み)	R7	予算	53,500	19,000		R7	予算	1,284	1,284
	R8	予算	45,600	18,240		R8	予算	2,007	2,007
ちびっこ老人憩いの広場修繕、工事費	R7	予算	3,000	3,000		R7	予算		
	R8	予算	3,000	3,000		R8	予算		
キャンプ事業	R7	予算	5,000	0		R7	予算		
	R8	予算	5,000	0		R8	予算		
青少年センター・家全館LED更新 リース契約（産廃込み）	R7	予算	1,080	1,080		R7	予算		
	R8	予算	5,400	5,400		R8	予算		

債務負担行為

(単位：千円)

15	期間	R ~ R	要求額	
----	----	-------	-----	--

IV. スケジュール

経過及び今後の展開

16	R7まで	継続実施
	R8	継続実施
	R9以降	継続実施

V. 要求のポイント

17	要求のポイント	
		青少年の諸活動の推進等を通じて創造性や社会性を養い、青少年の心身の健全な育成を図るため、青少年施設の管理運営や、老朽化した昇降機設備の改修工事など適切な施設維持管理に必要な経費を要求する。

令和8年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計						要求区分	その他
	事務事業名					事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	さかいっこひろば管理運営事業					事業番号	014-132
担当部署名	子ども青少年	局	子ども青少年育成	部	子ども育成	課	

I. 基本情報

事業の位置付け								
1	堺市基本 計画 2030	施策 との 関連 寄与 する KPI	有・無	戦略	3.将来に希望が持てる子育て・教育～Children's future～	施策	(1) 妊娠から青年期まで切れめのない子育て支援の充実 ①妊娠・出産期から乳幼児期までのこどもと家庭への支援	
			有	取組の方向性	—			
			無	指標名	—			
2	堺市SDGs 未来都市 計画	施策 との 関連 寄与 する KPI	有・無	現状値	—	目標値	—	
			無	ゴール	—	ターゲット	—	
		有・無	取組	—				
			無	指標名	—			
無	現状値	—	目標値	—				
3	関連計画	堺市こども計画						
4	事業開始年度	令和 3 年度		点検対象年度	令和 11 年度			
5	事業の実施主体	本庁						
6	事業の対象	0から12歳までのこどもとその保護者				対象数	単位	
7	事業の目的	親の子育てへの不安感や負担感を軽減し、親育ち・子育ちの支援、地域の子育て力向上等により、地域において安心して子育てができる環境を整備する。						
8	事業内容	「さかいっこひろば」（令和3年4月オープン）の絵本や交流で楽しく過ごす「つどいの場」と遊具等で体を動かして遊ぶ「あそびの場」の2つのスペースを活用して、こどもとその保護者の集い・憩い・交流・学びの場や機会を提供する。また、子育てに関する相談や情報提供を行う。						
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載							
9	主な支出先	株式会社アートチャイルドケア						
10	公民連携・協働事業							

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定							
11	利用者の満足度	% 当該指標を選定した理由	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位	実績 令和6年度	実績見込み	目標
						令和7年度	令和8年度
			目標値	100	100	100	
			実績値	98	98		
達成率	98%	98%					
当該指標を選定した理由 施設利用者の満足度合にて、事業目的の達成を測るために。							
目標値の設定根拠・算出方法 利用者アンケートの実施							
12	年間延べ利用者数	人 当該指標を選定した理由	活動指標(成果を上げるための手段)	単位	実績 令和6年度	実績見込み	目標
						令和7年度	令和8年度
			目標値	90,000	90,000	90,000	
			実績値	85,920	86,000		
達成率	95%	96%					
当該指標を選定した理由 地域で安心して子育てができる環境の整備について、需要や進捗を把握できるため。							
目標値の設定根拠・算出方法 キッズサポートセンターさかい（令和2年度に事業を終了）の実績等を勘案して設定							

令和8年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	さかいっこひろば管理運営事業	事業番号	014-132
-------	----------------	------	---------

III. 令和8年度予算要求額

事業コスト

(単位：千円)

項 目	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	決算	決算	決算	予算	予算要求
事業費 (a)	29,024	29,162	29,440	32,272	44,872
国支出金	2,991	3,083	9,802	10,757	14,948
府支出金	2,991	3,083	9,802	10,757	14,948
市債					
内訳					
その他（ ）			33	37	28
受益者負担金(使用料、手数料等)					
一般財源	23,042	22,996	9,803	10,721	14,948

事業費の内訳

(単位：千円)

主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源
	R7	予算	850	280		R7	予算	200	66
事業費内訳	R8	予算	2,000	664	備品購入費 管理費・各種団体会費等	R8	予算	1,200	400
	R7	予算	978	326		R7	予算	8,465	2,786
	R8	予算	978	326		R8	予算	10,316	3,430
	R7	予算	20,274	6,758		R7	予算		
	R8	予算	27,654	9,218		R8	予算		
	R7	予算	1,170	392		R7	予算		
その他維持管理	R8	予算	2,370	792		R8	予算		
	R7	予算	335	113		R7	予算		
	R8	予算	354	118		R8	予算		
	R7	予算				R7	予算		
使用料及び賃借料	R8	予算				R8	予算		

債務負担行為

(単位：千円)

15	期間	R8～R12	要求額	138,300
----	----	--------	-----	---------

IV. スケジュール

経過及び今後の展開

R7まで	継続実施
R8	継続実施
R9以降	継続実施

V. 要求のポイント

17	要求のポイント	当該事業はこどもとその保護者への集い・憩い・交流・学びの場や機会の提供や、子育てに関する相談に応じることにより、親の子育てへの不安感や負担感の軽減や、親育ち・子育ちの支援、地域の子育て力の向上等につなげ、安心して妊娠・出産、子育てができる環境を整備するため、事業継続に必要な予算を要求する。
----	---------	---

令和8年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計						要求区分	その他
	事務事業名					事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	堺市妊婦のための支援給付事業					事業番号	014-138
担当部署名	子ども青少年	局	子ども青少年育成	部	子ども育成	課	

I. 基本情報

事業の位置付け								
1	堺市基本 計画 2030	施策 との 関連 寄与 する KPI	有・無	戦略	3.将来に希望が持てる子育て・教育～Children's future～	施策	(1) 妊娠から青年期まで切れのない子育て支援の充実 ①妊娠・出産期から乳幼児期までの子どもと家庭への支援	
			有	取組の方向性	—			
			無	指標名	—			
2	堺市SDGs 未来都市 計画	施策 との 関連	有・無	現状値	—	目標値	—	
			無	ゴール	—	ターゲット	—	
		寄与 する KPI	有・無	取組	—	—	—	
			無	指標名	—	—	—	
3	事業開始年度	令和 4 年度	点検対象年度	令和 11 年度				
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	子ども・子育て支援法、児童福祉法						
事業の概要								
5	事業の実施主体	子ども育成課・各保健センター・各区子育て支援課						
6	事業の対象	妊産婦				対象数	単位	
7	事業の目的	全ての妊婦・子育て家庭が安心して出産・子育てできる環境を整備する。						
8	事業内容	全ての妊婦・子育て世帯が安心して出産・子育てできるよう、妊娠期から出産・子育てまで一貫して身近で相談に応じ、様々なニーズに即した必要な支援につなぐ妊婦等包括相談支援事業（伴走型相談支援）の充実を図り、また、妊産婦に対し、産前産後期間における経済的負担の軽減のため妊婦支援給付金を給付する。 ・妊娠届出時…妊娠届出時（母子健康手帳交付時）に、居住区の保健センターにて保健師等による面談を実施。 ・妊娠された時…妊婦給付認定を申請した妊婦に妊婦支援給付金1回目5万円を給付。 ・妊娠8か月頃…アンケートを実施し、面談希望者に保健師・助産師等による面談を実施。 ・出産予定日の8週間前の日（流産・死産した時はその日）以降…妊娠した子どもの数（胎児の数）を届出した妊婦給付認定者に、妊婦支援給付金2回目5万円を妊娠した子ども1人につき給付。						
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載							
9	主な支出先							
10	公民連携・協働事業							

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定							
11	定性的な成果目標						
	伴走型相談支援を行った妊産婦のうち、支援が必要な家庭を適切なサービス提供につなげる						
	当該目標を設定した理由	妊娠期から出産・子育てまで一貫して相談に応じることで必要な支援につなぐことができるため					
目標に対する実績							
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績	実績見込み	目標	
	妊娠届出時と出産後の面接実施率	%	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
			目標値	100	100	100	
			実績値	98	98	98	
	達成率	98%	98%	98%			
当該指標を選定した理由	経済的支援含め本事業を利用することで一體的支援につなげることができるため						
目標値の設定根拠・算出方法	全ての妊産婦が事業の対象となっているため。						

令和8年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	堺市妊婦のための支援給付事業	事業番号	014-138
-------	----------------	------	---------

III. 令和8年度予算要求額

事業コスト

(単位：千円)

項 目	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	決算	決算	決算	予算	予算要求
事業費 (a)	311,572	773,281	525,616	624,213	581,624
国支出金	210,336	512,108	346,665	573,587	569,589
府支出金	50,617	130,586	89,389	25,312	6,013
市債					
内訳					
その他（受益者負担金(使用料、手数料等)）					
一般財源	50,619	130,587	89,562	25,314	6,022

事業費の内訳

(単位：千円)

事業費内訳	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源
		R7	予算	595,000	20,000		R7	予算	R8	予算
		R8	予算	550,000	0					
扶助費	消耗品費・印刷製本費	R7	予算	958	240		R7	予算	R8	予算
		R8	予算	1,065	237		R7	予算	R8	予算
	通信運搬費・郵便料・手数料・筆耕翻訳料	R7	予算	4,917	941		R7	予算	R8	予算
		R8	予算	4,628	1,192		R7	予算	R8	予算
	報酬・手当・旅費	R7	予算	23,338	4,133		R7	予算	R8	予算
		R8	予算	25,931	4,593		R7	予算	R8	予算
		R7	予算				R7	予算	R8	予算
		R8	予算							

債務負担行為

(単位：千円)

15	期間	R ~ R	要求額	
----	----	-------	-----	--

IV. スケジュール

経過及び今後の展開

16	R7まで	R7.4月より子ども・子育て支援法および児童福祉法改正により制度化され、妊婦のための支援給付・妊婦等包括相談支援事業として開始
	R8	継続実施
	R9以降	継続実施

V. 要求のポイント

17	要求のポイント	
		出産・子育てに係る経済的な負担を軽減し、安心して妊娠・出産、子育てができる環境を整備するため、妊婦に対し給付金を支給するために必要な経費を要求する。

令和8年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計						要求区分	その他
	事務事業名 多胎児家庭外出支援事業					事務事業分類	A 一般事務事業
担当部署名	子ども青少年	局	子ども青少年育成	部	子ども育成	事業番号	014-141
							課

I. 基本情報

事業の位置付け								
1	堺市基本 計画 2030	施策 との 関連 寄与 する KPI	有・無	戦略	3.将来に希望が持てる子育て・教育～Children's future～	施策	(1) 妊娠から青年期まで切れぬない子育て支援の充実	
			有	取組の方向性	①妊娠・出産期から乳幼児期までの子どもと家庭への支援			
			有・無	指標名	—			
2	堺市SDGs 未来都市 計画	施策 との 関連 寄与 する KPI	有・無	現状値	—	目標値	—	
			有・無	ゴール	—	ターゲット	—	
			無	取組	—			
			有・無	指標名	—			
無	現状値	—	目標値	—				
3	関連計画	堺市こども計画						
4	事業開始年度	令和 5 年度		点検対象年度	令和 11 年度			
5	事業の実施主体	本庁・各区						
6	事業の対象	0歳から2歳の多胎児を養育する家庭				対象数	単位	
						約280	世帯	
7	事業の目的	多胎児家庭に対し、外出支援を行うことで行政・地域・医療等とつながりやすくし、多胎児家庭の育児の負担感・孤立感を減少し、養育環境の安定を図る。						
8	事業内容	市内に居住する0～2歳の多胎児の養育者を対象とし、子どもとの移動に利用したタクシーの料金を申請者へ給付する。申請時に親子の心身の健康状態や養育環境をアンケートにて確認し、面談等を行うことで支援が必要な家庭に対し、適切なサービス提供に結びつける。						
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載							
9	主な支出先	市内居住の0～2歳の多胎児の養育者						
10	公民連携・協働事業							

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定							
11	定性的な成果目標						
	多胎児家庭の育児の負担感・孤立感の減少						
当該目標を設定した理由		タクシー料金を助成することにより、多胎児家庭の外出支援を行い、育児の負担感・孤立感の軽減を図る。					
目標に対する実績							
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績	実績見込み	目標	
	「事業を利用することにより、外出の頻度は増えましたか」という質問に、「はい」と回答された方の割合	%	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
			目標値	100	100	100	
			実績値	90	85		
達成率	90%	85%					
当該指標を選定した理由	利用者アンケートにより多胎児家庭の外出頻度が増えたかどうか成果を確認できるため。						
目標値の設定根拠・算出方法	利用者アンケートの回答						

令和8年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	多胎児家庭外出支援事業	事業番号	014-141
-------	-------------	------	---------

III. 令和8年度予算要求額

事業コスト

(単位：千円)

13	項目	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		決算	決算	決算	予算	予算要求
	事業費 (a)	0	829	824	6,055	6,055
	国支出金					
	府支出金	0	805	824	6,055	6,055
	市債					
	内訳					
	その他（ ）					
	受益者負担金(使用料、手数料等)					
	一般財源	0	24	0	0	0

事業費の内訳

(単位：千円)

14	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源
		R7	予算	5,700	0		R7	予算	R8	予算
	多胎児家庭外出支援	R7	予算	5,700	0		R7	予算	R8	予算
		R8	予算	5,700	0					
	通信運搬費・郵便料	R7	予算	155	0		R7	予算	R8	予算
		R8	予算	155	0					
	印刷製本費	R7	予算	200	0		R7	予算	R8	予算
		R8	予算	200	0					
		R7	予算				R7	予算	R8	予算
		R8	予算							
		R7	予算				R7	予算	R8	予算
		R8	予算							

債務負担行為

(単位：千円)

15	期間	R ~ R	要求額	
----	----	-------	-----	--

IV. スケジュール

経過及び今後の展開

16	R7まで	継続実施
	R8	継続実施
	R9以降	継続実施

V. 要求のポイント

17	要求のポイント	
		多胎児家庭の育児の負担感・孤立感を軽減し、養育環境の安定を図るため、多胎児の養育者が子どもとの移動に利用したタクシー料金の給付等に必要な経費を要求する。

令和8年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計					要求区分	その他
	事務事業名				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	産後ケア事業				事業番号	014-142
担当部署名	子ども青少年	局	子ども青少年育成	部	子ども育成	課

I. 基本情報

事業の位置付け							
1	堺市基本 計画 2030	施策 との 関連 寄与 する KPI	有・無	戦略	3.将来に希望が持てる子育て・教育～Children's future～	施策 (1) 妊娠から青年期まで切れのない子育て支援の充実 ①妊娠・出産期から乳幼児期までの子どもと家庭への支援	
			有	取組の方向性	—		
			無	指標名	—		
2	堺市SDGs 未来都市 計画	施策 との 関連 寄与 する KPI	有・無	ゴール	ゴール(3)すべての人に健康と福祉を	ターゲット 3.2	
			有	取組	妊娠期からの保健指導と乳幼児健診の実施		
			無	指標名	—		
3	現状値	—			目標値	—	
4	閲連計画	堺市こども計画					
5	事業開始年度	平成 28 年度		点検対象年度	令和 12 年度		
6	実施根拠 (根拠法令、条例等)	母子保健法					
事業の概要							
5	事業の実施主体	子ども育成課					
6	事業の対象	産婦と乳児			対象数 約5,000	単位 組	
7	事業の目的	出産後の心身ともに不安定な時期にあって支援が必要な母子を対象に、心身のケア及び育児のサポートを行うことにより、家庭で自立し、安心して子育てができるよう支援する。					
8	事業内容	<p>「宿泊型・デイ型」 対象者を実施施設に宿泊又は日帰りで滞在させ、当該対象者に対し、次の指導等を実施する。 宿泊又は日帰りそれぞれ7日を限度とする。</p> <p>・産後の母の心身のケア及び保健指導　・乳房管理及び授乳の指導　・乳児の発育及び発達並びに健康状態の確認 ・沐浴及び育児の指導　・在宅での子育てに関する相談及び指導　・家族計画に関する指導</p> <p>「訪問型」 助産師による指導を希望する対象者に対し、助産師が訪問して指導を行う。 訪問は3回を限度とする。</p>					
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載						
9	主な支出先	医療機関、助産所					
10	公民連携・協働事業						

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定						
11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位	実績 令和6年度	実績見込み	目標	目標 点検対象年度
				令和7年度	令和8年度	令和12年度
			目標値 2,800	4,100	2,500	6,108
12	延利用者数	組	実績値 1,605	2,000		
			達成率 57%	49%		
	当該指標を選定した理由	産後ケアが必要な母子が利用できる状況をめざすため				
	目標値の設定根拠・算出方法	育児不安があり専門職からの助言やケアを求め助産師訪問を希望する人数から算出				
	活動指標(成果を上げるための手段)	単位	実績 令和6年度	実績見込み	目標	
				令和7年度	令和8年度	
			目標値 —	70	70	
	産後ケア事業を知っている妊婦の割合	%	実績値 —	44		
			達成率 —	63%		
	当該指標を選定した理由	事業の認知度の向上が出産や子育てへの安心の向上に寄与するため				
	目標値の設定根拠・算出方法	堺市こども計画、子育て支援事業について知っていると答えた保護者の割合				

令和8年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	産後ケア事業	事業番号	014-142
-------	--------	------	---------

III. 令和8年度予算要求額

事業コスト		(単位：千円)						
13	項目	令和4年度		令和5年度		令和6年度	令和7年度	令和8年度
		決算	決算	決算	予算	予算要求		
	事業費 (a)	0	0	33,938	82,458	58,945		
財 源	国支出金			16,969	40,909	29,472		
内 訳	府支出金				20,454	14,736		
	市債							
	その他（ ）							
	受益者負担金(使用料、手数料等)							
	一般財源			16,969	21,095	14,737		

事業費の内訳

14	主な項目	年度		事業費	うち一般財源	主な項目	年度		事業費	うち一般財源
		R7	予算				R7	予算		
	需用費	R7	予算	204	50		R7	予算		
		R8	予算	204	50		R8	予算		
	役務費	R7	予算	435	110		R7	予算		
		R8	予算	485	122		R8	予算		
	産後ケア運営委託	R7	予算	81,819	20,935		R7	予算		
		R8	予算	58,256	14,565		R8	予算		
		R7	予算				R7	予算		
		R8	予算				R8	予算		
		R7	予算				R7	予算		
		R8	予算				R8	予算		

債務負担行為

15	期間	R ~ R	要求額	
----	----	-------	-----	--

IV. スケジュール

経過及び今後の展開		
16	R7まで	令和6年度から「妊産婦・乳幼児等の保健指導事業」より移行 令和6年10月から新たに「訪問型」を導入
	R8	継続実施
	R9以降	継続実施

V. 要求のポイント

17	要求のポイント	出産後の心身ともに不安定な時期にあって支援が必要な母子が家庭で自立し、安心して子育てができる環境を整備するため、宿泊型・デイサービス型・訪問型の3類型による心身のケアや育児のサポート等を実施するために必要な経費を要求する。
----	---------	---

令和8年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計						要求区分	その他
	事務事業名					事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	子ども・若者育成支援推進事業					事業番号	014-040
担当部署名	子ども青少年	局	子ども青少年育成	部	子ども家庭		課

I. 基本情報

事業の位置付け								
1	堺市基本 計画 2030	施策 との 関連 寄与 する KPI	有・無	戦略	2.人生100年時代の健康・福祉～Well-being～	施策	(2)暮らしを支える包括的な支援と地域福祉の充実 ⑤ひきこもりへの取組	
			有	取組の方向性	—			
			無	指標名	—			
2	堺市SDGs 未来都市 計画	施策 との 関連 寄与 する KPI	有・無	ゴール	ゴール(3)すべての人に健康と福祉を	ターゲット	3.4	
			有	取組	ひきこもり対策の推進			
			無	指標名	—			
無	現状値	—		目標値	—			
3	関連計画	堺市こども計画						
4	事業開始年度	平成 22 年度		点検対象年度	令和 8 年度			
5	事業の実施主体	本庁						
6	事業の対象	1. 堺市在住の49歳以下で、次の状態にある子ども・若者 ①ひきこもり ②不登校 ③ニート ④非行 ⑤ヤングケニアなど 2. 上記困難を抱える子ども・若者の保護者				対象数	単位	
7	事業の目的	困難を抱える子ども・若者が健やかに成長し、社会生活を円滑に営むことができるよう支援する。						
8	事業内容	1. 困難を抱える子ども・若者やその保護者への相談、支援 2. 各専門機関、NPO法人、ボランティアグループ等関係機関との連絡調整 (継続相談者には、居場所や就職準備のプログラムの提供) 3. 教育・就労などに関する情報や、NPO法人等の支援活動、体験活動の情報収集・情報発信 4. アクティビティ（コミュニケーショントレーニング等）、就職準備講座、就業体験等の実施 5. ニート状態の若者の就労相談・就労支援・定着支援の実施 6. 市民及び関係機関への啓発研修						
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載							
9	主な支出先							
10	公民連携・協働事業							

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定								
11	成果指標(目的の達成状況を測定) 堺市ユースサポートセンターでの新規及び継続相談者数	人	実績	実績見込み	目標	目標	点検対象年度	
				令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和8年度	
			目標値	1,020	1,401	1,443	1,443	
			実績値	1,361	1,401			
達成率	133%	100%						
当該指標を選定した理由		困難を抱える子ども・若者やその保護者等からの相談がその後の支援、また、解決につながるきっかけとなるため。						
目標値の設定根拠・算出方法		前年度比+3%を目標値とする。						
12	活動指標(成果を上げるための手段) 堺市ユースサポートセンターによるイベント参加者数	人	実績	実績見込み	目標			
				令和6年度	令和7年度			令和8年度
			目標値	270	363			387
			実績値	492	363			
達成率	182%	100%						
当該指標を選定した理由		イベントの実施及び会場でのPRが、相談につながるきっかけとなるため。						
目標値の設定根拠・算出方法		直近3年度分の実績値の平均値+3%を目標値とする。						

令和8年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	子ども・若者育成支援推進事業	事業番号	014-040
-------	----------------	------	---------

III. 令和8年度予算要求額

事業コスト		(単位：千円)				
13	項目	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		決算	決算	決算	予算	予算要求
	事業費 (a)	25,977	35,395	35,447	35,526	38,724
財	国支出金	10,004	13,981	12,186	12,023	11,198
源	府支出金					
内	市債		3,600	900	2,000	2,000
訳	その他（ ）					
	受益者負担金(使用料、手数料等)					
	一般財源	15,973	17,814	22,361	21,503	25,526

事業費の内訳

14	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源
		R7	予算	29,579	15,556		R7	予算	R8	予算
	ユースサポートセンター運営及び子ども・若者支援地域協議会運営委託料	R8	予算	31,954	18,756		R8	予算		
事業費内訳	堺市青少年非行防止対策補助金	R7	予算	73	73		R7	予算		
		R8	予算	73	73		R8	予算		
	会計年度任用職員報酬	R7	予算	4,527	4,527		R7	予算		
		R8	予算	5,430	5,430		R8	予算		
	通勤費	R7	予算	403	403		R7	予算		
		R8	予算	312	312		R8	予算		
	期末勤勉手当（会計年度任用職員）	R7	予算	944	944		R7	予算		
		R8	予算	955	955		R8	予算		

債務負担行為

15	期間	R ~ R	要求額

IV. スケジュール

経過及び今後の展開		
16	R7まで	H23.1.4ユースサポートセンター開設、H24.3.27地域協議会設置、H26.6.25堺地域若者サポートステーション業務開始。R5ヤングケアラーの当事者向け相談窓口設置。 R5～R7年度堺市ユースサポートセンター及び堺市子ども・若者支援地域協議会運営業務の委託実施。
	R8	継続実施
	R9以降	継続実施

V. 要求のポイント

17	要求のポイント	ユースサポートセンター及び子ども・若者育成支援地域協議会の運営にかかる経費を継続して要求。
----	---------	---

令和8年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計					要求区分	その他
	事務事業名				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	女性相談事業				事業番号	014-041
担当部署名	子ども青少年	局	子ども青少年育成	部	子ども家庭	課

I. 基本情報

事業の位置付け								
1	堺市基本 計画 2030	施策 との 関連	有・無	戦略	2.人生100年時代の健康・福祉～Well-being～	施策 (2)暮らしを支える包括的な支援と地域福祉の充実 ③DVの防止		
		寄与 する KPI	有・無	指標名		—		
		無	現状値		目標値	—		
	堺市SDGs 未来都市 計画	施策 との 関連	有・無	ゴール	ゴール⑯平和と公正をすべての人に	ターゲット 16.1		
		寄与 する KPI	有	取組	セーフシティさかいの推進			
		無	指標名		目標値	—		
		無	現状値	—	目標値	—		
2	関連計画	・第5期さかい男女共同参画プラン ・堺市困難な問題を抱える女性への支援に関する基本計画						
3	事業開始年度	— 年度		点検対象年度	令和 7 年度			
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	・困難な問題を抱える女性への支援に関する法律（女性支援法） ・配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護等に関する法律（DV防止法）						
事業の概要								
5	事業の実施主体	本庁及び各区						
6	事業の対象	本市に居住し、性的な被害、家庭の状況、地域社会との関係性その他の種々な事情により日常生活又は社会生活を円滑に営む上で困難な問題を抱える女性（そのおそれのある女性を含む。）（以下、「困難を抱える女性」という。）（なお、配偶者暴力相談支援センターにおいては、男性被害者も対象）				対象数 —		
7	事業の目的	女性の抱える問題が多様化するとともに複合化し、そのために複雑化していることを踏まえ、困難な問題を抱える女性が、それぞれの意思が尊重されながら、抱えている問題及びその背景、心身の状況等に応じた最適な支援を受けられるようにすることにより、その福祉が増進されるよう、その発見、相談、心身の健康の回復のための援助、自立して生活するための援助等の多様な支援を包括的に提供する体制を整備する。						
8	事業内容	各区保健福祉総合センター及び配偶者暴力相談支援センターに、女性支援法に規定する女性相談支援員（本市では「女性相談員」（会計年度任用職員）という。）を配置し、支援対象者が適切な支援を受けられるよう、丁寧なヒアリングによるアセスメントを行い、その立場に立って相談に応じ、専門的技術に基づく情報提供や助言等により、支援対象者の意思決定を支援し、必要に応じて関係機関と連絡調整を行う。 具体的には、支援への入り口の役割を果たすとともに、支援対象者に寄り添いながら、支援に必要となりうる児童福祉、母子福祉、障害者福祉、高齢者福祉、生活困窮者支援、生活保護等の関係機関と連携して、本人のニーズに照らし、各種手続きやサービスの調整等のコーディネート及び同行支援を行い、支援対象者を適切な支援につなげる役割を有し、継続した支援を行っている。 なお、一時保護や施設入所による保護においては、大阪府女性相談センター等と連携し、自立促進を行っている。 また、DV被害者支援を推進するため、平成24年7月からDV防止法に基づき配偶者暴力相談支援センターを開設し、DV被害者等に特化して相談に応じ、各区女性相談員と連携して支援を行っている。						
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載							
9	主な支出先							
10	公民連携・協働事業							

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定							
11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位	実績 令和6年度	実績見込み 令和7年度	目標 令和8年度	目標 点検対象年度 令和7年度	
	各区女性相談及び配偶者暴力相談支援センターにおける相談実件数	件	目標値 —	—	—	—	
		実績値 2,229	2,460				
		達成率 —	—				
12	当該指標を選定した理由	DV被害者や困難な問題を抱える女性が安心かつ自立して生活するための第一歩として、相談窓口につながることが重要であるため。					
	目標値の設定根拠・算出方法	相談件数の増減によりDV被害者や困難な問題を抱える女性の安心かつ自立した生活を計ることは難しいため、目標は設定しない					
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位	実績 令和6年度	実績見込み 令和7年度	目標 令和8年度		
	DV専門法律相談の実施	回	目標値 —	—	—		
		実績値 55	44				
		達成率 —	—				
	当該指標を選定した理由	女性をめぐる課題は、複雑化、多様化、複合化しており、法律相談の実施が支援の質の向上に寄与するものであるため。					
	目標値の設定根拠・算出方法	実施回数の増減により支援の質の向上を計ることは難しいため、目標は設定しない					

令和8年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	女性相談事業	事業番号	014-041
-------	--------	------	---------

III. 令和8年度予算要求額

事業コスト

(単位：千円)

項 目	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	決算	決算	決算	予算	予算要求
事業費 (a)	51,139	53,239	66,030	67,460	71,523
国支出金	22,774	22,709	25,716	25,906	25,919
府支出金	0	0	0	0	0
市債	0	0	0	0	0
内訳	その他 ()	0	0	0	0
受益者負担金(使用料、手数料等)	0	0	0	0	0
一般財源	28,365	30,530	40,314	41,554	45,604

事業費の内訳

(単位：千円)

主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源
	R7	予算	6,676	3,761		R7	予算	306	306
事業費内訳	R8	予算	6,780	3,866	役務費	R8	予算	773	773
	R7	予算	2,308	1,438		R7	予算	62	62
	R8	予算	2,440	1,570		R8	予算	62	62
	R7	予算	1,349	1,269		R7	予算	30	30
	R8	予算	1,385	1,305		R8	予算	60	60
	R7	予算	485	387		R7	予算	250	250
旅費	R8	予算	475	377	扶助費	R8	予算	250	250
	R7	予算	633	633		R7	予算	55,361	33,418
	R8	予算	605	605		R8	予算	58,693	36,736
	R7	予算	633	633		R8	予算	55,361	33,418

債務負担行為

(単位：千円)

15	期間	R ~ R	要求額	
----	----	-------	-----	--

IV. スケジュール

経過及び今後の展開

16	R7まで	継続して実施
	R8	継続して実施
	R9以降	継続して実施

V. 要求のポイント

17	要求のポイント	困難な問題を抱える女性等が、それぞれの意思が尊重されながら、抱えている問題及びその背景、心身の状況等に応じた最適な支援を受けられるよう、各区保健福祉総合センター及び配偶者暴力相談支援センターに配置する女性相談員の報酬費等及び女性相談員の支援強化に寄与する報償費等を計上。

令和8年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計					要求区分	その他
	事務事業名				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	子育て短期支援事業				事業番号	014-044
担当部署名	子ども青少年	局	子ども青少年育成	部	子ども家庭	課

I. 基本情報

事業の位置付け							
1	堺市基本 計画 2030	施策 との 関連 寄与 する KPI	有・無	戦略	3.将来に希望が持てる子育て・教育～Children's future～	施策 (5) 厳しい環境にあるこどもと家庭への支援の充実 ③重大な児童虐待ゼロをめざした取組	
			有	取組の方向性	—		
			有・無	指標名	—		
		無	現状値	—	目標値	—	
2	堺市SDGs 未来都市 計画	施策 との 関連 寄与 する KPI	有・無	ゴール	ゴール(1)貧困をなくそう	ターゲット 1.3	
			有	取組	こどもの居場所確保の推進		
			有・無	指標名	—		
		無	現状値	—	目標値	—	
3	事業開始年度	平成 8 年度		点検対象年度	令和 8 年度		
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	児童福祉法、子ども子育て支援法					
事業の概要							
5	事業の実施主体	本庁、各区					
6	事業の対象	保護者による養育を受けることが一時的に困難となった児童又は急迫の場合等により保護を必要とする母子（短期入所）、保護者の仕事等が恒常的に夜間又は休日にわたり家庭の児童（夜間養護等）				対象数 —	
7	事業の目的	家庭での養育が一時的に困難となった家庭の児童や、緊急一時に保護を必要とする母子を、一定期間、養育及び保護を行うことで、安心して子育てができる環境の整備を図る。					
8	事業内容	事業実施施設（乳児院（H 2 8 年度～）、児童養護施設及び母子生活支援施設）を指定し、委託により、当該施設において一定期間、養育及び保護を実施。					
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載						
9	主な支出先	市内の児童養護施設、乳児院、母子生活支援施設及び近隣の市外にある乳児院					
10	公民連携・協働事業						

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定							
11	定性的な成果目標						
	委託先の確保						
	当該目標を設定した理由		当事業は、社会的事由もしくは経済的な理由により、一時的に養育や保護を必要としている児童もしくは母子を児童福祉施設で受け入れることで、安心して子育てができる環境を整備することを目的としているため。				
	目標に対する実績						
12	活動指標(成果を上げるための手段)		単位	実績	実績見込み	目標	
				令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	延べ利用日数 (短期入所生活援助事業・夜間養護等 事業)		日	目標値 471	1,400	1,410	
				実績値 1,513	1,140		
当該指標を選定した理由		児童の一時的な養育や保護のセーフティネットとしての観点から、安定した受け入れ数を確保する必要があるため。					
目標値の設定根拠・算出方法		堺市こども計画に定める目標値を設定。					

令和8年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	子育て短期支援事業	事業番号	014-044
-------	-----------	------	---------

III. 令和8年度予算要求額

事業コスト

(単位：千円)

項 目	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	決算	決算	決算	予算	予算要求
事業費 (a)	2,405	4,715	5,341	6,427	5,341
国支出金	801	1,448	1,557	2,142	1,780
府支出金	801	1,448	1,557	2,142	1,780
市債					
内訳					
その他（受益者負担金(使用料、手数料等)）					
一般財源	803	1,819	2,227	2,143	1,781

事業費の内訳

(単位：千円)

主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源
	R7	予算	6,427	2,143		R7	予算	R8	予算
子育て短期支援利用業務委託	R8	予算	5,341	1,781					
	R7	予算				R7	予算		
	R8	予算				R8	予算		
	R7	予算				R7	予算		
	R8	予算				R8	予算		
	R7	予算				R7	予算		
	R8	予算				R8	予算		
	R7	予算				R7	予算		
	R8	予算				R8	予算		

債務負担行為

(単位：千円)

15	期間	R ~ R	要求額	
----	----	-------	-----	--

IV. スケジュール

経過及び今後の展開

16	R7まで	継続して実施
	R8	継続して実施
	R9以降	継続して実施

V. 要求のポイント

17	要求のポイント	
		短期入所生活援助事業及び夜間養護等事業を実施するために必要な経費を要求。

令和8年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計						要求区分	その他
	事務事業名 母子家庭等就業・自立支援センター事業					事務事業分類	A 一般事務事業
担当部署名	子ども青少年	局	子ども青少年育成	部	子ども家庭	事業番号	014-045
						子ども家庭	課

I. 基本情報

事業の位置付け							
1	堺市基本 計画 2030	施策 との 関連 寄与 する KPI	有・無	戦略	3.将来に希望が持てる子育て・教育～Children's future～	施策	(5) 厳しい環境にあるこどもと家庭への支援の充実 ①ひとり親家庭等への支援
			有	取組の方向性	ひとり親家庭の状況改善につながる支援事業の利用件数		
2	堺市SDGs 未来都市 計画	施策 との 関連 寄与 する KPI	有・無	目標	444件（2024年度）	目標値	519件(2030年度)
			有	取組	ひとり親家庭の経済的安定に向けた支援		
3	事業開始年度	平成 16 年度	点検対象年度		令和 8 年度		
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	母子及び父子並びに寡婦福祉法					
事業の概要							
5	事業の実施主体	本庁、一般財団法人 堺市母子寡婦福祉会					
6	事業の対象	ひとり親家庭の母及び父、寡婦				対象数	単位
7	事業の目的	ひとり親家庭の母等に対して、就労相談から就業支援講習会の実施や職業情報の提供サービスに至るまでの一貫した就業サービスを実施するとともに、地域生活の支援や養育費及び生活相談等の生活支援サービスを提供し、ひとり親家庭の母等の自立を促進し、生活の安定と児童の福祉の増進を図る。					
8	事業内容	ひとり親家庭の母等の家庭状況、職業適性、就業経験等に応じ、適切な助言を行う就業相談の実施、就業に必要な知識や技能習得を図る就業支援講習、公共職業安定所等職業紹介機関と連携した就業情報提供など一貫した就業支援サービスの提供を実施し、また、養育費等に関する相談体制の整備や、継続的生活相談等ひとり親家庭等への総合的支援を行う					
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載						
9	主な支出先	一般財団法人 堺市母子寡婦福祉会					
10	公民連携・協働事業						

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定							
11	定性的な成果目標						
	就職率						
	当該目標を設定した理由	就業支援をひとり親家庭の経済的安定に向けた支援につなげるため					
	目標に対する実績						
12	定性的な活動目標			令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	利用者数						
	当該目標を設定した理由	母子家庭等就業・自立支援センターの利用者に対しひとり親家庭の経済的安定に向けた支援を行うため					
	目標に対する実績						

令和8年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	母子家庭等就業・自立支援センター事業	事業番号	014-045
-------	--------------------	------	---------

III. 令和8年度予算要求額

事業コスト

(単位：千円)

項 目	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	決算	決算	決算	予算	予算要求
事業費 (a)	21,536	21,611	21,156	23,967	24,634
国支出金	10,768	11,083	12,015	14,243	14,592
府支出金	0	0	0	0	0
市債	0	0	0	0	0
内訳	その他 ()	0	0	0	0
受益者負担金(使用料、手数料等)	0	0	0	0	0
一般財源	10,768	10,528	9,141	9,724	10,042

事業費の内訳

(単位：千円)

主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源
	R7	予算	23,959	9,720		R7	予算	R8	予算
母子家庭等就業・自立支援センター運営業務	R7	予算	23,959	9,720	消耗品費	R7	予算	R7	予算
	R8	予算	24,634	10,042		R8	予算	R8	予算
	R7	予算	8	4		R7	予算	R7	予算
	R8	予算	0	0		R8	予算	R8	予算
	R7	予算				R7	予算	R7	予算
	R8	予算				R8	予算	R8	予算
	R7	予算				R7	予算	R7	予算
	R8	予算				R8	予算	R8	予算
	R7	予算				R7	予算	R7	予算
	R8	予算				R8	予算	R8	予算

債務負担行為

(単位：千円)

15	期間	R ~ R	要求額	
----	----	-------	-----	--

IV. スケジュール

経過及び今後の展開

R7まで	事業効果を検証の上、事業の継続
R8	事業効果を検証の上、事業の継続
R9以降	事業効果を検証の上、事業の継続

V. 要求のポイント

17	要求のポイント	就職や収入増加につながる資格等をめざす講座を実施するとともに、多様な相談にきめ細やかに対応することでひとり親家庭の母等の自立を促進し、生活の安定と児童の福祉の増進を図る、本事業の実施に必要な経費を要求する。
----	---------	---

令和8年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計					要求区分	その他
	事務事業名				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	ひとり親家庭等日常生活支援事業				事業番号	014-050
担当部署名	子ども青少年	局	子ども青少年育成	部	子ども家庭	課

I. 基本情報

事業の位置付け							
1	堺市基本 計画 2030	施策 との 関連 寄与 する KPI	有・無	戦略	3.将来に希望が持てる子育て・教育～Children's future～	施策 (5) 厳しい環境にあるこどもと家庭への支援の充実 ①ひとり親家庭等への支援	
			有	取組の方向性	—		
			無	指標名	—		
2	堺市SDGs 未来都市 計画	施策 との 関連 寄与 する KPI	有・無	目標	ゴール(1)貧困をなくそう	ターゲット 1.2	
			有	取組	ひとり親家庭の経済的安定に向けた支援		
			無	指標名	—		
			無	現状値	—	目標値	—
3	事業開始年度	平成 16 年度		点検対象年度	令和 8 年度		
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	母子及び父子並びに寡婦福祉法					
事業の概要							
5	事業の実施主体	本庁、各区					
6	事業の対象	母子家庭等で疾病等の事由から一時的に家事困難な世帯で利用を希望する者			対象数	単位	
7	事業の目的	母子家庭等が自立するために必要な事由や疾病などの事由により、一時的に生活援助が必要な場合に、家庭生活支援員を派遣し、生活の安定と自立の促進に寄与し、母子家庭等の福祉の増進を図る。					
8	事業内容	ひとり親家庭の父母、寡婦が技能習得のための通学、就職活動等自立促進に必要な事由や疾病等から、一時的に生活援助が必要な場合に、堺市に登録した事業所から家庭生活支援員を派遣し、生活援助を行う。					
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載						
9	主な支出先						
10	公民連携・協働事業						

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定						
11	定性的な成果目標					
	家庭生活支援員の派遣により、ひとり親家庭等の生活の安定を図るためその生活を支援する					
	当該目標を設定した理由	ひとり親家庭の生活の安定や自立の支援のために生活援助は欠かせないものであり、特に、疾病や就業のための技能習得、生活環境が激変した際の支援が重要なものであるから				
目標に対する実績						
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位 回	実績 令和6年度 目標値 実績値 達成率	実績見込み	目標	
	派遣延べ回数			令和7年度	令和8年度	
	当該指標を選定した理由			—	—	
	目標値の設定根拠・算出方法	本事業は生活に支障のあるひとり親家庭に対し家事サービス等を行うものであり、派遣回数がひとり親家庭への支援に直結するため 派遣回数 (派遣回数の増加が目標ではないため、目標値は設定しない)				

令和8年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	ひとり親家庭等日常生活支援事業	事業番号	014-050
-------	-----------------	------	---------

III. 令和8年度予算要求額

事業コスト

(単位：千円)

13	項目	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		決算	決算	決算	予算	予算要求
財 源 内 訳	事業費 (a)	526	153	190	1,342	2,702
	国支出金	243	73	95	667	1,347
	府支出金	0	0	0	0	0
	市債	0	0	0	0	0
	その他（）	0	0	0	0	0
	受益者負担金(使用料、手数料等)	18	6	0	7	7
	一般財源	265	74	95	668	1,348

事業費の内訳

(単位：千円)

14	事業費内訳	主な項目		年度	事業費	うち一般財源	主な項目		年度	事業費	うち一般財源
		委託料		R7	予算	1,342			R7	予算	
				R8	予算	2,702			R8	予算	
				R7	予算				R7	予算	
				R8	予算				R8	予算	
				R7	予算				R7	予算	
				R8	予算				R8	予算	
				R7	予算				R7	予算	
				R8	予算				R8	予算	
				R7	予算				R7	予算	
				R8	予算				R8	予算	

債務負担行為

(単位：千円)

15	期間	R ~ R	要求額	
----	----	-------	-----	--

IV. スケジュール

経過及び今後の展開

16	R7まで	継続して実施
	R8	継続して実施
	R9以降	継続して実施

V. 要求のポイント

17	要求のポイント	
		母子家庭等の福祉の増進を図るために必要な経費を引き続き要求

令和8年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計					要求区分	その他
	事務事業名		担当部署名			
事務事業名	在宅乳幼児親子教室開催事業				事業番号	014-054
担当部署名	子ども青少年	局	子ども青少年育成	部	子ども家庭	課

I. 基本情報

事業の位置付け							
1	堺市基本 計画 2030	施策 との 関連 寄与 する KPI	有・無	戦略	3.将来に希望が持てる子育て・教育～Children's future～	施策 (1)妊娠から青年期まで切れのない子育て支援の充実 ①妊娠・出産期から乳幼児期までの子どもと家庭への支援	
			有	取組の方向性	—		
			無	指標名	—		
2	堺市SDGs 未来都市 計画	施策 との 関連 寄与 する KPI	有・無	目標	ゴール(4)質の高い教育をみんなに	ターゲット 4.2	
			有	取組	安全安心で質の高い幼児教育・保育の提供、小学校教育との連携		
			無	指標名	—		
			無	現状値	—	目標値	—
3	関連計画	堺市こども計画					
4	事業開始年度	昭和 57 年度	点検対象年度	令和 8 年度			
5	事業の実施主体	本庁、各区					
6	事業の対象	主に保健センターが実施する乳幼児健診において、発達のつまずきが疑われる在宅の乳幼児とその家族で、教室の参加を希望する者			対象数 —	単位 —	
7	事業の目的	集団指導が必要とされた在宅乳幼児とその保護者に対して適切な援助を行うことにより、当該乳幼児の健全な発達を促進し、さらには適切な次の進路へつなげることを目的とする。					
8	事業内容	市内全8教室において、月1回集団保育による経過観察や保護者指導を行って、子どもの療育の必要性を見極め、適切な進路指導を行う。					
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載						
9	主な支出先						
10	公民連携・協働事業						

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定						
11	定性的な成果目標					
	経過観察又は集団指導が必要とされた在宅乳幼児の健全な発達の促進					
	当該目標を設定した理由	当事業は、発達に課題があり、経過観察又は集団指導が必要とされた在宅乳幼児及びその保護者に対して適切な援助を行うことを目的としているため。				
	目標に対する実績	必要な乳幼児に適切な援助と進路指導を行うことができている。				
12	定性的な活動目標			令和6年度	令和7年度	令和8年度
	実参加児童数					
	当該目標を設定した理由	発達に課題があり、経過観察又は集団指導が必要とされた在宅乳幼児及びその保護者に対して適切な援助を行うため。				
	目標に対する実績	実参加児童数の増加をめざしているのではなく、対象者へ適切な援助を目的としているため目標値は設定しない。				

令和8年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	在宅乳幼児親子教室開催事業	事業番号	014-054
-------	---------------	------	---------

III. 令和8年度予算要求額

事業コスト

(単位：千円)

13	項目	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		決算	決算	決算	予算	予算要求
	事業費 (a)	1,538	2,197	1,743	1,925	1,994
	国支出金					
	府支出金					
	市債					
	内訳					
	その他（受益者負担金(使用料、手数料等)）					
	一般財源	1,538	2,197	1,743	1,925	1,994

事業費の内訳

(単位：千円)

14	主な項目	年度		事業費	うち一般財源	主な項目	年度		事業費	うち一般財源
		R7	予算				R7	予算		
	謝礼金	R7	予算	1,462	1,462	通信運搬費	R7	予算	19	19
		R8	予算	1,462	1,462		R8	予算	19	19
	その他保険料	R7	予算	195	195		R7	予算		
		R8	予算	195	195		R8	予算		
	印刷製本費	R7	予算	1	1		R7	予算		
		R8	予算	1	1		R8	予算		
	消耗品費	R7	予算	228	228		R7	予算		
		R8	予算	299	299		R8	予算		
	食糧費	R7	予算	20	20		R7	予算		
		R8	予算	18	18		R8	予算		

債務負担行為

(単位：千円)

15	期間	R ~ R	要求額	
----	----	-------	-----	--

IV. スケジュール

経過及び今後の展開

16	R7まで	継続して実施
	R8	継続して実施
	R9以降	継続して実施

V. 要求のポイント

17	要求のポイント	
		全市共通の事業として継続実施するため必要経費を要求する。

令和8年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計					要求区分	その他
	事務事業名				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	子ども虐待防止事業				事業番号	014-057
担当部署名	子ども青少年	局	子ども青少年育成	部	子ども家庭	課

I. 基本情報

事業の位置付け							
1	堺市基本 計画 2030	施策 との 関連 寄与 する KPI	有・無	戦略	3.将来に希望が持てる子育て・教育～Children's future～	施策 (5) 厳しい環境にあるこどもと家庭への支援の充実 ③重大な児童虐待ゼロをめざした取組	
			有	取組の方向性	—		
			無	指標名	—		
2	堺市SDGs 未来都市 計画	施策 との 関連 寄与 する KPI	有・無	ゴール	ゴール⑯平和と公正をすべての人に	ターゲット 16.2	
			有	取組	児童虐待の防止に向けた取組の強化		
			有・無	指標名	—		
			無	現状値	—	目標値	—
3	事業開始年度	平成 12 年度		点検対象年度	令和 8 年度		
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	児童福祉法、児童虐待の防止等に関する法律、堺市子どもを虐待から守る条例					
事業の概要							
5	事業の実施主体	本庁、各区					
6	事業の対象	①子ども虐待防止に関わる関係機関と②市民			対象数 —	単位 —	
7	事業の目的	子ども虐待の未然防止、虐待の早期発見・早期対応、虐待を受けた子どもの保護とその保護者への指導、支援					
8	事業内容	◎関係機関の連携 市全体の虐待通告の把握及び各機関の調整や情報の集約、分析を行うほか、関係機関間の連絡会議や研修の実施等を行う。 ◎虐待防止等の啓発 虐待に関する理解や認識を深め、虐待に気づいた際に、どこへ相談・通告したらよいのかを幅広く周知するための啓発を行う。					
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載						
9	主な支出先						
10	公民連携・協働事業						

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定						
11	定性的な成果目標					
	虐待の未然防止および重篤化防止に向けた関係機関による早期発見・早期対応					
	当該目標を設定した理由	重大な児童虐待ゼロのために必要な取組のため。				
目標に対する実績	現状把握の指標として設定しており、対応件数の増加をめざしているのではないかため、目標値は設定しない。					
12	定性的な活動目標			令和6年度	令和7年度	令和8年度
	児童虐待相談対応件数					
	当該目標を設定した理由	早期対応及び継続的な支援により児童虐待の重篤化を防止することに寄与するため。				
目標に対する実績	現状把握の指標として設定しており、対応件数の増加をめざしているのではないかため、目標値は設定しない。					

令和8年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	子ども虐待防止事業	事業番号	014-057
-------	-----------	------	---------

III. 令和8年度予算要求額

事業コスト		(単位：千円)						
13 財 源 内 訳	項目	令和4年度		令和5年度		令和6年度	令和7年度	令和8年度
		決算	決算	決算	予算	予算要求		
	事業費 (a)	18,826		21,022		25,567	32,514	34,128
	国支出金	4,184		3,949		3,065	4,471	4,454
	府支出金	63		98		103	114	115
	市債							
	その他（）							
受益者負担金(使用料、手数料等)								
一般財源		14,579		16,975		22,399	27,929	29,559

事業費の内訳

14 事 業 費 内 訳	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	
		R7	予算	17,214	17,214		R7	予算	224	74	
	会計年度任用職員報酬	R8	予算	18,029	18,029	謝礼金	R8	予算	224	74	
		R7	予算	4,937	4,937		R7	予算	242	121	
	期末勤勉手当（会計年度任用職員）	R8	予算	5,707	5,707	オレンジリボンキャンペーン推進事業 委託料	R8	予算	242	121	
		R7	予算	1,165	1,165		R7	予算	8,000	4,000	
費用弁償（通勤費）		R8	予算	1,152	1,152		R8	予算	8,000	4,000	
精神科医との連携強化に係る費用の負担金		R7	予算	60	30	児童虐待LINE相談に要する他市 への負担金	R7	予算	61	14	
		R8	予算	60	60		R8	予算	61	31	
印刷製本費		R7	予算	300	150	会場等借上料	R7	予算	311	224	
		R8	予算	319	159		R8	予算	334	226	

債務負担行為

15	期間	R ~ R	要求額

IV. スケジュール

経過及び今後の展開		
16	R7まで	継続して実施
	R8	継続して実施
	R9以降	継続して実施

V. 要求のポイント

17	要求のポイント	児童虐待の未然防止、早期発見・早期対応のため、若い世代をはじめ、子育てに悩みを抱える保護者等が相談・支援につながりやすい環境を整備する等、児童虐待防止相談に必要な経費を要求。
----	---------	---

令和8年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計						要求区分	その他
	事務事業名					事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	家庭児童相談事業					事業番号	014-058
担当部署名	子ども青少年	局	子ども青少年育成	部	子ども家庭		課

I. 基本情報

事業の位置付け								
1	堺市基本 計画 2030	施策 との 関連 寄与 する KPI	有・無	戦略	3.将来に希望が持てる子育て・教育～Children's future～	施策	(5) 厳しい環境にあるこどもと家庭への支援の充実 ③重大な児童虐待ゼロをめざした取組	
			有	取組の方向性	—			
			有・無	指標名	—			
2	堺市SDGs 未来都市 計画	施策 との 関連 寄与 する KPI	有・無	現状値	—	目標値	—	
			有	ゴール	ゴール(16)平和と公正をすべての人に	ターゲット	16.2	
			有・無	取組	児童虐待の防止に向けた取組の強化			
			無	現状値	—	目標値	—	
3	関連計画	堺市こども計画						
4	事業開始年度	昭和 39 年度		点検対象年度	令和 8 年度			
5	事業の実施主体	本庁、各区						
6	事業の対象	発達上の問題を抱える子どもとその家族、虐待や放任等の権利阻害を受けている子どもとその家族、性格行動や不登校の悩みをもつ子どもとその家族、地域福祉の視点からみて問題を抱えていると思われる子どもとその家族					対象数	単位
7	事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの健全育成 ・問題の抑制や解決 						
8	事業内容	各区保健福祉総合センターにおいて、子どもの養育、発達に関することなど家庭における様々な問題に対し、個別相談、家庭訪問、グループ指導、カンファレンス、関係機関訪問等の対応をしている。						
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載							
9	主な支出先							
10	公民連携・協働事業							

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定							
11	定性的な成果目標						
	子どもの養育や児童虐待等の相談への助言や支援による子どもの健全育成及び問題の抑制及び解決						
	当該目標を設定した理由	子ども虐待の未然防止、虐待の早期発見・早期対応への取組として、家庭における様々な問題の相談業務等により、子どもの健全育成及び問題の抑制及び解決を図ることが重要であるため。					
	目標に対する実績						
12	定性的な活動目標			令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	新規相談受付件数						
	当該目標を設定した理由	早期対応及び継続的な支援により児童虐待の重篤化を防止することに寄与するため。					
	目標に対する実績	堺市こども計画に基づく、相談件数の増加をめざしているのではないかため目標値は設定しない。					

令和8年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	家庭児童相談事業	事業番号	014-058
-------	----------	------	---------

III. 令和8年度予算要求額

事業コスト

(単位：千円)

項 目	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	決算	決算	決算	予算	予算要求
事業費 (a)	95,493	102,223	119,961	135,012	137,712
国支出金	38,631	48,338	59,198	89,227	91,044
府支出金	21	18	109	22,392	22,845
市債					
内訳					
その他（受益者負担金(使用料、手数料等)）					
一般財源	56,841	53,867	60,654	23,393	23,823

事業費の内訳

(単位：千円)

事業費内訳	主な項目	年度		事業費	うち一般財源	主な項目	年度		事業費	うち一般財源
		R7	予算	95,723	15,954		R7	予算	213	213
	会計年度任用職員報酬	R8	予算	97,475	16,247	その他保険料	R8	予算	213	213
14	期末勤勉手当（会計年度任用職員）	R7	予算	31,748	5,291	その他使用料及び賃借料	R7	予算	349	209
		R8	予算	32,670	5,445		R8	予算	651	504
	消耗品費	R7	予算	413	81		R7	予算	69	23
		R8	予算	433	88	謝礼金	R8	予算	69	23
	通信運搬費	R7	予算	73	12	普通旅費	R7	予算	321	204
		R8	予算	100	18		R8	予算	338	208
	旅費（費用弁償）	R7	予算	5,323	920	その他（印刷製本費等）	R7	予算	780	486
		R8	予算	5,160	881		R8	予算	603	196

債務負担行為

(単位：千円)

15	期間	R ~ R	要求額	
----	----	-------	-----	--

IV. スケジュール

経過及び今後の展開

16	R7まで	継続して実施
	R8	継続して実施
	R9以降	継続して実施

V. 要求のポイント

17	要求のポイント	
		全市共通の事業として継続実施するため必要な経費を要求

令和8年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計						要求区分	その他
	事務事業名					事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	ひとり親家庭高等職業訓練促進資金貸付事業					事業番号	014-072
担当部署名	子ども青少年	局	子ども青少年育成	部	子ども家庭	課	

I. 基本情報

事業の位置付け								
1	堺市基本 計画 2030	施策 との 関連 寄与 する KPI	有・無	戦略	3.将来に希望が持てる子育て・教育～Children's future～	施策	(5) 厳しい環境にあるこどもと家庭への支援の充実 ①ひとり親家庭等への支援	
			有	取組の方向性	ひとり親家庭の状況改善につながる支援事業の利用件数			
			有・無	指標名	444件（2024年度）			
2	堺市SDGs 未来都市 計画	施策 との 関連 寄与 する KPI	有・無	目標	目標値	519件(2030年度)	1.2	
			有	取組	ひとり親家庭の経済的安定に向けた支援			
			有・無	指標名	444人（2024年度）			
3	事業開始年度	平成 28 年度	点検対象年度	令和 8 年度				
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	堺市ひとり親家庭高等職業訓練促進資金貸付事業補助金交付要綱						
事業の概要								
5	事業の実施主体	本庁、社会福祉法人 堺市社会福祉協議会						
6	事業の対象	ひとり親家庭の母又は父（20歳未満の児童を扶養する配偶者のない者）				対象数	単位	
7	事業の目的	高等職業訓練促進給付金の支給を受ける者に貸し付ける入学準備金及び養成機関の課程を修了し、資格を取得した場合に貸し付けるものを就職準備金として、貸し付けを行い、もってこれらの者の修学を容易にすることにより、資格取得を促進し、ひとり親家庭の親の自立の促進を図ることを目的とする。						
8	事業内容	高等職業訓練促進給付金の支給を受ける者に貸し付ける入学準備金、及び養成機関の課程を修了し資格を取得した者に貸し付ける就職準備金の貸付事業を実施する団体へ補助する。						
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載							
9	主な支出先	社会福祉法人 堺市社会福祉協議会						
10	公民連携・協働事業							

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定							
11	定性的な成果目標						
	本事業を利用して就職し、その後5年間修業を継続した方の累計						
	当該目標を設定した理由	ひとり親家庭の生活の安定や自立の支援のために生活援助は欠かせないものであり、特に、疾病や就業のための技能習得、生活環境が激変した際の支援が重要なものであるから。					
目標に対する実績							
12	定性的な活動目標			令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	利用者数						
	当該目標を設定した理由	利用者に対しひとり親家庭の経済的安定に向けた支援を行うため					
目標に対する実績							

令和8年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	ひとり親家庭高等職業訓練促進資金貸付事業	事業番号	014-072
-------	----------------------	------	---------

III. 令和8年度予算要求額

事業コスト

(単位：千円)

項 目	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	決算	決算	決算	予算	予算要求
事業費 (a)	1,578	23,400	7,959	23,930	25,736
国支出金	0	21,060	7,163	21,537	23,163
府支出金	0	0	0	0	0
市債	0	0	0	0	0
内訳	その他 ()	0	0	0	0
	受益者負担金(使用料、手数料等)	0	0	0	0
一般財源	1,578	2,340	796	2,393	2,573

事業費の内訳

(単位：千円)

主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源
	R7	予算	23,930	2,393		R7	予算	R8	予算
ひとり親家庭高等職業訓練促進 資金貸付事業	R8	予算	25,736	2,573		R7	予算	R8	予算
	R7	予算				R7	予算	R8	予算
	R8	予算				R7	予算	R8	予算
	R7	予算				R7	予算	R8	予算
	R8	予算				R7	予算	R8	予算
	R7	予算				R7	予算	R8	予算
	R8	予算				R7	予算	R8	予算
	R7	予算				R7	予算	R8	予算
	R8	予算				R7	予算	R8	予算

債務負担行為

(単位：千円)

15	期間	R ~ R	要求額	
----	----	-------	-----	--

IV. スケジュール

経過及び今後の展開

R7まで	継続して実施
R8	継続して実施
R9以降	継続して実施

V. 要求のポイント

17	要求のポイント	・国からの補助金受け入れ額と同額の歳出予算を要求（概算払分） ・貸付原資及び事務費として補助するために必要な経費を要求（実績払分）
----	---------	--

令和8年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計					要求区分	その他
	事務事業名				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	堺市ひとり親世帯家計相談事業				事業番号	014-133
担当部署名	子ども青少年	局	子ども青少年育成	部	子ども家庭	課

I. 基本情報

事業の位置付け							
1	堺市基本 計画 2030	施策 との 関連 寄与 する KPI	有・無	戦略	3.将来に希望が持てる子育て・教育～Children's future～	施策 (5) 厳しい環境にあるこどもと家庭への支援の充実 ①ひとり親家庭等への支援	
			有	取組の方向性	—		
			無	指標名	—		
2	堺市SDGs 未来都市 計画	施策 との 関連 寄与 する KPI	有・無	現状値	目標値	目標値	
			有	ゴール	ゴール(1)貧困をなくそう	ターゲット	1.2
			有	取組	ひとり親家庭の経済的安定に向けた支援		
			無	指標名	—		
無	現状値	目標値	目標値	—			
3	関連計画	堺市こども計画					
4	事業開始年度	令和 2 年度	点検対象年度	令和 8 年度			
5	事業の実施主体	本庁、各区					
6	事業の対象	ひとり親家庭の父母			対象数	単位	
7	事業の目的	物価高騰の影響などにより、経済的に不安を抱えるひとり親世帯等が、家計に関するさまざまな悩みをファイナンシャル・プランナー（FP）に相談し、専門的な視点から家計の改善策の助言を受けることで、生活の安定を図る					
8	事業内容	<p>▶ 事業内容：日本ファイナンシャル・プランナーズ協会から派遣されるFPによる無料の個別相談</p> <p>▶ 実施場所：堺市母子家庭等就業・自立支援センター（堺市総合福祉会館）及び区子育て支援課（R4年度より）</p> <p>▶ 相談日時：平日、日曜、夜間を含む日程の中で、1人1時間程度の相談時間（月4～5回の開催）</p>					
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載						
9	主な支出先	委託					
10	公民連携・協働事業						

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定						
11	定性的な成果目標					
	相談者の満足度					
	当該目標を設定した理由	ひとり親家庭が経済的に安定した生活をするために、相談を契機とした気づきや理解が重要であるため。				
	目標に対する実績					
12	定性的な活動目標		令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	相談者数					
	当該目標を設定した理由	ひとり親家庭の経済的な安定を支援するため。				
	目標に対する実績					

令和8年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	堺市ひとり親世帯家計相談事業	事業番号	014-133
-------	----------------	------	---------

III. 令和8年度予算要求額

事業コスト

(単位：千円)

項 目	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	決算	決算	決算	予算	予算要求
事業費 (a)	963	998	972	998	979
国支出金	480	498	485	498	489
府支出金	0	0	0	0	0
市債	0	0	0	0	0
内訳	その他 ()	0	0	0	0
受益者負担金(使用料、手数料等)	0	0	0	0	0
一般財源	483	500	487	500	490

事業費の内訳

(単位：千円)

主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源
	R7	予算				R7	予算		
	R8	予算	0	0		R8	予算		
事業費内訳	消耗品 (株)	R7	予算	35	18		R7	予算	
	坪市ひとり親世帯家計相談運営業務	R8	予算	0	0		R8	予算	
		R7	予算	963	482		R7	予算	
		R8	予算	979	490		R8	予算	
		R7	予算				R7	予算	
		R8	予算				R8	予算	
		R7	予算				R7	予算	
		R8	予算				R8	予算	
		R7	予算				R7	予算	
		R8	予算				R8	予算	

債務負担行為

(単位：千円)

15	期間	R ~ R	要求額	
----	----	-------	-----	--

IV. スケジュール

経過及び今後の展開

R7まで	事業効果を検証の上、事業の継続
R8	事業効果を検証の上、事業の継続
R9以降	事業効果を検証の上、事業の継続

V. 要求のポイント

17	要求のポイント	物価高騰の影響などにより経済的に不安を抱えるひとり親世帯等が、専門的な視点から家計の改善策の助言を受けることで生活の安定を図ることを目的とする、本事業の実施に必要な経費を要求
----	---------	---

令和8年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計					要求区分	その他
	事務事業名		担当部署名			
事務事業名	不登校の子どもの学びつながりサポート事業				事業番号	014-143
担当部署名	子ども青少年	局	子ども青少年育成	部	子どもの未来応援室	課

I. 基本情報

事業の位置付け							
1	堺市基本 計画 2030	施策 との 関連 寄与 する KPI	有・無	戦略	3.将来に希望が持てる子育て・教育～Children's future～	施策 (5) 厳しい環境にある子どもと家庭への支援の充実 ①ひとり親家庭等への支援	
			有	取組の方向性	—		
			無	指標名	—		
2	堺市SDGs 未来都市 計画	施策 との 関連 寄与 する KPI	有・無	ゴール	ゴール(1)貧困をなくそう	ターゲット 1.2,1.3	
			有	取組	生活困窮世帯の生活支援、就労支援		
			有・無	指標名	—		
			無	現状値	—	目標値	—
3	事業開始年度	令和 6 年度	点検対象年度	令和 12 年度			
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	-					
事業の概要							
5	事業の実施主体	本庁					
6	事業の対象	前年度の欠席日数が90日以上で、かつ、生活保護、就学援助、児童扶養手当のいずれかを受けている世帯の中学生			対象数 40	単位 人	
7	事業の目的	困窮世帯の長期間欠席している中学生を対象に家庭教師を派遣することで、学びの機会と家族以外の第三者とつながる機会を確保し、基本的な生活習慣の定着や、学習やつながりを通じての自信回復、自己肯定感及び自己有用感の醸成、孤独・孤立の防止を図り、貧困の連鎖を防止することを目的とする。					
8	事業内容	<p>【事業内容】 ・家庭教師の派遣（上限30回） ・子どもの様子を適宜中学校等関係機関と情報共有</p> <p>【スケジュール】 ・4月：委託事業者の決定 ・5月：対象者抽出 ・6月：対象となる家庭に案内送付・申込受付開始（堺市電子申請システムにて申込受付） ・7月：申込をした子ども・保護者との初回面談 ・8月～：派遣する家庭教師のマッチング・家庭教師派遣開始（上限30回） ・7月頃・11月頃・3月頃：アンケート（事前・中間・事後） ・11～12月：中間ヒアリング（必要に応じて面談） ・2～3月：終期面談 </p>					
※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載							
9	主な支出先	不登校の子どもの学びつながりサポート事業運営業務委託事業者（総合評価一般競争入札により決定）					
10	公民連携・協働事業						

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定						
11	前向きな変化が見られた割合	% 目標値 実績値 達成率	実績 令和6年度 目標 令和7年度 実績見込み 令和8年度 目標 令和12年度	実績	実績見込み	目標
				90	90	90
				80	90	90
				89%	100%	90
当該指標を選定した理由 本事業は、子どもに学びやつながりの機会を提供することを意図した事業であり、「学び」や「つながり」の観点での変化が生まれることを目的としているため						
目標値の設定根拠・算出方法 継続利用者へのアンケートやヒアリング等により把握する						
12	継続利用者の割合	% 目標値 実績値 達成率	実績 令和6年度 目標 令和7年度 実績見込み 令和8年度 目標 令和12年度	実績	実績見込み	目標
				80	90	90
				100	90	90
				125%	100%	90
当該指標を選定した理由 子どもと継続的に関わることで、前向きな変化が見られると考えられるため						
目標値の設定根拠・算出方法 家庭教師派遣開始後、継続利用（複数回利用）している者の割合で算出する						

令和8年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	不登校の子どもの学びとつながりサポート事業	事業番号	014-143
-------	-----------------------	------	---------

III. 令和8年度予算要求額

事業コスト

(単位：千円)

項 目	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	決算	決算	決算	予算	予算要求
事業費 (a)	0	0	3,866	13,605	13,597
国支出金	0	0	1,933	6,802	6,798
府支出金	0	0	0	0	0
市債	0	0	0	0	0
内訳	その他 ()	0	0	0	0
受益者負担金(使用料、手数料等)	0	0	0	0	0
一般財源	0	0	1,933	6,803	6,799

事業費の内訳

(単位：千円)

主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	
	R7	予算				R7	予算			
	R8	予算	271	136		R8	予算	13,000	6,500	
事業費内訳	謝礼金	R7	予算	271	136	家庭教師派遣委託料	R7	予算	13,000	6,500
		R8	予算	179	90		R8	予算	13,000	6,500
	旅費	R7	予算	80	40		R7	予算		
		R8	予算	80	40		R8	予算		
	消耗品費	R7	予算	50	25		R7	予算		
		R8	予算	50	25		R8	予算		
印刷製本費		R7	予算	72	36		R7	予算		
		R8	予算	112	56		R8	予算		
	通信運搬費	R7	予算	132	66		R7	予算		
		R8	予算	176	88		R8	予算		

債務負担行為

(単位：千円)

15	期間	R ~ R	要求額	
----	----	-------	-----	--

IV. スケジュール

経過及び今後の展開

R7まで	・令和6年度、アウトリーチで学びの機会を提供することをきっかけに、子どもとつながることを目的に、家庭教師派遣開始。中学校や各区役所と連携して、対象者の状況を随時共有し、連携を強化。 ・令和6年度の実施状況を踏まえ、令和7年度、対象者の考え方を見直して実施。
R8	・令和7年度の実施状況を踏まえ、事業内容を一部見直し、継続して実施。
R9以降	・令和8年度の事業実績や効果、課題等を検証しながら継続して実施。

V. 要求のポイント

17	要求のポイント	・本事業は、近年増加する不登校の中学生のうち、困窮家庭で長期欠席している子どもを対象に、家庭教師派遣を通じて、学びの機会と家族以外の第三者とつながる機会を確保し、孤立防止や自己肯定感の回復を図ることを目的とする。 ・令和7年度の実施状況を踏まえ、令和8年度は交流イベントを別事業へ統合し、家庭教師派遣回数を1人あたり上限25回から30回へ増加するなど、事業内容の一部見直しを行う。 ・派遣回数の増加により、年度末まで関係づくりや学習習慣の定着、生活リズムの助言等を継続し、支援の切れめを減らすようにすることで、より効果的な支援が期待される。
----	---------	--

令和8年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計					要求区分	その他
	事務事業名		事業番号		事務事業分類	A 一般事務事業
担当部署名	子ども青少年	局	子ども青少年育成	部	子どもの未来応援室	課

I. 基本情報

事業の位置付け							
1	堺市基本 計画 2030	施策 との 関連 寄与 する KPI	有・無	戦略	3.将来に希望が持てる子育て・教育～Children's future～	施策 (1) 妊娠から青年期まで切れのない子育て支援の充実 ①妊娠・出産期から乳幼児期までの子どもと家庭への支援	
			有	取組の方向性	—		
			無	指標名	—		
2	堺市SDGs 未来都市 計画	施策 との 関連 寄与 する KPI	有・無	現状値	—	目標値	
			有	ゴール	—	ターゲット	—
			無	取組	—		
			無	指標名	—		
無	現状値	—	目標値	—			
3	関連計画	堺市こども計画					
4	事業開始年度	令和 7 年度		点検対象年度	令和 12 年度		
5	事業の実施主体	各区子育て支援課、各区保健センター、本庁					
6	事業の対象	すべての妊産婦、子育て世帯、子ども			対象数	単位	
7	事業の目的	各区のこども家庭センター機能におけるすべての妊産婦、子育て世帯、子どもへの一體的な相談支援のさらなる充実・強化を図ることを目的とする。					
8	事業内容	こども家庭センター機能の円滑な運営を支援するため、以下の取組を行う。 ①こども家庭センター機能を担う職員の専門性強化 ・統括支援員会議 各区に配置されている統括支援員間の情報共有や課題検討を行うため、月1回程度実施。 ・こども家庭センター機能を担う職員の専門性強化に向けた研修 各区統括支援員と協議の上、年2回程度、テーマに応じた外部有識者を招き、専門性の強化を図る。 ②母子保健・児童福祉に係る地域資源の連携支援 妊産婦、子育て世帯、子どもへの健康保持・増進や福祉に関する支援を行うためには、民間団体等との連携が重要であることから、地域資源の把握、情報共有・見える化、地域資源との関係構築（ネットワーク化）をサポートする取組を行い、連携の強化を図る。					
※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載							
9	主な支出先	母子保健・児童福祉に係る地域資源の連携支援業務委託事業者（一者随契により決定）					
10	公民連携・協働事業						

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定									
11	ネットワーク会議を開催した区	当該指標を選定した理由	目標値の設定根拠・算出方法	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位	実績 令和6年度 — 目標値 実績値 達成率 1 100%	実績見込み	目標	目標 点検対象年度
				実績 令和7年度	令和8年度		令和12年度		
				—	4		7		
				1					
12	ネットワーク化に向けた調整会議実施回数	当該指標を選定した理由	目標値の設定根拠・算出方法	活動指標(成果を上げるための手段)	単位	実績 令和6年度 — 目標値 実績値 達成率 12 12 100%	実績見込み	目標	令和7年度 令和8年度 48
				実績 令和7年度	令和8年度				
				—	48				
				12					
目標値の設定根拠・算出方法	ネットワーク化のためには、堺市社会福祉協議会、各区、本庁の関係課にて調整する必要があるため								

令和8年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	こども家庭センター運営支援事業（子どもの未来応援室）	事業番号	014-149
-------	----------------------------	------	---------

III. 令和8年度予算要求額

事業コスト

(単位：千円)

項 目	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	決算	決算	決算	予算	予算要求
事業費 (a)	0	0	10,491	10,573	10,757
国支出金	0	0	6,686	4,063	4,492
府支出金	0	0	1,672	62	1,111
市債	0	0	0	0	0
内訳	その他（ ）	0	0	0	0
	受益者負担金(使用料、手数料等)	0	0	0	0
	一般財源	0	0	2,133	6,448
					5,154

事業費の内訳

(単位：千円)

主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源
	R7	予算	414	207		R7	予算	R8	予算
事業費内訳	謝礼金	R7	予算	276	138		R7	予算	
	普通旅費	R7	予算	224	123		R8	予算	
		R8	予算	43	43		R7	予算	
	消耗品費	R7	予算	60	30		R8	予算	
		R8	予算	60	30		R7	予算	
	母子保健・児童福祉に係る地域資源の連携支援業務委託料	R7	予算	9,841	6,077		R8	予算	
		R8	予算	10,260	4,905		R7	予算	
研修等参加負担金		R7	予算	34	11		R8	予算	
		R8	予算	118	38		R7	予算	

債務負担行為

(単位：千円)

15	期間	R ~ R	要求額	
----	----	-------	-----	--

IV. スケジュール

経過及び今後の展開

16	R7まで	・令和6年度に、各区保健福祉総合センターに位置付けられたこども家庭センター機能の円滑な運営を支援するため、①統括支援員同士の情報共有や課題検討を行う会議の運営等専門性強化に資する取組、②地域資源の把握、情報共有・見える化、地域資源との関係構築（ネットワーク化）をサポートし、民間団体等との連携強化を図るための取組を実施。 ・令和7年度は、区単位での地域資源のネットワーク化モデルを1区で実施。
	R8	・令和7年度にモデル実施した区単位での地域資源のネットワーク化の効果と課題を検証し、令和9年度の全区展開に向けて、令和8年度はモデル実施を4区に拡大。
	R9以降	・令和8年度の事業実績や効果・課題を検証しつつ、令和9年度には全区展開（7区）。

V. 要求のポイント

17	要求のポイント	・本事業は、各区保健福祉総合センターに位置付けられたこども家庭センター機能において、妊娠婦・子育て世帯・こどもへの一貫的な相談支援のさらなる充実・強化を図ることを目的とする。 ・令和7年度にモデル実施した効果や課題を検証し、民間団体等との連携を強化しながら、区単位で地域資源のネットワーク化を順次拡大する。 ・これにより、各区保健福祉総合センターにおけるこども家庭センター機能の円滑な運営を継続的に支援するため、本事業を令和8年度も実施する。

令和8年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計						要求区分	その他
	事務事業名			事業番号		事務事業分類	A 一般事務事業
担当部署名	子ども青少年	局	子ども青少年育成	部	子どもの未来応援室	課	

I. 基本情報

事業の位置付け											
1	堺市基本 計画 2030	施策 との 関連	有・無	戦略	3.将来に希望が持てる子育て・教育～Children's future～	施策	(5) 厳しい環境にあるこどもと家庭への支援の充実				
		寄与 する KPI	有	取組の方向性	①ひとり親家庭等への支援						
		有・無	指標名	ひとり親家庭の状況改善につながる支援事業の利用件数							
	堺市SDGs 未来都市 計画	施策 との 関連	有・無	現状値	444件（2024年度）	目標値	519件(2030年度)				
	堺市SDGs 未来都市 計画	施策 との 関連	有・無	ゴール	ゴール①貧困をなくそう	ターゲット	1.2				
		寄与 する KPI	有	取組	ひとり親家庭の経済的安定に向けた支援						
		有・無	指標名	ひとり親家庭の状況改善につながる支援事業の利用件数							
		有	現状値	444人（2024年度）	目標値	519人（2030年）					
2	関連計画	堺市こども計画									
3	事業開始年度	令和 6 年度		点検対象年度		令和 12 年度					
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	堺市ファミリー・サポート・センターひとり親家庭支援事業実施要綱									
事業の概要											
5	事業の実施主体	本庁、区役所									
6	事業の対象	ひとり親家庭				対象数	単位				
						-	人				
7	事業の目的	①ひとり親家庭が抱える就業に関する不安を軽減し、経済的自立に向けた意識の変容につなげることを目的とする。 ②SNSを活用した就業相談や求人マッチングにより、ひとり親家庭の就職・増収を実現し、経済的自立を支援することを目的とする。 ③経済的自立に向けて取り組んでいるひとり親家庭を対象に、食料品等の提供によってタッチポイントを創出し、支援情報の提供や関係構築を図り、自立状態の維持を後押しすることを目的とする。 ④ファミリー・サポート・センターを利用した際の利用料の一部を給付することで、子育てと仕事の両立の不安を軽減することを目的とする。									
8	事業内容	①参加者同士で悩みを共有し、解決策を模索する交流会や就業のための情報提供を行うセミナーを実施することで、参加者の不安解消及び経済的自立に向けた意欲形成を図る。 ②多忙なひとり親家庭の方がスキマ時間を利用できたり、窓口まで相談に行くことに心理的・物理的ハードルがある方でも相談しやすいように、LINEを活用して「就職・転職相談」、「仕事の紹介」「定着支援」までの一貫した就業支援を実施。 ③経済的自立に取り組むひとり親家庭を対象に、スーパー・マーケットやフードバンク団体、社会福祉協議会から寄附された食料品等を、各区子育て支援課等で提供し、受取時のタッチポイントを活用し、支援情報やメッセージの提供、必要に応じて相談対応を行う。 ④ファミリー・サポート・センターを利用したひとり親家庭に対し、利用料の一部を申請に基づき給付する。（上限あり）									
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載										
9	主な支出先	SNSを活用したシングルマザー等就業支援事業運営業務受託事業者（総合評価一般競争入札により決定）									
10	公民連携・協働事業	さかい「働くCommunity登録制度、さかいSDGs推進プラットフォーム、ふーどばんくOSAKA等									

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定							
11	成果指標(目的の達成状況を測定)		単位	実績	実績見込み	目標	目標 点検対象年度
				令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和12年度
	就職・転職者数		人	目標値	-	-	58
				実績値	73	53	100
				達成率	-	-	
	当該指標を選定した理由	経済的自立のためには、増収に向けた就職・転職が重要であるため					
	目標値の設定根拠・算出方法	前年度実績見込みの10%増で設定					
12	活動指標(成果を上げるための手段)		単位	実績	実績見込み	目標	
				令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	キャリア相談の件数		件	目標値	-	-	109
				実績値	74	99	
				達成率	-	-	
	当該指標を選定した理由	就職・転職に向けた支援を実施するうえで、キャリア相談が重要であるため					
	目標値の設定根拠・算出方法	昨年度実績見込みの10%増で設定					

令和8年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	ひとり親家庭等自立支援事業	事業番号	014-150
-------	---------------	------	---------

III. 令和8年度予算要求額

事業コスト										
13	項目	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度				
		決算	決算	決算	予算	予算要求				
財 源 内 訳	事業費 (a)	0	0	1,806	2,483	19,198				
	国支出金	0	0	804	1,079	8,533				
	府支出金	0	0	196	325	1,162				
	市債	0	0							
	その他（ ）	0	0							
	受益者負担金(使用料、手数料等)	0	0							
一般財源		0	0	806	1,079	9,503				
事業費の内訳										
14 事 業 費 内 訳	主な項目	年度	事業費	うち 一般財源	主な項目	年度	事業費	うち 一般財源		
	謝礼金	R7	予算	637	318	扶助費	R7	予算	938	313
		R8	予算	200	100		R8	予算	534	178
	通信運搬費	R7	予算	0	0	費用弁償	R7	予算	130	63
		R8	予算	680	340		R8	予算	0	0
	通信運搬費（IT経費）	R7	予算	0	0	普通旅費	R7	予算	20	10
		R8	予算	48	24		R8	予算	0	0
	委託料（フードバンチャー事業）	R7	予算	0	0	委託料（ひとり親家庭交流会事業）	R7	予算	297	149
		R8	予算	191	96		R8	予算	0	0
	委託料（SNSを活用したシングルマザー等就業支援事業運営業務委託料）	R7	予算	0	0	その他	R7	予算	461	226
		R8	予算	16,178	8,090		R8	予算	1,367	675
債務負担行為							(単位：千円)			
15	期間	R7～R10		要求額		16,178				

IV. スケジュール

経過及び今後の展開		
16	R7まで	【令和3年度】：就労や自立に向けた意欲喚起のためのシングルマザー交流会を実施開始。 【令和4年度】：ファミリー・サポート・センター利用料一部給付実施開始。 【令和5年度】：ひとり親になって間もない方や転職をめざす方など対象を明確にしたセミナー等を開催。 【令和6年度】：目的や対象をさらに明確化・細分化したセミナー・交流会を実施 【令和7年度】：セミナーと就業支援のつながりを強化
	R8	事業効果を検証したうえで、事業の継続 ※令和8年度から、「ひとり親家庭応援フードバンチャー事業」「SNSやAIを活用したシングルマザー等就業支援事業」を統合し、より効率的かつ効果的な事業運営をめざして実施する。
	R9以降	事業効果を検証したうえで、事業の継続

V. 要求のポイント

17	要求のポイント	本事業においては、ひとり親家庭等の経済的自立に向けた意欲喚起、就業支援、定着支援の一貫した支援にかかる費用を要求する。
----	---------	---

令和8年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計					要求区分	その他
	事務事業名				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	いじめ不登校対策支援事業				事業番号	014-139
担当部署名	子ども青少年局	局	子ども青少年育成部	部	いじめ不登校対策支援室	課

I. 基本情報

事業の位置付け							
1	堺市基本 計画 2030	施策 との 関連 寄与 する KPI	有・無	戦略	3.将来に希望が持てる子育て・教育～Children's future～	施策 (3) 多様性を尊重した教育の推進	
			有	取組の方向性	②いじめへの対応強化と不登校児童生徒への支援		
			無	指標名	—		
2	堺市SDGs 未来都市 計画	施策 との 関連 寄与 する KPI	有・無	ゴール	ゴール(4)質の高い教育をみんなに	ターゲット 4.5	
			有	取組	不登校、いじめの防止に向けた取組の強化		
			無	指標名	—		
			無	現状値	—	目標値	—
3	事業開始年度		令和 4 年度	点検対象年度	令和 7 年度		
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)		いじめ防止対策推進法、こども基本法				
事業の概要							
5	事業の実施主体	本庁					
6	事業の対象	堺市在住のこども及びその保護者		対象数	単位		
7	事業の目的	いじめや不登校等の課題を抱える児童や生徒を支援する。					
8	事業内容 ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	学校や教育委員会とは別の相談窓口として第三者的な立場で相談を聞き、相談者に寄り添った対応を行う。					
9	主な支出先	—					
10	公民連携・協働事業	—					

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定							
11	新規相談受付件数	件	成果指標(目的の達成状況を測定)	実績	実績見込み	目標	
				令和6年度	令和7年度	令和8年度	目標 点検対象年度
			目標値	144	166	166	166
			実績値	166	166		
12	広報活動	回	当該指標を選定した理由	いじめや不登校等の課題を抱える児童や生徒等からの相談を受け、寄り添った対応を行うため。			
			目標値の設定根拠・算出方法	13.8件（令和6年度月平均）×12月			
			活動指標(成果を上げるための手段)	実績	実績見込み	目標	
				令和6年度	令和7年度	令和8年度	
目標値	13	13	14				
当該指標を選定した理由	実績値	13	13				
	達成率	100%	100%				
	目標値の設定根拠・算出方法	令和6年度実績を基に算出					

令和8年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	いじめ不登校対策支援事業	事業番号	014-139
-------	--------------	------	---------

III. 令和8年度予算要求額

事業コスト

(単位：千円)

項 目	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	決算	決算	決算	予算	予算要求
事業費 (a)	2,716	3,885	3,657	6,625	7,240
国支出金	0	0	0	0	0
府支出金	0	0	0	0	0
市債	0	0	0	0	0
内訳	その他 ()	0	0	0	0
受益者負担金(使用料、手数料等)	0	0	0	0	0
一般財源	2,716	3,885	3,657	6,625	7,240

事業費の内訳

(単位：千円)

主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源
	R7	予算	3,446	3,446		R7	予算	0	0
会計年度任用職員関係	R8	予算	3,616	3,616	手紙相談用紙印刷費	R8	予算	872	872
いじめ問題再調査委員会関係	R7	予算	1,985	1,985		R7	予算	29	29
いじめ問題再調査委員会関係	R8	予算	1,985	1,985	郵便料	R8	予算	37	37
相談助言専門家謝礼金	R7	予算	63	63		R7	予算	60	60
相談助言専門家謝礼金	R8	予算	63	63	民間総合調停センター申立手数料	R8	予算	60	60
出張旅費	R7	予算	9	9		R7	予算	500	500
出張旅費	R8	予算	9	9	訴訟および調停委託料	R8	予算	500	500
消耗品費	R7	予算	533	533		R7	予算		
消耗品費	R8	予算	98	98		R8	予算		

債務負担行為

(単位：千円)

15	期間	R ~ R	要求額	
----	----	-------	-----	--

IV. スケジュール

経過及び今後の展開

16	R7まで	いじめ・不登校等の課題について、学校や教育委員会と連携し対応する。 教育委員会から市長にいじめ重大事態の調査報告がなされ、市長が必要があると認めるときは、いじめ防止対策推進法に基づき、再調査を行う。
	R8	継続実施
	R9以降	継続実施

V. 要求のポイント

17	要求のポイント	
		いじめや不登校等の課題を抱える児童生徒を支援するための経費を要求する。

令和8年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計						要求区分	その他
	事務事業名					事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	実費徴収に係る補足給付を行う事業					事業番号	014-002
担当部署名	子ども青少年	局	子育て支援	部	幼保政策	課	

I. 基本情報

事業の位置付け								
1	堺市基本 計画 2030	施策 との 関連 寄与 する KPI	有・無	戦略	3.将来に希望が持てる子育て・教育～Children's future～	施策	(1) 妊娠から青年期まで切れのない子育て支援の充実	
			有	取組の方向性	①妊娠・出産期から乳幼児期までの子どもと家庭への支援			
			有・無	指標名	堺市は子育てしやすい都市だと思うと答えた保護者の割合			
2	堺市SDGs 未来都市 計画	施策 との 関連 寄与 する KPI	有・無	現状値	62.3%(2024年度)	目標値	73.0%(2030年度)	
			有	ゴール	ゴール(4)質の高い教育をみんなに	ターゲット	4.2	
			有・無	取組	安全安心で質の高い幼児教育・保育の提供、小学校教育との連携			
			無	指標名	—			
3	閲連計画	堺市子ども・子育て総合プラン						
4	事業開始年度	平成 27 年度		点検対象年度	令和 7 年度			
5	事業の実施主体	本庁						
6	事業の対象	低所得世帯の保護者、多子世帯の保護者				対象数	単位	
7	事業の目的	生活保護世帯を対象に、認定こども園等の新制度移行園を利用する際の実費徴収に係る費用の一部を、また、低所得世帯・多子世帯を対象に、私立幼稚園（私学助成対象園）を利用する際の副食費の一部を給付することで、対象者の円滑な特定教育・保育又は特定子ども・子育て支援等の利用を図り、すべての子どもの健やかな成長を支援する。						
8	事業内容	次の対象者ごとに、対象となる費用（施設に支払った実費分の一部）を給付する。 <対象者① 認定こども園・保育所などを利用する、生活保護世帯の子どもの保護者> 対象となる費用：日用品・文房具等の購入費用、行事への参加費用で、施設に支払った費用（教材費）上限：2,700円/月 <対象者② 私学助成幼稚園を利用する、小学校3年生の子どもから数えて第3子以降の子どもの保護者> <対象者③ 私学助成幼稚園を利用する、世帯の市民税所得割合算額が7万7,101円未満の子どもの保護者> 対象となる費用：給食費のうち副食の提供に要する費用（副食費）上限：4,900円/月 ※対象者②、③については、幼児教育・保育の無償化に伴い令和元年10月から新たに対象となったもの。						
9	主な支出先	保護者						
10	公民連携・協働事業							

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定							
11	成果指標(目的の達成状況を測定)						
	低所得世帯・多子世帯の負担を軽減						
当該指標を選定した理由		当該事業は、要件を満たす世帯に対して給付を行うものであり、数値的な目標設定になじまないため					
目標値の設定根拠・算出方法							
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績	実績見込み	目標	
	給付決定件数（児童数）	施設		令和6年度	令和7年度	令和8年度	
			目標値	—	—	—	
			実績値	965	R8.5月末に件数判明		
達成率	—	—					
当該指標を選定した理由	事業の対象者に確実に給付費の支払いを行うことで、当該事業の目的を達成したと考えられるため。						
目標値の設定根拠・算出方法	給付要件を満たせば、その対象者に支給するものであるため、目標を設定することにそぐわない。よって、実績のみを記入。						

令和8年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	実費徴収に係る補足給付を行う事業	事業番号	014-002
-------	------------------	------	---------

III. 令和8年度予算要求額

事業コスト

(単位：千円)

項 目	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	決算	決算	決算	予算	予算要求
事業費 (a)	26,827	24,692	22,577	21,846	11,192
国支出金	8,942	8,230	7,525	7,282	3,730
府支出金	8,942	8,230	7,525	7,282	3,730
市債					
内訳					
その他（受益者負担金(使用料、手数料等)）					
一般財源	8,943	8,232	7,527	7,282	3,732

事業費の内訳

(単位：千円)

事業費内訳	主な項目	年度		事業費	うち一般財源	主な項目	年度		うち一般財源
		R7	予算				R7	予算	
		R8	予算				R8	予算	
	補足給付費	R7	予算	21,846	7,282		R7	予算	
		R8	予算	11,192	3,732		R8	予算	
		R7	予算				R7	予算	
		R8	予算				R8	予算	
		R7	予算				R7	予算	
		R8	予算				R8	予算	
		R7	予算				R7	予算	
		R8	予算				R8	予算	
		R7	予算				R7	予算	
		R8	予算				R8	予算	

債務負担行為

(単位：千円)

15	期間	R ~ R	要求額	
----	----	-------	-----	--

IV. スケジュール

経過及び今後の展開

16	R7まで	平成27年度 事業開始 給付対象：認定こども園・保育所などを利用する、生活保護世帯のこどもの保護者 令和元年10月 給付対象が拡大 ・私学助成幼稚園を利用する、小学校3年生のこどもから数えて第3子以降のこどもの保護者 ・私学助成幼稚園を利用する、世帯の市民税所得割合算額が7万7,101円未満のこどもの保護者
	R8	事業の継続実施
	R9以降	事業の継続実施

V. 要求のポイント

17	要求のポイント	
		最新年度の実績をもとに令和8年度の予算要求を行う。

令和8年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計					要求区分	その他
	事務事業名 民間社会福祉施設整備資金借入金利子補助事業				事務事業分類	A 一般事務事業
担当部署名	子ども青少年	局	子育て支援	部	事業番号	014-076
					幼保政策	課

I. 基本情報

事業の位置付け							
1	堺市基本 計画 2030	施策 との 関連 寄与 する KPI	有・無	戦略	—	施策	—
			無	取組の方向性	—		
			有・無	指標名	—		
		無	現状値	—	目標値	—	
2	堺市SDGs 未来都市 計画	施策 との 関連 寄与 する KPI	有・無	ゴール	—	ターゲット	—
			無	取組	—		
			有・無	指標名	—		
		無	現状値	—	目標値	—	
3	事業開始年度	平成 11 年度		点検対象年度	令和 14 年度		
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	堺市社会福祉施設等施設整備資金借入金利子補助金交付要綱					
事業の概要							
5	事業の実施主体	本庁					
6	事業の対象	(①平成15年3月31日までに独立行政法人福祉医療機構（旧社会福祉・医療事業団）から施設整備資金を借り受けた社会福祉法人。②平成21年4月1日から、耐震化整備（昭和56年5月31日以前に着工した建物の改築、増改築、耐震改修を伴う大規模修繕）に係る施設整備資金を独立行政法人福祉医療機構から借り受けた社会福祉法人				対象数 9	単位 施設
7	事業の目的	独立行政法人福祉医療機構から本市内の保育所にかかる施設整備資金を借り入れた社会福祉法人に対し、当該借入に係る利子の一部を補助することにより、民間社会福祉施設の健全な経営を図るとともに耐震化整備を促進する。					
8	事業内容	借入した施設整備資金の各利子償還時における借入金元金残高に、当該借入に係る年利率から1%を減じた率を乗じて得た額に12分の1を乗じて得た額の合計額を補助する。					
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載						
9	主な支出先	独立行政法人福祉医療機構から本市内の保育所にかかる施設整備資金を借り入れた社会福祉法人					
10	公民連携・協働事業						

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定						
11	成果指標(目的の達成状況を測定) 補助団体交付数	施設	実績 令和6年度	実績見込み	目標	目標 点検対象年度
				令和7年度	令和8年度	令和14年度
			目標値 9	9	9	3
	実績値 9	9				
達成率 100%	100%					
	当該指標を選定した理由	当該借入に係る利子の一部を補助することにより、民間社会福祉施設の健全な経営を図るとともに耐震化整備を促進しているため。				
	目標値の設定根拠・算出方法	補助により借入金の適正な支払を実現するため、執行率を指標として設定				
12	活動指標(成果を上げるための手段) 補助団体申請数	施設	実績 令和6年度	実績見込み	目標	
				令和7年度	令和8年度	
			目標値 9	9	9	
	実績値 9	9				
達成率 100%	100%					
	当該指標を選定した理由	当該借入に係る利子の一部を補助することにより、民間社会福祉施設の健全な経営を図るとともに耐震化整備を促進しているため。				
	目標値の設定根拠・算出方法	補助により借入金の適正な支払を実現するため、申請率を指標として設定				

令和8年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	民間社会福祉施設整備資金借入金利子補助事業	事業番号	014-076
-------	-----------------------	------	---------

III. 令和8年度予算要求額

事業コスト

(単位：千円)

13	項目	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		決算	決算	決算	予算	予算要求
	事業費 (a)	694	612	528	447	364
	国支出金					
	府支出金					
	市債					
	内訳					
	その他（ ）					
	受益者負担金(使用料、手数料等)					
	一般財源	694	612	528	447	364

事業費の内訳

(単位：千円)

14	事業費内訳	主な項目		年度	事業費	うち一般財源	主な項目		年度	事業費	うち一般財源
		R7	予算	447	447	R7	予算	R8	予算	R8	予算
	堺市社会福祉施設等施設整備資金借入金利子補助金	R8	予算	364	364						
		R7	予算								
		R8	予算								
		R7	予算								
		R8	予算								
		R7	予算								
		R8	予算								
		R7	予算								
		R8	予算								

債務負担行為

(単位：千円)

15	期間	R ~ R	要求額	
----	----	-------	-----	--

IV. スケジュール

経過及び今後の展開

16	R7まで	事業の継続実施
	R8	事業の継続実施
	R9以降	事業の継続実施

V. 要求のポイント

17	要求のポイント	事業実施に必要な経費を引き続き要求する。

令和8年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計						要求区分	その他
	事務事業名 認定こども園等整備事業					事務事業分類	A 一般事務事業
担当部署名	子ども青少年	局	子育て支援	部	幼保政策	事業番号	014-077
						課	

I. 基本情報

事業の位置付け								
1	堺市基本 計画 2030	施策 との 関連 寄与 する KPI	有・無	戦略	3.将来に希望が持てる子育て・教育～Children's future～	施策	(1) 妊娠から青年期まで切れのない子育て支援の充実 ②多様で質の高い幼児教育・保育サービスの提供	
			有	取組の方向性	堺市は子育てしやすい都市だと思うと答えた保護者の割合			
			有・無	指標名	62.3%(2024年度)			
	2	堺市SDGs 未来都市 計画	施策 との 関連 寄与 する KPI	有・無	目標	目標値	73.0%(2030年度)	
有				ゴール	ゴール(4)質の高い教育をみんなに	ターゲット	4.2	
有・無				指標名	幼児教育・保育施設の待機児童解消に向けた受入枠の確保			
無		現状値	—	目標値	—			
3	関連計画	堺市こども計画						
4	事業開始年度	平成 24 年度		点検対象年度	令和 10 年度			
5	事業の実施主体	本庁						
6	事業の対象	認定こども園や保育所を整備する社会福祉法人又は学校法人				対象数	単位	
7	事業の目的	既存の認定こども園や保育所の大規模修繕により、施設の老朽化対策を行うことで、在園する子どもの安全・安心を確保する。						
8	事業内容	認定こども園等の大規模修繕等を行う事業者に対して、施設整備に要する費用の一部を補助する。						
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載							
9	主な支出先	認定こども園や保育所を整備する社会福祉法人又は学校法人						
10	公民連携・協働事業							

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定							
11	成果指標(目的の達成状況を測定) 保育所等待機児童数	人	実績	実績見込み	目標	目標	点検対象年度
				令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和10年度
			目標値	0	0	0	
	実績値	0	0				
達成率	100%	100%					
	当該指標を選定した理由	大規模修繕により老朽化した設備や建物の安全性が向上し、保育施設の魅力が高まることで利用希望者が増え、さらに供給量が確保されるため、保育所等待機児童数0人の維持に繋がる。					
	目標値の設定根拠・算出方法	保育所等未利用者から特定保育所等への入所を希望している者などを除外					
12	活動指標(成果を上げるための手段) 民間認定こども園・保育所への事業周知	施設	実績	実績見込み	目標		
				令和6年度	令和7年度		
			目標値	144	146		
	実績値	144	146				
達成率	100%	100%					
	当該指標を選定した理由	保育施設に実施の意向を確認すると同時に、事業を周知することで、老朽化対策の意識を高め、大規模修繕の実施（子どもの安全・安心の確保）に寄与すると考えられるため。					
	目標値の設定根拠・算出方法	各年度における民間認定こども園・保育所の施設数を設定している。					

令和8年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	認定こども園等整備事業	事業番号	014-077
-------	-------------	------	---------

III. 令和8年度予算要求額

事業コスト

(単位：千円)

項 目	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	決算	決算	決算	予算	予算要求
事業費 (a)	544,806	0	0	13,500	45,000
国支出金	118,723			9,000	30,000
府支出金	365,550				
市債	48,300			3,600	12,000
内訳					
その他の（受益者負担金(使用料、手数料等)）					
一般財源	12,233			900	3,000

事業費の内訳

(単位：千円)

主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源
	R7	予算	13,500	900		R7	予算	R8	予算
堺市就学前教育・保育施設整備費補助金	R8	予算	45,000	3,000		R7	予算	R8	予算
	R7	予算				R7	予算	R8	予算
	R8	予算				R7	予算	R8	予算
	R7	予算				R7	予算	R8	予算
	R8	予算				R7	予算	R8	予算
	R7	予算				R7	予算	R8	予算
	R8	予算							

債務負担行為

(単位：千円)

15	期間	R ~ R	要求額	
----	----	-------	-----	--

IV. スケジュール

経過及び今後の展開

R7まで	認定こども園1か所を予定していたが、補助対象者の都合で実施しなかった。
R8	民間認定こども園2件を予定。
R9以降	施設の実施意向による。

V. 要求のポイント

17	要求のポイント	保育所等待機児童数0人の維持及び施設の老朽化防止の観点から、大規模修繕に要する経費を要求する。
----	---------	---

令和8年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計					要求区分	その他
	事務事業名 延長保育促進事業				事務事業分類	A 一般事務事業
担当部署名	子ども青少年	局	子育て支援	部	事業番号	014-099
					幼保政策	課

I. 基本情報

事業の位置付け						
1	堺市基本 計画 2030	施策 との 関連 寄与 する KPI	有・無	戦略	3.将来に希望が持てる子育て・教育～Children's future～	施策 (1) 妊娠から学齢期まで切れめのない子育て支援の充実 ②多様で質の高い教育・保育サービスの提供
			有	取組の方向性	堺市は子育てしやすい都市だと思うと答えた保護者の割合	73.0%(2030年度)
2	堺市SDGs 未来都市 計画	施策 との 関連 寄与 する KPI	有・無	ゴール	ゴール(4)質の高い教育をみんなに	ターゲット 4.2
			有	取組	安全安心で質の高い幼児教育・保育の提供、小学校教育との連携	—
		有・無	指標名	—	—	
			無	現状値	—	目標値 —
3	関連計画					
4	事業開始年度	平成 10 年度		点検対象年度	令和 7 年度	
5	実施根拠 (根拠法令、条例等)	少子化対策基本法第11条第1項				
事業の概要						
6	事業の実施主体	民間認定こども園・保育所・地域型保育事業				
7	事業の対象	民間の認定こども園・保育所・地域型保育事業を利用することも及びその保護者			対象数 -	単位 人
8	事業の目的	民間認定こども園・保育所・地域型保育事業入所児童の保護者の仕事と子育ての両立支援及び児童福祉の増進を図る。				
9	事業内容	保護者の勤務形態の多様化、長時間の就労時間及び通勤時間等に対応するため、延長保育を実施する認定こども園・保育所・地域型保育事業に対し、実施に係る経費を補助する。				
10	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載					
11	主な支出先	民間認定こども園・保育所・地域型保育事業				
12	公民連携・協働事業					

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定						
11	延べ利用児童数	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位	実績	実績見込み	目標
				令和6年度	令和7年度	令和8年度
		人	目標値 38,225	39,052	39,052	
			実績値 41,346	39,052	39,052	
	達成率 108%	100%	100%			
	当該指標を選定した理由	幅広く様々な方に利用頂き、繰り返し利用頂くことにより、延べ利用児童数は増加するため、保護者の仕事と子育ての両立支援及び児童福祉の増進の指標として選定する。				
	目標値の設定根拠・算出方法	各年度の民間認定こども園・保育所・地域型保育事業における延べ利用児童数				
12	民間認定こども園・保育所・地域型保育事業への事業周知	活動指標(成果を上げるための手段)	単位	実績	実績見込み	目標
				令和6年度	令和7年度	令和8年度
		施設	目標値 213	218	226	
			実績値 213	218	226	
	達成率 100%	100%	100%			
	当該指標を選定した理由	事業を周知することで、当事業を行う施設の増加につながると考えられるため。				
	目標値の設定根拠・算出方法	各年度における民間認定こども園・保育所・地域型保育事業の施設数を設定している。				

令和8年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	延長保育促進事業	事業番号	014-099
-------	----------	------	---------

III. 令和8年度予算要求額

事業コスト

(単位：千円)

項 目	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	決算	決算	決算	予算	予算要求
事業費 (a)	78,002	79,932	77,858	180,767	154,554
国支出金	28,702	31,543	14,427	60,132	43,727
府支出金	15,426	14,834	14,427	60,132	43,727
市債					
内訳					
その他 ()					
受益者負担金(使用料、手数料等)					
一般財源	33,874	33,555	49,004	60,503	67,100

事業費の内訳

(単位：千円)

事業費内訳	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源
		R7	予算	180,767	60,503		R7	予算	R8	予算
		R8	予算	154,554	67,100					
	延長保育事業補助金	R7	予算				R7	予算	R8	予算
		R8	予算							
		R7	予算				R7	予算	R8	予算
		R8	予算							
		R7	予算				R7	予算	R8	予算
		R8	予算							
		R7	予算				R7	予算	R8	予算
		R8	予算							

債務負担行為

(単位：千円)

15	期間	R ~ R	要求額	
----	----	-------	-----	--

IV. スケジュール

経過及び今後の展開

16	R7まで	事業の継続実施
	R8	事業の継続実施
	R9以降	事業の継続実施

V. 要求のポイント

17	要求のポイント	民間認定こども園・保育所の在園児童の保護者の仕事と子育ての両立支援に寄与しているため、引き続き、事業実施に要する経費を要求する。

令和8年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計					要求区分	その他
	事務事業名				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	一時預かり事業				事業番号	014-100
担当部署名	子ども青少年	局	子育て支援	部	幼保政策	課

I. 基本情報

事業の位置付け							
1	堺市基本 計画 2030	施策 との 関連 寄与 する KPI	有・無	戦略	3.将来に希望が持てる子育て・教育～Children's future～	施策 (1) 妊娠から学齢期まで切れめのない子育て支援の充実 ②多様で質の高い教育・保育サービスの提供	
			有	取組の方向性			
			無	指標名	—		
2	堺市SDGs 未来都市 計画	施策 との 関連 寄与 する KPI	有・無	目標	ゴール(4)質の高い教育をみんなに	ターゲット 4.2	
			有	取組	安全安心で質の高い幼児教育・保育の提供、小学校教育との連携		
			無	指標名	—		
			無	現状値	—	目標値	—
3	事業開始年度	平成 10 年度		点検対象年度	令和 7 年度		
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	子ども・子育て支援法第59条、児童福祉法第34条の2					
事業の概要							
5	事業の実施主体	民間認定こども園、保育所及び幼稚園					
6	事業の対象	認定こども園・保育所に通常入所していない就学前児童とその保護者 ・幼稚園等に在籍する満3歳以上の幼児で、教育時間の前後又は長期休業日等に当該幼稚園等において一時的に保護を受ける児童とその保護者			対象数 154	単位 施設	
7	事業の目的	育児疲れの解消、急病や入院等に伴う一時的な保育、保護者の就労形態の多様化等に伴う断続的な保育などの保育需要に対応することで、児童虐待の防止に寄与するとともに保護者の就労等を支援する。					
8	事業内容	保護者の短時間就労・傷病・育児疲れ等の理由により、家庭での育児が一時的に困難な場合に対応するため、保育を実施する民間認定こども園・保育所等に対し、実施に係る経費を補助する。 <事業類型> ・一般型一時預かり事業…保育所、幼稚園、認定こども園等に通っていない、又は在籍していない乳幼児の受け入れ。 ・幼稚園型 I 一時預かり事業…幼稚園等に在籍する満3歳以上の幼児であって、教育時間の前後又は長期休業日等における受け入れ。					
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載						
9	主な支出先	民間認定こども園、保育所及び幼稚園					
10	公民連携・協働事業						

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定								
11	一時預かり事業（一般型・幼稚園型 I）延べ利用児童数	人	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位	実績	実績見込み	目標	目標 点検対象年度
					令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和7年度
			目標値		183,109	284,340	284,340	284,340
			実績値		240,966	284,340		
12	活動指標(成果を上げるための手段)	件	目標値	実績	実績見込み	目標		
			実績値	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
			達成率	132%	100%			
	補助金の申請件数	件	目標値	153	154	161		
			実績値	136	154			
			達成率	89%	100%			
	当該指標を選定した理由	一時預かり保育の需要に対応した件数と一致していると考えられるため。						
		前々年度実績、新規開設園での需要見込み、一般型・幼稚園型 I それぞれの事業ごとの過去実績からの増減率等により算出している。						
	目標値の設定根拠・算出方法							
	当該指標を選定した理由	実施施設が増加することで、一時預かりを利用しやすくなるため。						
		各年度における民間認定こども園等の件数を設定している。						

令和8年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	一時預かり事業	事業番号	014-100
-------	---------	------	---------

III. 令和8年度予算要求額

事業コスト

(単位：千円)

項 目	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	決算	決算	決算	予算	予算要求
事業費 (a)	276,682	311,687	322,319	354,266	373,525
国支出金	92,227	103,990	107,440	118,088	124,508
府支出金	92,227	103,990	107,440	118,088	124,508
市債					
内訳					
その他()					
受益者負担金(使用料、手数料等)					
一般財源	92,228	103,707	107,439	118,090	124,509

事業費の内訳

(単位：千円)

事業費内訳	主な項目	年度		事業費	うち一般財源	主な項目	年度		事業費	うち一般財源
		R7	予算	354,266	118,090		R7	予算	R8	予算
		R8	予算	373,525	124,509					
		R7	予算				R7	予算		
		R8	予算				R8	予算		
		R7	予算				R7	予算		
		R8	予算				R8	予算		
		R7	予算				R7	予算		
		R8	予算				R8	予算		
		R7	予算				R7	予算		
		R8	予算				R8	予算		

債務負担行為

(単位：千円)

15	期間	R ~ R	要求額	
----	----	-------	-----	--

IV. スケジュール

経過及び今後の展開

16	R7まで	事業の継続実施
	R8	事業の継続実施
	R9以降	事業の継続実施

V. 要求のポイント

17	要求のポイント	・過去の利用児童数の実績をもとに令和8年度の利用児童数の見込みを算出し、予算を計上した。
		・育児疲れの解消、急病や入院等に伴う一時的な保育、保護者の就労形態の多様化等に伴う断続的な保育などの保育需要に対応する一時預かり事業への補助を行うことで、多様で質の高い保育サービスの提供に寄与しているため、引き続き、事業実施に要する経費を要求する。

令和8年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計					要求区分	その他
	事務事業名				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	保育教諭等人材確保事業				事業番号	014-101
担当部署名	子ども青少年	局	子育て支援	部	幼保政策	課

I. 基本情報

事業の位置付け						
1	堺市基本 計画 2030	施策 との 関連 寄与 する KPI	有・無	戦略	3.将来に希望が持てる子育て・教育～Children's future～	施策 (1) 妊娠から青年期まで切れのない子育て支援の充実 (2)多様で質の高い幼児教育・保育サービスの提供
			有	取組の方向性	62.3%(2024年度)	目標値 73.0%(2030年度)
2	堺市SDGs 未来都市 計画	施策 との 関連 寄与 する KPI	有・無	ゴール	ゴール(4)質の高い教育をみんなに	ターゲット 4.2
			有	取組	安全安心で質の高い幼児教育・保育の提供、小学校教育との連携	—
3	事業開始年度	平成 27 年度	点検対象年度	令和 7 年度		
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	堺市保育教諭等人材確保事業補助金交付要綱				
事業の概要						
5	事業の実施主体	・民間の認定こども園 ・保育所 ・認定こども園に移行する予定の幼稚園				
6	事業の対象	・民間の認定こども園 ・保育所 ・認定こども園に移行する予定の幼稚園 で 勤務する保育教諭等			対象数 153	単位 施設
7	事業の目的	子ども・子育て支援新制度の施行に伴い必要となる保育教諭及び待機児童の解消のため必要となる保育士の確保のため、特定教育・保育施設における職員の資格取得を支援することにより、保育教諭及び保育士の増加並びに有効な幼稚園免許状保有者の増加を図り、子どもを安心して育てることができる環境整備を行うことを目的とする。				
8	事業内容	次の事業区分に応じて、対象施設で勤務する職員が保育士資格の取得又は幼稚園教諭免許状の取得のため、指定保育士養成施設又は大学において、必要な教科目・単位を修得するための受講料を当該対象施設が職員に対し補助する費用について補助する。 1 保育教諭確保のための保育士資格取得支援事業 【対象】対象施設に勤務する幼稚園教諭免許状保有者 2 保育教諭確保のための幼稚園教諭免許状取得支援事業 【対象】対象施設に勤務する保育士資格保有者 3 保育所等保育士資格取得支援事業 【対象】対象施設に勤務する保育従事者				
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載					
9	主な支出先	民間の認定こども園、保育所及び認定こども園に移行する予定の幼稚園				
10	公民連携・協働事業					

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定						
11	申請者の資格取得・免許更新率	% 当該指標を選定した理由	実績	実績見込み	目標	目標 点検対象年度
			令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和7年度
			目標値 100	100	100	100
12	民間認定こども園等への事業周知	件 目標値の設定根拠・算出方法	実績	実績見込み	目標	
			令和6年度	令和7年度	令和8年度	
			目標値 145	153	153	
当該指標を選定した理由	対象となる全施設に事業を周知することで、当事業を利用する園の増加につながり、保育教諭の増加に寄与すると考えられるため。	件 活動指標(成果を上げるための手段)	実績	実績見込み	目標	
			目標値 145	153	153	
			達成率 100%	100%	100%	
目標値の設定根拠・算出方法	各年度における民間認定こども園等の件数を設定している。					

令和8年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	保育教諭等人材確保事業	事業番号	014-101
-------	-------------	------	---------

III. 令和8年度予算要求額

事業コスト

(単位：千円)

項 目	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	決算	決算	決算	予算	予算要求
事業費 (a)	0	213	190	1,200	1,200
国支出金			95	600	600
府支出金		106			
市債					
内訳					
その他（受益者負担金(使用料、手数料等)）					
一般財源		107	95	600	600

事業費の内訳

(単位：千円)

主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源
	R7	予算	100	50		R7	予算	R8	予算
保育教諭確保のための保育士資格取得支援事業	R7	予算	100	50		R7	予算		
	R8	予算	100	50		R8	予算		
保育教諭確保のための幼稚園教諭免許状取得支援事業	R7	予算	500	250		R7	予算		
	R8	予算	500	250		R8	予算		
保育所等保育士資格取得支援事業	R7	予算	600	300		R7	予算		
	R8	予算	600	300		R8	予算		
	R7	予算				R7	予算		
	R8	予算				R8	予算		
	R7	予算				R7	予算		
	R8	予算				R8	予算		

債務負担行為

(単位：千円)

15	期間	R ~ R	要求額	
----	----	-------	-----	--

IV. スケジュール

経過及び今後の展開

16	R7まで	事業の継続実施
	R8	事業の継続実施
	R9以降	事業の継続実施

V. 要求のポイント

17	要求のポイント	子ども・子育て支援新制度の施行に伴い必要となる保育教諭（幼稚園免許状保有者及び保育士資格取得者）の確保のため、職員の資格取得を支援する特定教育・保育施設の事業実施に要する経費について、令和5年度に引き続き、要求する。

令和8年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計					要求区分	その他		
	事務事業名		担当部署名					
	保育士宿舎借り上げ支援事業		子ども青少年	局	子育て支援	部	事業番号	014-110
							幼保政策	課

I. 基本情報

事業の位置付け								
1	堺市基本 計画 2030	施策 との 関連	有・無	戦略	3.将来に希望が持てる子育て・教育～Children's future～	施策	(1) 妊娠から学齢期まで切れのない子育て支援の充実 ②多様で質の高い教育・保育サービスの提供	
	寄与 する KPI	有・無	指標名		堺市は子育てしやすい都市だと思うと答えた保護者の割合			
		有	現状値	62.3%(2024年度)	目標値	73.0%(2030年度)		
2	堺市SDGs 未来都市 計画	施策 との 関連	有・無	ゴール	ゴール(4)質の高い教育をみんなに	ターゲット	4.2	
		有	取組	安全安心で質の高い幼児教育・保育の提供、小学校教育との連携				
		寄与 する KPI	有・無	指標名	—			
			無	現状値	—	目標値	—	
3	事業開始年度			平成 29 年度	点検対象年度		令和 8 年度	
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)			堺市保育士宿舎借り上げ支援事業補助金交付要綱				
事業の概要								
5	事業の実施主体			民間の認定こども園、保育所、小規模保育事業者、事業所内保育事業者、認証保育所				
6	事業の対象			民間の認定こども園、保育所、小規模保育事業者、事業所内保育事業者、 認証保育所	対象数		単位	
					217		施設	
7	事業の目的			保育士・保育教諭の宿舎を借り上げるための費用を支援することによって、保育人材の新規確保及び就職継続を図り、 保育士等が働きやすい環境を整備することを目的とする。				
8	事業内容			民間の補助対象事業者に対し、事業者が保育士・保育教諭用の宿舎を借り上げる費用を補助する。 (補助対象となる保育士・保育教諭に要件有。補助上限額有。)				
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載							
9	主な支出先			民間の認定こども園、保育所、小規模保育事業者、事業所内保育事業者、認証保育所				
10	公民連携・協働事業							

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定								
11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績 令和6年度	実績見込み 令和7年度	目標 令和8年度	目標 令和8年度	点検対象年度
	補助対象となる保育士・保育教諭数	施設	目標値	282	274	269	269	
			実績値	263	273			
			達成率	93%	100%			
	当該指標を選定した理由		補助対象者数の増減を確認することで当該事業の効果及びニーズが明確に把握できるため。					
	目標値の設定根拠・算出方法		補助金交付要件での上限加配幼稚園教諭数と実加配幼稚園教諭数					
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績 令和6年度	実績見込み 令和7年度	目標 令和8年度		
	補助対象となる施設への事業周知	施設	目標値	212	217	226		
			実績値	212	217			
			達成率	100%	100%			
	当該指標を選定した理由		事業を周知することで、当事業を行う園の増加につながると考えられるため。					
	目標値の設定根拠・算出方法		各年度における補助対象施設数を設定している。					

令和8年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	保育土宿舎借り上げ支援事業	事業番号	014-110
-------	---------------	------	---------

III. 令和8年度予算要求額

事業コスト

(単位：千円)

項 目	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	決算	決算	決算	予算	予算要求
事業費 (a)	111,265	121,792	112,221	120,347	117,047
国支出金	74,136	83,401	77,587	80,231	78,030
府支出金					
市債					
内訳					
その他（ ）					
受益者負担金(使用料、手数料等)					
一般財源	37,129	38,391	34,634	40,116	39,017

事業費の内訳

(単位：千円)

主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源
	R7	予算	120,347	40,116		R7	予算	R8	予算
保育土宿舎借り上げ支援事業補助金	R8	予算	117,047	39,017					
	R7	予算				R7	予算		
	R8	予算				R8	予算		
	R7	予算				R7	予算		
	R8	予算				R8	予算		
	R7	予算				R7	予算		
	R8	予算				R8	予算		
	R7	予算				R7	予算		
	R8	予算				R8	予算		

債務負担行為

(単位：千円)

15	期間	R ~ R	要求額	
----	----	-------	-----	--

IV. スケジュール

経過及び今後の展開

R7まで	事業の継続実施
R8	事業の継続実施
R9以降	事業の継続実施

V. 要求のポイント

17	要求のポイント	<p>○国基準について、令和7年度より制度内容変更あり。</p> <p>①今まで利用回数に制限がなかったが、令和7年度以降の利用について、一人一回のみ。</p> <p>②補助基準額変更（～R6：1人1ヶ月55,000円（限度額）⇒R7以降：1人1ヶ月58,000円（限度額））</p> <p><要求額積算></p> <p>過去4年度間の実績値から増加数の平均値をとり積算：116,533,100円</p> <p>経年比較し新規申請者の増加率より算出されたR8年度新規申請者見込数19名×補助単価増額分2,250円×12か月=513,000円</p> <p>合計：117,046,100円</p> <p>R7の予算要求額から減額しているが、補助対象年数が年々狭まっていることから補助対象外になる方が増加していく、申請者数は今後も減少していくと予測される。</p>
----	---------	--

令和8年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計					要求区分	その他
	事務事業名 送迎保育ステーション事業				事務事業分類	A 一般事務事業
担当部署名	子ども青少年	局	子育て支援	部	事業番号	014-126
					幼保政策	課

I. 基本情報

事業の位置付け						
1	堺市基本 計画 2030	施策 との 関連 寄与 する KPI	有・無	戦略	3.将来に希望が持てる子育て・教育～Children's future～	施策 (1) 妊娠から青年期まで切れのない子育て支援の充実 ②多様で質の高い幼児教育・保育サービスの提供
			有	取組の方向性	小5 国：77.5%算：68.7%、中2 国：59.4%数：79.1%（2025年度）	目標値 小5 国：83.0%算：74.0%、中2 国：70.0%数：84.0%（2030年度）
2	堺市SDGs 未来都市 計画	施策 との 関連 寄与 する KPI	有・無	ゴール	ゴール(4)質の高い教育をみんなに	ターゲット 4.2
			有	取組	幼児教育・保育施設の待機児童解消に向けた受入枠の確保	—
3	事業開始年度		令和 2 年度	点検対象年度	令和 10 年度	
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)		堺市送迎保育ステーション事業運営経費補助金交付要綱			
事業の概要						
5	事業の実施主体	本庁				
6	事業の対象	送迎保育ステーション事業を実施する社会福祉法人		対象数 1	単位 施設	
7	事業の目的	ヨルノ（堺区三国ヶ丘御幸通154番）（以下「ヨルノ」という。）に設置した送迎保育ステーションから、令和4年度に美原区に開園した幼保連携型認定こども園へ送迎を行うことで、保育所等待機児童0人の維持及び利用者満足度の向上に寄与することを目的とする。				
8	事業内容	民間保育事業者が、ヨルノに設置した送迎保育ステーションから、令和4年度に美原区に開園した幼保連携型認定こども園へバスでこどもを送迎するのに必要な費用（保育士雇上費、運転手雇上費、施設等運営等経費）の一部を補助する。				
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載					
9	主な支出先	社会福祉法人				
10	公民連携・協働事業					

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定								
11	保育所等待機児童数	人	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位	実績	実績見込み	目標	目標 点検対象年度
					令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和10年度
			目標値		0	0	0	0
			実績値		0	0		
達成率		100%	100%					
当該指標を選定した理由		保育所等待機児童の解消を目的として当該事業を開始したものであり、今後は保育所等待機児童数0人の維持をめざすため。						
目標値の設定根拠・算出方法		保育所等未利用者から特定保育所等への入所を希望している者などを除外						
12	利用児童数	人	活動指標(成果を上げるための手段)	単位	実績	実績見込み	目標	
					令和6年度	令和7年度	令和8年度	
			目標値		33	33	33	
			実績値		12	14		
達成率		36%	42%					
当該指標を選定した理由		ヨルノから美原区の認定こども園に、バスでこどもを送迎することで保育所等待機児童数0人の維持をめざすため。						
目標値の設定根拠・算出方法		令和4年度に事業を開始し、令和6年度以降は3、4、5歳児（それぞれ定員が11人）の利用が見込まれるため。						

令和8年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	送迎保育ステーション事業	事業番号	014-126
-------	--------------	------	---------

III. 令和8年度予算要求額

事業コスト

(単位：千円)

項 目	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	決算	決算	決算	予算	予算要求
事業費 (a)	10,704	13,000	12,960	13,000	13,000
国支出金	5,352	6,500	6,480	6,500	6,500
府支出金					
市債					
内訳					
その他（受益者負担金(使用料、手数料等)）					
一般財源	5,352	6,500	6,480	6,500	6,500

事業費の内訳

(単位：千円)

主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源
	R7	予算	13,000	6,500		R7	予算	R8	予算
堺市送迎保育ステーション事業運営経費補助金	R7	予算	13,000	6,500		R7	予算	R8	予算
	R8	予算	13,000	6,500		R7	予算	R8	予算
	R7	予算				R7	予算	R8	予算
	R8	予算				R7	予算	R8	予算
	R7	予算				R7	予算	R8	予算
	R8	予算				R7	予算	R8	予算

債務負担行為

(単位：千円)

15	期間	R ~ R	要求額	
----	----	-------	-----	--

IV. スケジュール

経過及び今後の展開

R7まで	引き続き事業を実施
R8	引き続き事業を実施
R9以降	引き続き事業を実施

V. 要求のポイント

17	要求のポイント	保育所等待機児童数0人の維持に寄与する、送迎保育ステーション事業の実施に必要な経費を要求する。
----	---------	---

令和8年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計						要求区分	その他
						事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	地域型保育事業運営補助事業					事業番号	014-137
担当部署名	子ども青少年	局	子育て支援	部	幼保政策	課	

I. 基本情報

事業の位置付け							
1	堺市基本 計画 2030	施策 との 関連 寄与 する KPI	有・無	戦略	3.将来に希望が持てる子育て・教育～Children's future～	施策	(1)妊娠から青年期まで切れのない子育て支援の充実 ②多様で質の高い幼児教育・保育サービスの提供
			有	取組の方向性	堺市は子育てしやすい都市だと思うと答えた保護者の割合		
2	堺市SDGs 未来都市 計画	施策 との 関連 寄与 する KPI	有・無	指標名	現状値	目標値	73.0%(2030年度)
			有	目標	62.3%(2024年度)	目標値	4.2
		有・無	指標名	安全安心で質の高い幼児教育・保育の提供、小学校教育との連携			—
			無	現状値	—	目標値	—
3	関連計画						
4	事業開始年度	平成 27 年度		点検対象年度	令和 7 年度		
5	実施根拠 (根拠法令、条例等)	児童福祉法、子ども・子育て支援法					
事業の概要							
6	事業の実施主体	特定地域型保育事業者（居宅訪問型保育事業を除く。以下、「特定地域型保育事業」という。）					
7	事業の対象	特定地域型保育事業を利用するこども及びその保護者。				対象数	単位
8	事業の目的	特定地域型保育事業における保育の質の向上を図ることにより、安心してこどもを生み育てられる環境を整える。					
9	事業内容	こどもの処遇向上に取り組む特定地域型保育事業に対し、運営に要した経費を補助する。					
10	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載						
11	主な支出先	特定地域型保育事業者					
12	公民連携・協働事業						

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定							
11	保育士配置改善費対象施設数	人	成果指標(目的の達成状況を測定)	実績	実績見込み	目標	目標 点検対象年度
				令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和7年度
			目標値	61	62	62	当年度の施設数
			実績値	61	62	62	
達成率	100%	100%	100%				
当該指標を選定した理由		本補助項目は、国の基準を越えて保育士を配置した場合、当該人件費を補助するもの。本補助項目の要件を満たし、補助費を取得した施設数を指標として保育の質の向上の成果を図る。（目標施設数が年々減少しているのは保育所等への移行によるもの）					
目標値の設定根拠・算出方法		各年度における特定地域型保育事業（特区小規模保育事業、家庭の保育事業は除く。）					
12	特定地域型保育事業への事業周知	施設	活動指標(成果を上げるための手段)	実績	実績見込み	目標	
				令和6年度	令和7年度	令和8年度	
			目標値	73	76	74	
			実績値	73	76	74	
達成率	100%	100%	100%				
当該指標を選定した理由		事業を周知することで、当事業を行う施設の増加につながると考えられるため。					
目標値の設定根拠・算出方法		各年度における特定地域型保育事業の施設数を設定している。					

令和8年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	地域型保育事業運営補助事業	事業番号	014-137
-------	---------------	------	---------

III. 令和8年度予算要求額

事業コスト

(単位：千円)

項 目	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	決算	決算	決算	予算	予算要求
事業費 (a)	96,197	107,824	97,151	96,953	86,402
国支出金	6,919	11,635	4,918	3,526	3,526
府支出金	1,946	8,109	1,392		
市債					
内訳					
その他（受益者負担金(使用料、手数料等)）					
一般財源	87,332	88,080	90,841	93,427	82,876

事業費の内訳

(単位：千円)

主な項目	年度		事業費	うち一般財源	主な項目	年度		事業費	うち一般財源
	R7	予算				R7	予算		
	R8	予算				R8	予算		
地域型保育事業運営補助金	R7	予算	84,239	80,713		R7	予算		
	R8	予算	85,688	82,162		R8	予算		
	R7	予算	714	714		R7	予算		
	R8	予算	714	714		R8	予算		
	R7	予算	12,000	12,000		R7	予算		
	R8	予算				R8	予算		
産休等代替職員費補助金	R7	予算				R7	予算		
	R8	予算				R8	予算		
	R7	予算				R7	予算		
	R8	予算				R8	予算		
	R7	予算				R7	予算		
	R8	予算				R8	予算		
看護師雇用補助費	R7	予算				R7	予算		
	R8	予算				R8	予算		
	R7	予算				R7	予算		
	R8	予算				R8	予算		
	R7	予算				R7	予算		
	R8	予算				R8	予算		

債務負担行為

(単位：千円)

15	期間	R ~ R	要求額	
----	----	-------	-----	--

IV. スケジュール

経過及び今後の展開

16	R7まで	事業の継続実施
	R8	事業の継続実施
	R9以降	事業の継続実施

V. 要求のポイント

17	要求のポイント	子どもの処遇向上に取り組む特定地域型保育事業に対し、運営に要する経費について、令和7年度に引き続き要求する。

令和8年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計					要求区分	その他
	事務事業名				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	市立認定こども園移管事業				事業番号	014-088
担当部署名	子ども青少年	局	子育て支援	部	幼保運営	課

I. 基本情報

事業の位置付け							
1	堺市基本 計画 2030	施策 との 関連 寄与 する KPI	有・無	戦略	3.将来に希望が持てる子育て・教育～Children's future～	施策 (1) 妊娠から青年期まで切れのない子育て支援の充実 (2) 多様で質の高い幼児教育・保育サービスの提供	
			有	取組の方向性	—		
			無	指標名	—		
	2	堺市SDGs 未来都市 計画	施策 との 関連 寄与 する KPI	有・無	目標	ゴール(4)質の高い教育をみんなに	ターゲット 4.2
有				取組	安全安心で質の高い幼児教育・保育の提供、小学校教育との連携		
無				指標名	—		
無		現状値	—		目標値	—	
2	関連計画						
3	事業開始年度	平成 12 年度		点検対象年度	令和 8 年度		
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)						
事業の概要							
5	事業の実施主体	本庁					
6	事業の対象	市立認定こども園			対象数 4	単位 箇所	
7	事業の目的	民間活力の導入により、効率的・効果的な施設運営を行う。また多様化する教育・保育需要への迅速・柔軟な対応や、施設の老朽化解消を図る。					
8	事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ■市が設置・運営を行ってきた市立認定こども園について、設置・運営主体を社会福祉法人等に移管し、民営化を実施する。 ○民営化後の無償貸付期間終了に伴う市有地有償化 ○民営化園旧園舎の維持管理 ○保育需要の動向を踏まえた、各施設の最適な民営化手法の採用 					
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載						
9	主な支出先	移管先法人					
10	公民連携・協働事業						

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定							
11	成果指標(目的の達成状況を測定) 移管箇所数（累計）	単位 箇所	実績		実績見込み	目標	
			令和6年度		令和7年度	令和8年度	令和8年度
			目標値	27	27	27	27
	実績値	23	23				
達成率	85%	85%					
	当該指標を選定した理由	民営化方針にて移管対象園が決定しているため、成果指標としている。					
	目標値の設定根拠・算出方法	平成16年に25か所、平成27年に美原区2か所の計27か所を移管することを決定・公表。					
12	活動指標(成果を上げるための手段) 民営化による市有地有償（貸付・売却）施設数	単位 箇所	実績		実績見込み	目標	
			令和6年度		令和7年度	令和8年度	
			目標値	6	5	4	
	実績値	6	5				
達成率	100%	100%					
	当該指標を選定した理由	市有地の有償化を行っていくことで、市の歳入確保につながるため。					
	目標値の設定根拠・算出方法	無償貸付期間終了による市有地有償貸付施設数 + 売却施設数					

令和8年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	市立認定こども園移管事業	事業番号	014-088
-------	--------------	------	---------

III. 令和8年度予算要求額

事業コスト

(単位：千円)

項 目	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	決算	決算	決算	予算	予算要求
事業費 (a)	3,128	1,825	2,097	2,374	2,772
国支出金					
府支出金					
市債					
内訳					
その他（ ）					
受益者負担金(使用料、手数料等)					
一般財源	3,128	1,825	2,097	2,374	2,772

事業費の内訳

(単位：千円)

主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源
	R7	予算	15	15		R7	予算	450	450
印刷製本費	R8	予算	0	0	元美原きた保育所敷地管理除草業務	R8	予算	150	150
手数料	R7	予算	526	526	元美原きた保育所敷地管理防草シート設置業務	R7	予算	0	0
	R8	予算	0	0		R8	予算	2,420	2,420
移管保育所等境界確定測量業務	R7	予算	1,136	1,136		R7	予算	0	0
	R8	予算	0	0	防災設備保守点検業務	R8	予算	75	75
元美原きた保育所園舎機械警備業務	R7	予算	127	127		R7	予算		
	R8	予算	127	127		R8	予算		
民営化用地売却に係る移管先法人経営診断業務	R7	予算	120	120		R7	予算		
	R8	予算	0	0		R8	予算		

債務負担行為

(単位：千円)

15	期間	R ~ R	要求額	
----	----	-------	-----	--

IV. スケジュール

経過及び今後の展開

16	R7まで	・これまでに23箇所の市立こども園（保育所）を社会福祉法人へ移管。
	R8	・残る民営化対象こども園の民営化等実施に向けた諸条件の整理など。
	R9以降	・民営化後の無償貸付期間終了に伴う市有地有償化。 ・残る民営化対象こども園の民営化等実施に向けた諸条件の整理など。

V. 要求のポイント

17	要求のポイント	
		・民営化後の無償貸付期間終了に伴う市有地有償化に関する事。 ・民営化後の跡地の適正な維持管理に関する事。

令和8年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計					要求区分	その他
	事務事業名		担当部署名			
保育士等就職促進事業				事業番号		014-102
子ども青少年	局	子育て支援	部	幼保運営		課

I. 基本情報

事業の位置付け							
1	堺市基本 計画 2030	施策 との 関連 寄与 する KPI	有・無	戦略	3.将来に希望が持てる子育て・教育～Children's future～	施策 (1)妊娠から青年期まで切れのない子育て支援の充実 (2)多様で質の高い幼児教育・保育サービスの提供	
			有	取組の方向性	—		
			無	指標名	—		
2	堺市SDGs 未来都市 計画	施策 との 関連 寄与 する KPI	有・無	目標	ゴール(4)質の高い教育をみんなに	ターゲット 4.2	
			有	取組	安全安心で質の高い幼児教育・保育の提供、小学校教育との連携		
			無	指標名	—		
			無	現状値	—	目標値	—
3	事業開始年度	平成 28 年度		点検対象年度	令和 8 年度		
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	堺市保育士等就職促進事業補助金交付要綱					
事業の概要							
5	事業の実施主体	本庁					
6	事業の対象	保育士試験合格後1年以内に保育士証の交付を受け、堺市内の民間施設で、保育士又は保育教諭として週20時間以上勤務することが決定し、かつ、2年以上勤務することが見込まれる者			対象数 —	単位 —	
7	事業の目的	保育士（大阪府の地域限定保育士を含む）試験受験のための学習に要した費用を補助することで、保育士資格取得者の拡充を図り、本市の保育士確保を推進し、子どもを安心して育てることができる体制整備につなげることを目的とする。					
8	事業内容	市内の民間の認定こども園等へ勤務することが決定した保育士等を対象として、保育士試験受講講座の受講料等の1/2（上限150千円）を助成。					
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載						
9	主な支出先	保育士・保育教諭					
10	公民連携・協働事業						

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定						
11	成果指標(目的の達成状況を測定) 補助金が交付者のうち、年度末時点において継続して勤務している者の数 (勤務開始日から2年間)	人	実績 令和6年度	実績見込み	目標	目標 点検対象年度
				令和7年度	令和8年度	令和8年度
			目標値 3	3	3	3
実績値 0	0	—	—			
達成率 0%	0%	—	—			
	当該指標を選定した理由	制度の利用により、継続勤務を担保することで、安定した保育サービスの供給に寄与すると考えられるため。				
	目標値の設定根拠・算出方法	交付決定後2年間の対象者数をもとに算出				
12	活動指標(成果を上げるための手段) 補助金交付件数	人	実績 令和6年度	実績見込み	目標	
				令和7年度	令和8年度	
			目標値 3	3	3	
	実績値 0	3	—	—		
達成率 0%	100%	—	—			
	当該指標を選定した理由	制度の利用により、保育士確保の推進に寄与すると考えられるため。				
	目標値の設定根拠・算出方法	過去の実績値をもとに算出				

令和8年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	保育士等就職促進事業	事業番号	014-102
-------	------------	------	---------

III. 令和8年度予算要求額

事業コスト

(単位：千円)

項 目	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	決算	決算	決算	予算	予算要求
事業費 (a)	207	0	0	300	300
国支出金	103			150	150
府支出金					
市債					
内訳					
その他（受益者負担金(使用料、手数料等)）					
一般財源	104	0	0	150	150

事業費の内訳

(単位：千円)

主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源
	R7	予算	300	150		R7	予算	R8	予算
保育士等就職促進事業補助金	R7	予算				R7	予算		
	R8	予算	300	150		R8	予算		
	R7	予算				R7	予算		
	R8	予算				R8	予算		
	R7	予算				R7	予算		
	R8	予算				R8	予算		
	R7	予算				R7	予算		
	R8	予算				R8	予算		
	R7	予算				R7	予算		
	R8	予算				R8	予算		
	R7	予算				R7	予算		
	R8	予算				R8	予算		

債務負担行為

(単位：千円)

15	期間	R ~ R	要求額	
----	----	-------	-----	--

IV. スケジュール

経過及び今後の展開

R7まで	平成28年度事業開始、以降継続実施
R8	事業の継続実施
R9以降	事業の継続実施

V. 要求のポイント

17	要求のポイント	継続実施に要する経費を要求する。
----	---------	------------------

令和8年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計					要求区分	その他
	事務事業名				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	さかいプレ保育士事業				事業番号	014-111
担当部署名	子ども青少年	局	子育て支援	部	幼保運営	課

I. 基本情報

事業の位置付け							
1	堺市基本 計画 2030	施策 との 関連 寄与 する KPI	有・無	戦略	3.将来に希望が持てる子育て・教育～Children's future～	施策 (1) 妊娠から青年期まで切れのない子育て支援の充実 ②多様で質の高い幼児教育・保育サービスの提供	
			有	取組の方向性	—		
			無	指標名	—		
	2	堺市SDGs 未来都市 計画	施策 との 関連 寄与 する KPI	有・無	ゴール	ゴール(4)質の高い教育をみんなに	ターゲット 4.2
有				取組	安全安心で質の高い幼児教育・保育の提供、小学校教育との連携		
無				指標名	—		
無		現状値	—		目標値	—	
3	事業開始年度	平成 29 年度		点検対象年度	令和 8 年度		
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)						
事業の概要							
5	事業の実施主体	本庁					
6	事業の対象	・【高校生】高等学校（全日制・定時制・通信制）に在籍する生徒 ・【学生】指定保育士養成施設に在籍する学生 ・【一般】市内の民間教育・保育施設等での就職を希望する者（資格不問）			対象数	単位	
7	事業の目的	高等学校（全日制・定時制・通信制）に在籍する生徒、指定保育士養成施設に在籍する学生及び潜在保育士等を対象に、市内の認定こども園等において現場体験ができる機会を提供することで、教育・保育現場での就労に対する不安の軽減を図り、勤労意欲の向上を後押しし、就職に向けた支援等を行うことにより、保育士等の人材確保につなげることを目的とする。					
8	事業内容	<p>【受け入れ先】 ・堺市内の認定こども園等 【実施期間】 ・令和8年4月～令和9年2月末 【実施内容】 ・ボランティアとして、教育・保育を体験する。 ・1回あたり半日（2～3時間）程度、1～2回程度実施 【その他】 ・一般参加者については、「堺市保育士等就職支援コーディネート事業」（無料職業紹介事業）へ登録し、就職に向けた支援を行う。</p>					
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載						
9	主な支出先	保育士・保育教諭、学生等					
10	公民連携・協働事業						

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定						
11	成果指標(目的の達成状況を測定) 有資格の参加者のうち、就職に至った者 者の数	人	実績 令和6年度	実績見込み	目標	目標 点検対象年度
				令和7年度	令和8年度	令和8年度
			目標値 3	3	3	3
	実績値 2	3				
達成率 67%	100%					
当該指標を選定した理由		就職に向けた支援を行った参加者が市内の認定こども園等に就職することは、保育士等の人材確保につながると考えられるため。				
目標値の設定根拠・算出方法		過去の参加者の実績値をもとに算出				
12	活動指標(成果を上げるための手段) 参加者数	人	実績 令和6年度	実績見込み	目標	
				令和7年度	令和8年度	
			目標値 26	26	26	
	実績値 8	15				
達成率 31%	58%					
当該指標を選定した理由		目的を達成するためには、事業に参加してもらうことが必要であるため。				
目標値の設定根拠・算出方法		過去の実績値及び事業周知先（指定保育士養成校）数をもとに算出				

令和8年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	さかいプレ保育士事業	事業番号	014-111
-------	------------	------	---------

III. 令和8年度予算要求額

事業コスト

(単位：千円)

13 財 源 内 訳	項目	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		決算	決算	決算	予算	予算要求
	事業費 (a)	0	52	337	543	938
国支出金						
府支出金						
市債						
その他 ()						
受益者負担金(使用料、手数料等)						
一般財源		0	52	337	543	938

事業費の内訳

(単位：千円)

14 事 業 費 内 訳	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源
		R7	予算				R7	予算		
		R8	予算	100	100		R8	予算		
謝礼金		R7	予算	60	60		R7	予算		
その他		R8	予算	100	100		R8	予算		
		R7	予算	483	483		R7	予算		
		R8	予算	838	838		R8	予算		
		R7	予算				R7	予算		
		R8	予算				R8	予算		
		R7	予算				R7	予算		
		R8	予算				R8	予算		
		R7	予算				R7	予算		
		R8	予算				R8	予算		

債務負担行為

(単位：千円)

15	期間	R ~ R	要求額	
----	----	-------	-----	--

IV. スケジュール

経過及び今後の展開

16	R7まで	・平成29年度 事業開始 ・令和元年度 制度拡充 ・令和6年度 対象者拡充（学生） ・令和7年度 対象者拡充（高校生）
	R8	事業の継続実施
	R9以降	事業の継続実施

V. 要求のポイント

17	要求のポイント	
		潜在保育士や指定養成施設に在籍する学生など、市内民間保育施設等への就職を希望する方に対して、現場体験ができる機会を提供することによって、参加者及び事業者ともに就職後のイメージがしやすく、参加者の満足度も高い。継続実施に要する経費を要求する。

令和8年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計					要求区分	その他
	事務事業名 小規模保育事業等巡回支援事業				事務事業分類	A 一般事務事業
担当部署名	子ども青少年	局	子育て支援	部	事業番号	014-122
					幼保支援	課

I. 基本情報

事業の位置付け							
1	堺市基本 計画 2030	施策 との 関連 寄与 する KPI	有・無	戦略	3.将来に希望が持てる子育て・教育～Children's future～	施策 (1) 妊娠から青年期まで切れのない子育て支援の充実 ②多様で質の高い幼児教育・保育サービスの提供	
			有	取組の方向性			
			有・無	指標名	—		
		無	現状値	—	目標値	—	
2	堺市SDGs 未来都市 計画	施策 との 関連 寄与 する KPI	有・無	ゴール	ゴール(4)質の高い教育をみんなに	ターゲット 4.2	
			有	取組	安全安心で質の高い幼児教育・保育の提供、小学校教育との連携		
			有・無	指標名	—		
		無	現状値	—	目標値	—	
3	事業開始年度	平成 1 年度		点検対象年度	令和 8 年度		
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	児童福祉施設の設備及び運営に関する基準第3条第2項					
事業の概要							
5	事業の実施主体	本庁					
6	事業の対象	本市内に設置する小規模保育事業所及び認可外保育施設等				対象数 単位 288 施設	
7	事業の目的	経験豊富な保育教諭等が小規模保育事業所及び認可外保育施設等に対し、保育に関する様々な相談支援等を定期的に行うことで保育の質の向上を図る。					
8	事業内容	保育現場の経験を有する保育教諭等の専門職を巡回指導員としてチームを結成し、これまでの経験とノウハウを最大限に活かして相談支援を実施する。 ・相談支援の頻度は施設ごとにおおむね年に1回程度 ・保育者や施設長からの運営や保育内容、食育等に関する相談に応じる寄り添い型の支援 ・巡回に加え、電話やメールを活用した臨機応変な相談支援の実施					
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載						
9	主な支出先						
10	公民連携・協働事業						

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定						
11	成果指標(目的の達成状況を測定) 巡回支援実施回数	単位 回	実績 令和6年度	実績見込み	目標	目標 点検対象年度 令和8年度
				令和7年度	令和8年度	令和8年度
			目標値 308	304	304	304
		実績値 171	169			
	達成率 56%	56%				
	当該指標を選定した理由	巡回支援を定量的に測ることが可能な指標であるため				
	目標値の設定根拠・算出方法	本市内に設置される小規模保育事業及び認可外保育施設（届出対象）等への相談支援回数				
12	活動指標(成果を上げるための手段) 巡回支援実施施設数	単位 施設	実績 令和6年度	実績見込み	目標	
				令和7年度	令和8年度	
			目標値 154	152	152	
		実績値 152	149			
	達成率 99%	98%				
	当該指標を選定した理由	巡回支援を定量的に測ることが可能な指標であるため				
	目標値の設定根拠・算出方法	本市内に設置される小規模保育事業及び認可外保育施設（届出対象）等の対象施設数				

令和8年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	小規模保育事業等巡回支援事業	事業番号	014-122
-------	----------------	------	---------

III. 令和8年度予算要求額

事業コスト

(単位：千円)

項 目	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	決算	決算	決算	予算	予算要求
事業費 (a)	2,424	2,011	924	3,488	3,848
国支出金	555	539	22	709	971
府支出金	0	0	0	0	0
市債	0	0	0	0	0
内訳	その他 ()	0	0	0	0
受益者負担金(使用料、手数料等)	0	0	0	0	0
一般財源	1,869	1,472	902	2,779	2,877

事業費の内訳

(単位：千円)

主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源
	R7	予算				R7	予算		
	R8	予算				R8	予算		
会計年度任用職員報酬	R7	予算	2,340	1,864		R7	予算		
	R8	予算	2,592	1,938		R8	予算		
	R7	予算	897	715		R7	予算		
	R8	予算	1,005	752		R8	予算		
	R7	予算	173	138		R7	予算		
	R8	予算	173	129		R8	予算		
旅費	R7	予算	30	24		R7	予算		
	R8	予算	30	22		R8	予算		
	R7	予算	48	38		R7	予算		
	R8	予算	48	36		R8	予算		
消耗品費	R7	予算	30	24		R7	予算		
	R8	予算	30	22		R8	予算		
使用料及び賃借料	R7	予算	48	38		R7	予算		
	R8	予算	48	36		R8	予算		

債務負担行為

(単位：千円)

15	期間	R ~ R	要求額	
----	----	-------	-----	--

IV. スケジュール

経過及び今後の展開

R7まで	本市内の地域型保育事業所及び認可外保育施設等に対し、保育に関する様々なアドバイス等を行うことで保育の質の向上を図ることを目的に巡回支援を実施する。
R8	事業の継続実施
R9以降	事業の継続実施

V. 要求のポイント

17	要求のポイント	引き続き、地域型保育事業所及び認可外保育施設への巡回支援に要する専門職の人事費及び諸経費を要求する。
----	---------	--

令和8年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計					要求区分	その他
	事務事業名				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	子ども相談所相談支援事業				事業番号	014-148
担当部署名	子ども青少年	局	子ども相談所	部	育成相談	課

I. 基本情報

事業の位置付け							
1	堺市基本 計画 2030	施策 との 関連 寄与 する KPI	有・無	戦略	3.将来に希望が持てる子育て・教育～Children's future～	施策 (5) 厳しい環境にあるこどもと家庭への支援の充実 ③重大な児童虐待ゼロをめざした取組	
			有	取組の方向性	—		
			無	指標名	—		
2	堺市SDGs 未来都市 計画	施策 との 関連 寄与 する KPI	有・無	目標	ゴール(16)平和と公正をすべての人に	ターゲット	
			有	取組	児童虐待の防止に向けた取組の強化		
			無	指標名	—		
			無	現状値	—	目標値	—
3	事業開始年度	平成 18 年度		点検対象年度	令和 9 年度		
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	児童福祉法					
事業の概要							
5	事業の実施主体	出先機関					
6	事業の対象	18歳未満のこども（令和7年4月1日現在）			対象数	単位	
					116,535	人	
7	事業の目的	個々のこどもや家庭に対して最も効果的な援助を行い、こどもの福祉を図るとともに、その権利を擁護する。					
8	事業内容	○児童の福祉に関する様々な問題について、家庭その他の相談に応ずる。 ○児童及びその家庭につき、必要な調査や医学的、心理学的、教育学的、社会学的及び精神保健上の判定を行う。 ○児童及びその保護者につき、上記の調査又は判定に基づいて必要な指導を行う。 ○児童の一時保護及び児童福祉施設等への入所措置を行う。					
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	虐待通告からこどもの安全確認までを24時間以内に行う「24時間ルール」を採用し、迅速な対応に努めている。					
9	主な支出先						
10	公民連携・協働事業						

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定						
11	要保護児童とその家庭等への支援の充実	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位	実績	実績見込み	目標
				令和6年度	令和7年度	令和8年度
			—	—	—	—
			目標値	—	—	—
実績値	—	—	—			
達成率	—	—	—	—		
当該指標を選定した理由		堺市基本計画2030の重点戦略3の施策（5）「厳しい環境にあるこどもと家庭への支援の充実」に寄与するものであるため。				
目標値の設定根拠・算出方法		子ども相談所の相談対応体制の強化及び子育て支援プログラム等の実施				
12	子ども相談所における相談対応件数	活動指標(成果を上げるための手段)	単位	実績	実績見込み	目標
				令和6年度	令和7年度	令和8年度
		目標値	—	—	—	
		実績値	5,760	—	—	
達成率	—	—	—	—		
当該指標を選定した理由		活動実数を表す指標として適当であるため。また、厚生労働省に報告している統計であり、他自治体との比較が可能であるため。				
目標値の設定根拠・算出方法		保護者等からの相談対応件数のため、目標値の設定になじまない。				

令和8年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	子ども相談所相談支援事業	事業番号	014-148
-------	--------------	------	---------

III. 令和8年度予算要求額

事業コスト

(単位：千円)

項 目	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	決算	決算	決算	予算	予算要求
事業費 (a)	15,837	19,536	19,638	26,131	27,281
国支出金	7,903	9,493	7,839	4,897	8,277
府支出金				4,379	4,385
市債					
内訳					
その他 ()					
受益者負担金(使用料、手数料等)					
一般財源	7,934	10,043	11,799	16,855	14,619

事業費の内訳

(単位：千円)

主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源
	R7	予算	13,836	9,686		R7	予算	—	—
事業費内訳	R8	予算	13,389	6,730	費用弁償（弁護士交通費） 負担金（親子関係再構築支援事業（大阪府））	R8	予算	432	432
	R7	予算	1,400	1,400		R7	予算	1,028	514
	R8	予算	1,554	1,499		R8	予算	1,028	514
	R7	予算	10	10		R7	予算		
	R8	予算	10	10		R8	予算		
	R7	予算	5,810	2,905		R7	予算		
委託料	R8	予算	5,810	2,905		R8	予算		
	R7	予算	4,047	2,340		R7	予算		
	R8	予算	5,058	2,529		R8	予算		

債務負担行為

(単位：千円)

15	期間	R ~ R	要求額	
----	----	-------	-----	--

IV. スケジュール

経過及び今後の展開

16	R7まで	・事業の継続実施
	R8	・事業の継続実施
	R9以降	・事業の継続実施

V. 要求のポイント

17	要求のポイント	近年特に深刻化する児童虐待、多様化する相談等に対応し、こどもに関する相談を受け、問題解決にむけた援助を行なうにあたり、児童虐待防止のための支援事業やカウンセリングの強化事業・里親制度を推進するための里親支援事業・児童福祉施設における基幹的職員を養成するための支援事業・児童福祉施設を退所した児童への生活支援事業等を実施する。